平成22年「証券投資についてのアンケート」
調査結果報告書

Ⅰ 「証券投資についてのアンケート」調査結果 p 1
Ⅱ 「投資の日」イベントアンケート調査結果より p65
付 調査票 p86

平成22年12月

日本証券業協会

Ⅰ

証券投資についてのアンケート
調査結果

目次

調査概要 …… 3

結果概要 …… 4

回答者属性 …… 6

調査結果

1.「投資家」と証券投資

1） 証券投資に対する考え方 …… 10

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 …… 16

3） 関心のある金融商品 …… 33

4） 金融商品や証券会社等のサービスに求めること …… 34

2.「投資経験者（過去に経験有り）」と証券投資

1） 過去取引していた金融商品について …… 35

2） 投資経験者（過去に経験有り）が証券投資をやめた理由 …… 36

3.「投資未経験者（有関心層）」と証券投資

1） 関心のある金融商品 …… 37

2） 証券投資を行なっていない理由 …… 38

4.「投資未経験者（無関心層）」と証券投資

1） 証券投資に対するイメージ …… 39

2） 証券投資に興味を持つきっかけ …… 40

5. 証券投資に関する理解と要望

1） 商品･サービスの認知度 …… 41

2） 制度･機関の認知度 …… 46

3） 法律やルールについて …… 51

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと（自由回答） …… 56

調査概要

【調査目的】

証券投資に対する信頼性を向上させ、証券市場のさらなる発展を目指すため、
現状における利用者等（投資家、投資経験者及び一般消費者）からの満足度、
意見等を把握し、今後の施策の検討に際しての基礎資料とする。

【調査対象】

全国の証券会社等の利用者及び未利用者

【回収数】

35,298サンプル

【有効回答数】

35,176サンプル

【調査方法】

① 書面によるアンケート調査

・ 証券会社等が主催するセミナー会場等への来場者に対しアンケート用紙を配布
・ 証券会社等の営業員を通じ、訪問先顧客等に対しアンケート用紙を配布

② ウェブサイトを通じたアンケート調査

・ アンケート専用サイトを開設し、本協会及び証券会社等のウェブサイトからのリンクを通じて、同専用サイトへの訪問者に対しオンラインアンケートを実施
・ 外部委託先の調査会社を通じ、アンケートモニターに対しオンラインアンケートを実施

【調査期間】

平成２２年10月13日（水）～11月11日（木）

結果概要 ①

《全体への質問回答》

●回答者の性別は、男性が65.3%、女性が34.7%であった。

●年齢層は、「60代以上」が29.0%、次いで「50代」が20.9%、「40代」20.7%、「30代」19.4%となり、「20代」は9.9%に留まる。

●職業は、「会社員」が37.8%と最も多く、次いで「無職」18.7%、「専業主婦」14.8%と続いている。

●投資態度は、「投資家」が最も多く72.1%、「投資未経験者」が22.6%、「投資経験者（過去に経験有り）」が5.3%であった。「投資家」の内訳としては、「インターネット取引」が64.7%で、「対面取引」が35.3%であった。

●商品・サービスの認知度では、「MMF、個人向け国債などの安全性の高い商品」の認知度が59.5%と最も高く、「投資家」においては7割以上の回答があった。

●制度・機関の認知度は、「顧客資産の分別管理」を「知っている」との回答が30.1%であった。「名前を知っている程度」までを含むと55.2%となり、唯一5割を上回った。
「名前を知っている程度」までを含む知名度で次ぐのは、「自主規制機関（日本証券業協会など）」45.8%、「投資者保護基金」43.7%、「証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）」が26.9%と続く。

●証券投資を行ううえで、特に強化するべきこととして、「不公正な取引等への厳格な対応」との回答が34.5%と最も高い。投資態度でみると「投資家（インターネット取引）」が40.9%と最も高かった。

●証券業界へ、今後期待することとしては、「上場株式等の軽減税率の維持」が47.8%で最も高く、次いで「財産形成制度の充実」が18.8%であった。

●証券市場の発展のために取り組むべきこと（自由回答）は、「市場の活性化」が25.5%となり、次いで「証券会社等のサービス等向上」が22.9%で続く。投資態度でみると、「投資家（対面取引）」では「証券会社等のサービス等向上」が35.9%と最も高く、「投資家（インターネット取引）」では「市場の活性化」が30.2%で最も高かった。

結果概要 ②

《投資家のみの質問回答》

●証券投資に対する考え方で、「強く意識する」ものとしては、「バランスのよさ」が56.3%で最も高く、次いで「高い安全性」が54.0%となっている。一方、「デリバティブ取引（先物オプション取引など）」の「積極的に利用したい」は4.8%に留まる。

●証券投資に対する満足度と重視点を見ると、満足度「5（高い）」は、「営業員の誠実さ」が最も高く25.1%、次いで、「取引画面の使い勝手」22.4%、「システムの安定性」20.0%の順。また、重視点として最も高かったのは「手数料の水準」であった。

●関心のある金融商品は、「株式」74.5%、次いで「投資信託」42.4%であった。

●金融商品や証券会社等のサービスに求めることとしては、「わかりやすい商品説明」が45.4%で最も高く、次いで「取引や商品にかかるコストの透明化」42.4%、「保有している商品の価格情報の充実」40.6%、「リターンの向上」38.3%と続いている。

●現行の法律やルールがわかりやすいかの問いに対しては、「わかりにくい」が最も多く60.1%、「わかりやすい」が7.2%、「どちらとも言えない」が32.7%であった。

●商品を購入する際に受ける説明や書面については、「過剰に感じる」が最も多く49.3%、「適切である」が40.1%、「足りない」が10.6%であった。

《投資経験者（過去に経験有り）のみの質問回答》

●過去取引していた金融商品では、「株式」が78.6%で最も高く、次いで「投資信託」が37.8%であった。

●投資経験者が証券投資をやめた理由としては、「損をした（損をするのが嫌だった）から」が52.5%で最も高かった。年代別でみると、50代で「損をした（損をするのが嫌だった）から」が56.3%と最も高い。

《投資未経験者（有関心層）のみの質問回答》

●関心のある金融商品としては、「株式」が66.7%で最も高い。次いで「投資信託」が36.4%であった。

●証券投資を行っていない理由は、「損をしそう（リスクが高い）だから」が51.5%で最も高く、次いで、「商品や取引の仕組みがよくわからない（知識がない）から」が46.4%、「投資に回す資金がないから」が44.8%となっている。

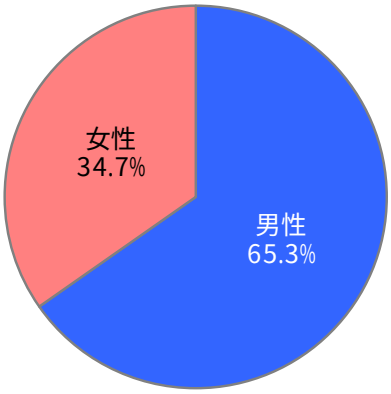
《投資未経験者（無関心層）のみの質問回答》

●証券投資に対するイメージは、「難しい」が57.9%で最も高い。次いで、「ギャンブルのようなもの」が47.5%であった。年代別でみると、20代以下では「難しい」が73.0%と高い。

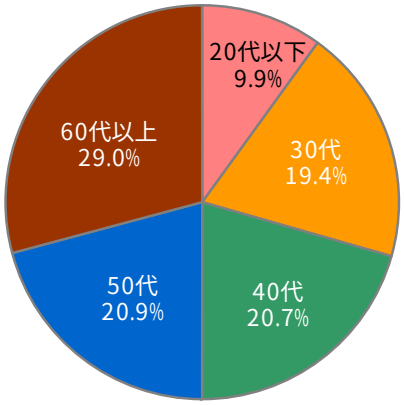
●証券投資に興味を持つきっかけでは、「資金に余裕ができること」との回答が49.0%で最も高い。次いで、「何があっても証券投資は考えない」が35.7%で続き、「金融経済や証券投資に関する知識が増えること」が24.9%であった。

回答者属性

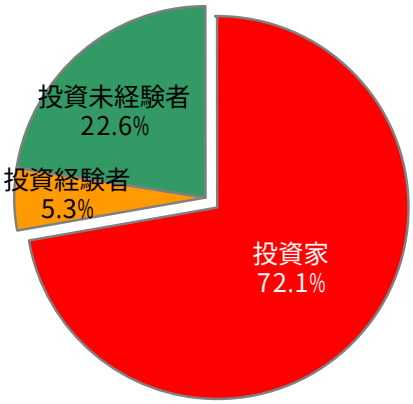
性別
(回答者数:35,165名)



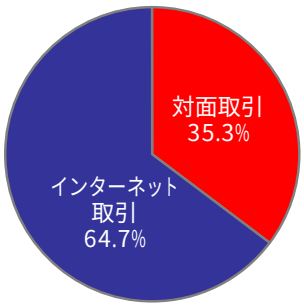
年代別
(回答者数:35,155名)



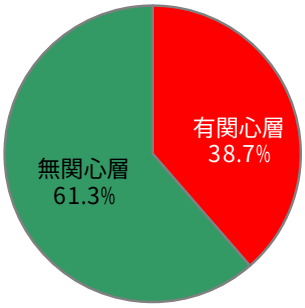
投資態度
(回答者数:35,176名)



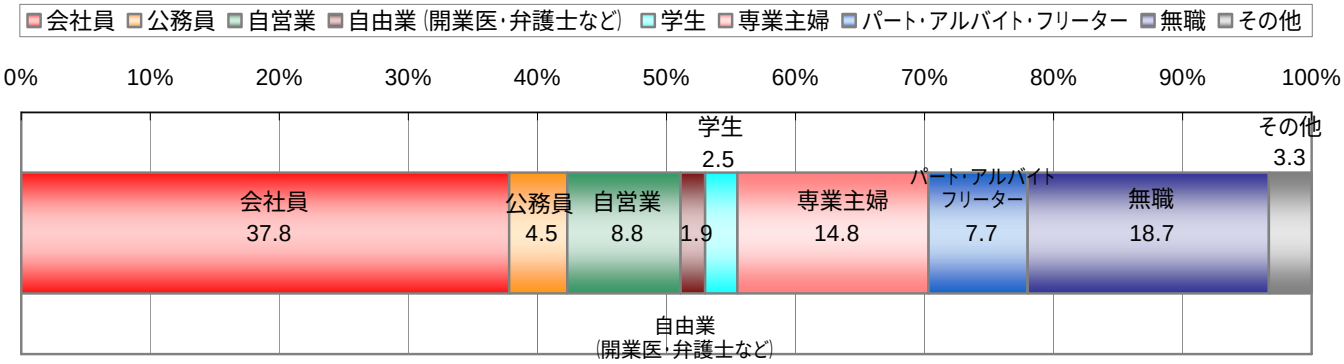
投資家内訳
(回答者数:25,367名)



投資未経験者内訳
(回答者数:7,947名)



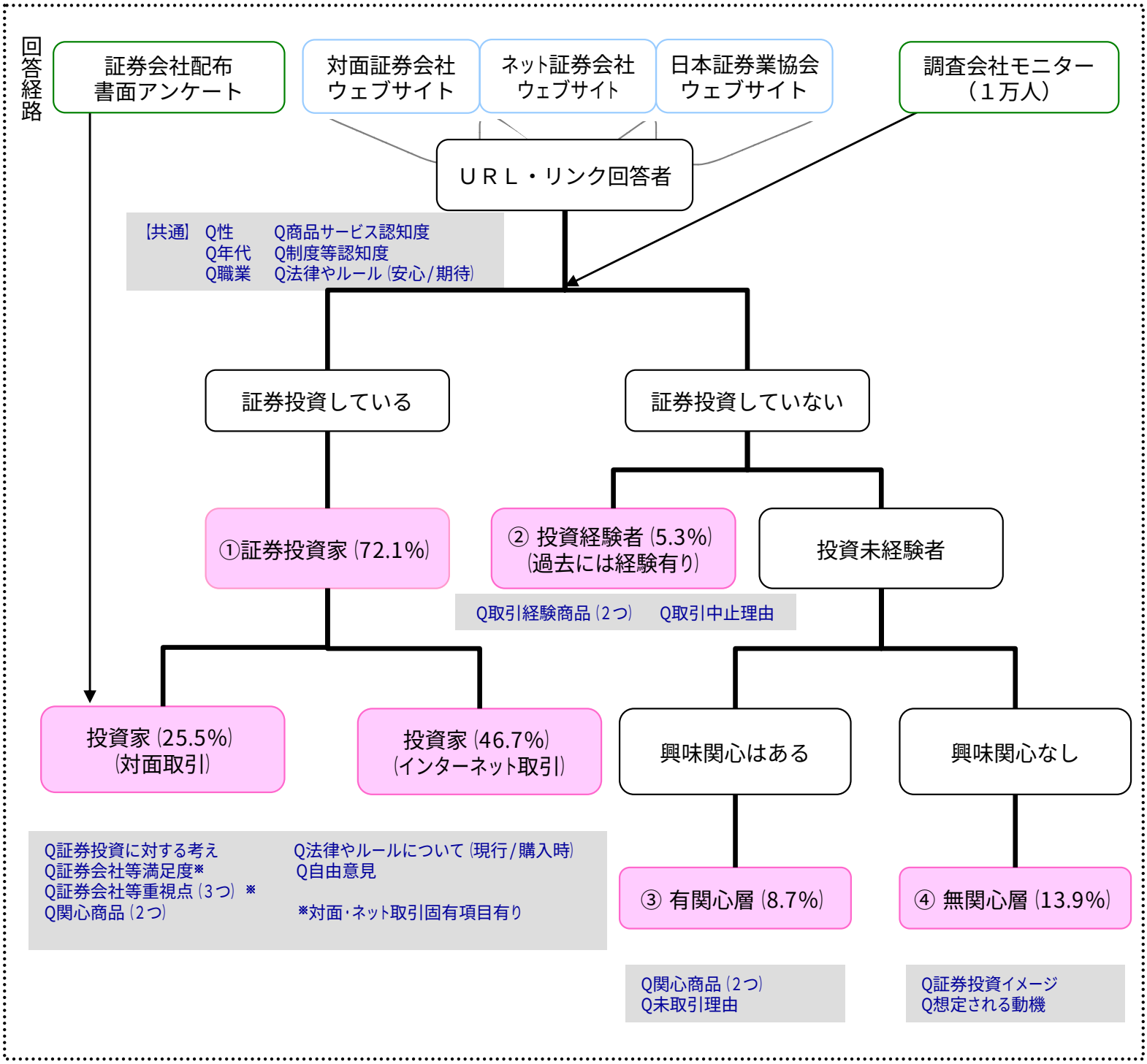
職業別 (回答者数:35,150名)



回答者の投資態度 【全体ベース】 (回答者数:35,176名)

調査設問には、全員に尋ねた「共通設問」と、回答者を投資態度から4分類に分けて尋ねた「個別設問」がある。全体の投資態度比率は、下記の通り。

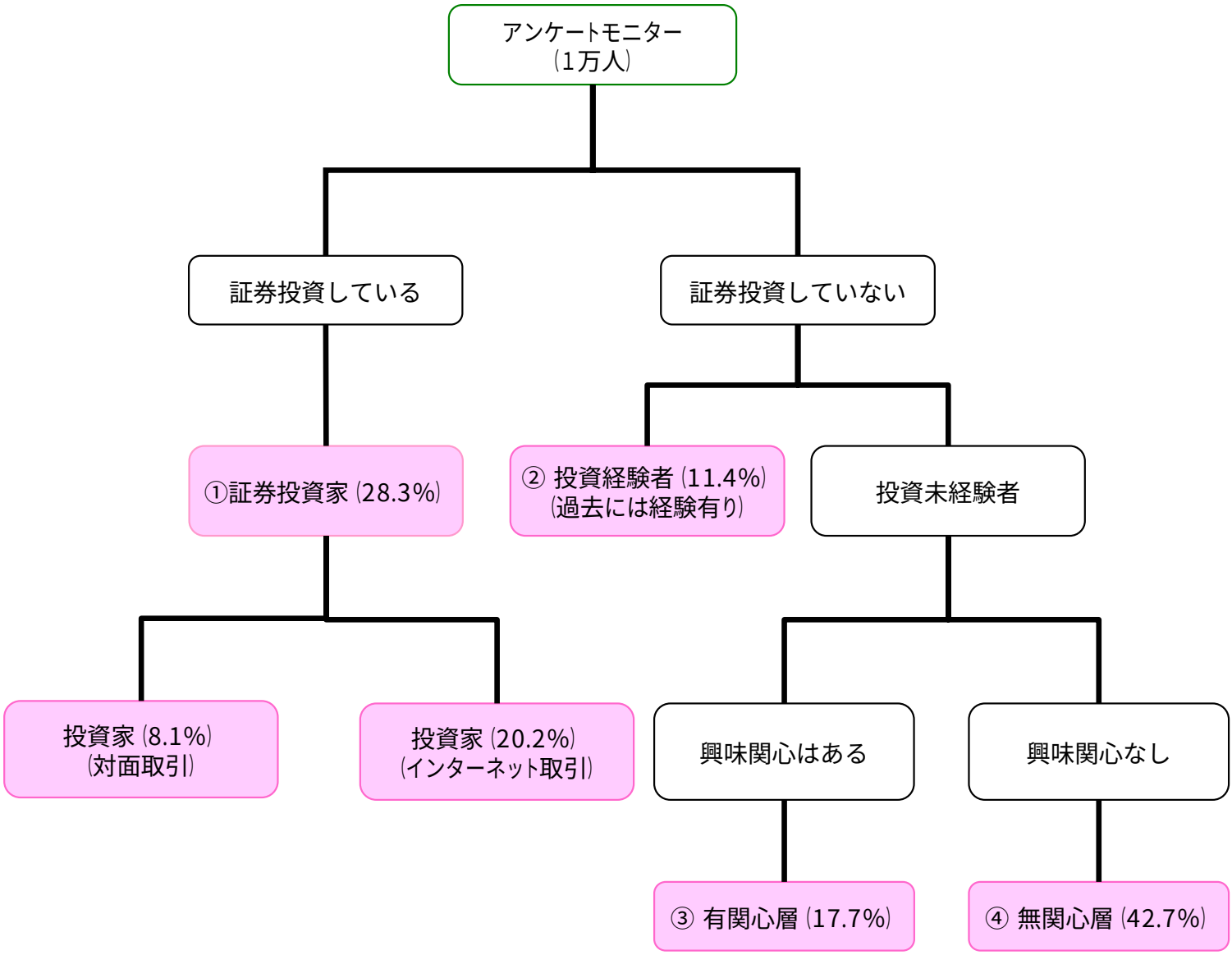
①投資家 25,367s (72.1%)
②投資経験者 (過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない) 1,862s (5.3%)
③有関心層 (証券投資の経験はないが、興味はある) 3,073s (8.7%)
④無関心層 (証券投資の経験なく、興味もない) 4,874s (13.9%)



回答者の投資態度【インターネット調査モニターベース】（回答者数：10,000名）

参考までに、インターネット調査モニター10,000人（全国の18～69才男女）の投資態度比率は下記の通りであった。

①投資家　2,827ｓ　（28.3%）
②投資経験者（過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない）　1,139ｓ　（11.4%）
③有関心層（証券投資の経験はないが、興味はある）　1,766ｓ　（17.7%）
④無関心層（証券投資の経験なく、興味もない）　4,268ｓ　（42.7%）



調査結果

特記事項

①集計対象は、無回答者を除いた回答者ベースとした。

②数表内の網掛けについて

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア

スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

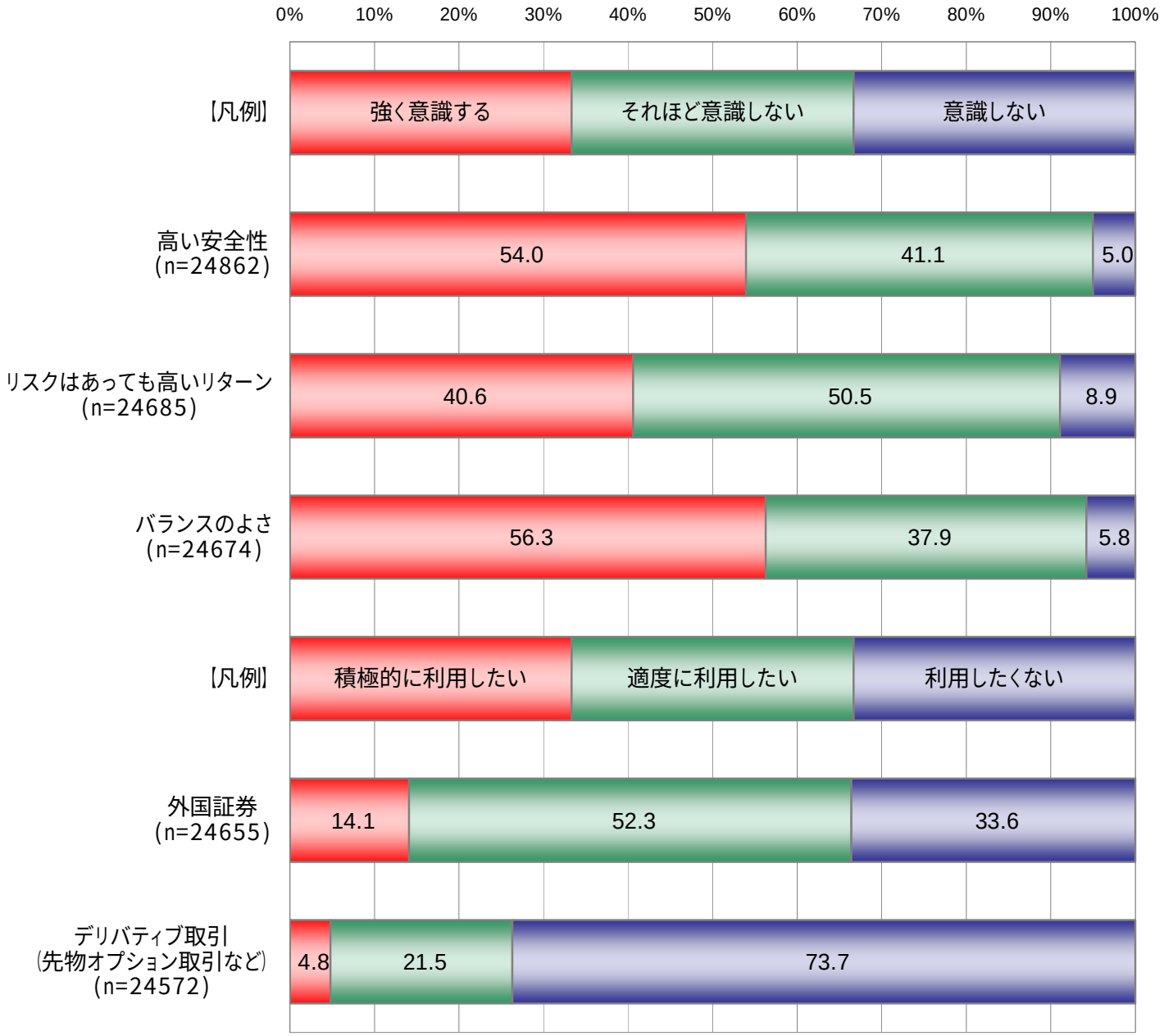
1.「投資家」と証券投資

1） 証券投資に対する考え方

Q：**あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。**

●投資家全体でみた「強く意識する」では、「バランスのよさ」が56.3%で最も高い。
次いで、「高い安全性」が54.0%。「リスクはあっても高いリターン」は40.6%に留まる。

●投資家全体でみた「積極的に利用したい」では、「外国証券」が14.1%。
「デリバティブ取引（先物オプション取引など）」の「利用したくない」が73.7%に達する。



1.「投資家」と証券投資

1） 証券投資に対する考え方 -【高い安全性】

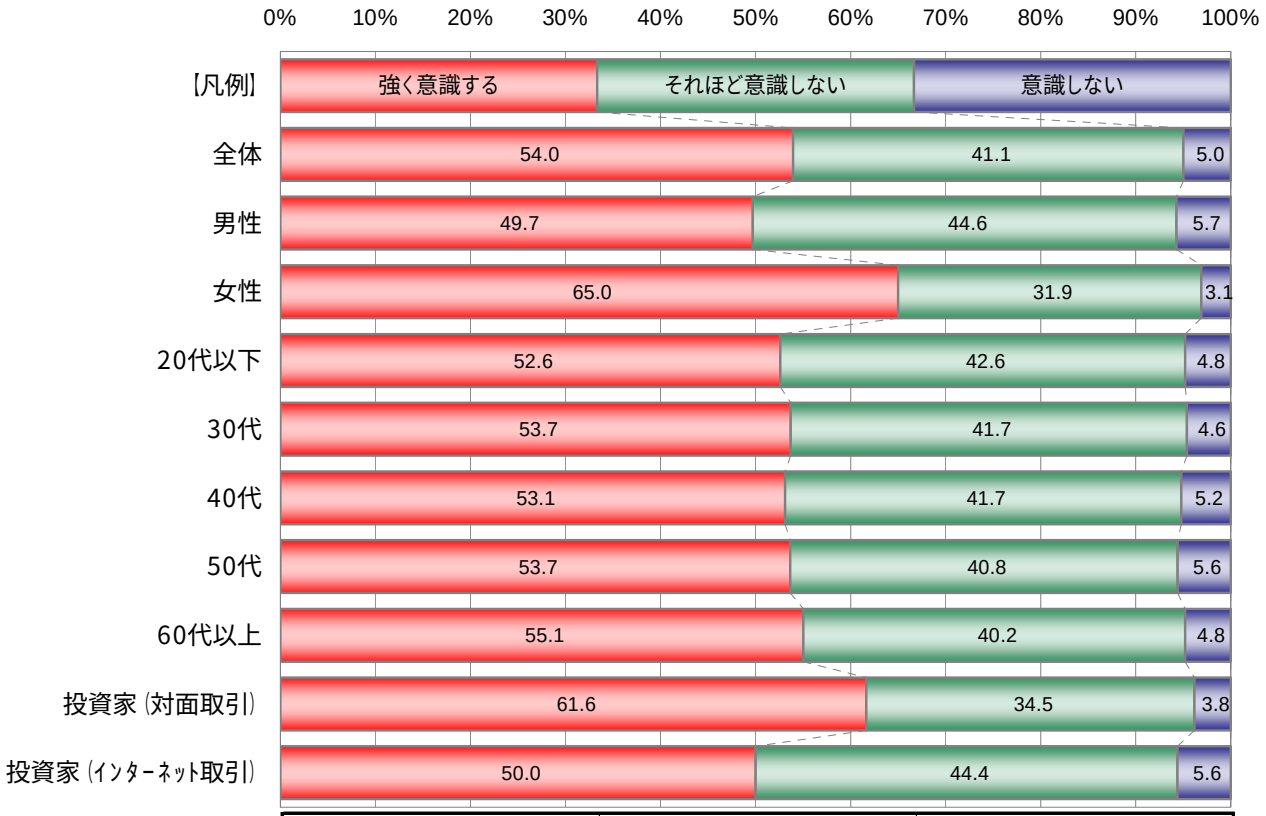
Q:1. あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。【高い安全性】

●全体では、「強く意識する」が54.0%、「それほど意識しない」が41.1%、「意識しない」が5.0%であった。

●性別でみた「強く意識する」では、男性49.7%に対し女性が65.0%で、女性の方が15.3ポイント高い。

●年代別でみた「強く意識する」では、60代以上が55.1%で最も高い。

●投資態度でみた「強く意識する」では、対面取引61.6%に対しインターネット取引が50.0%で、
対面取引の方が11.6ポイント上回っている。



		(n=)	強く意識する	それほど意識しない	意識しない
全体		24,862	54.0	41.1	5.0
性別	男性	18,007	49.7	44.6	5.7
	女性	6,849	65.0	31.9	3.1
年代別	20代以下	1,624	52.6	42.6	4.8
	30代	4,632	53.7	41.7	4.6
	40代	5,115	53.1	41.7	5.2
	50代	4,986	53.7	40.8	5.6
	60代以上	8,495	55.1	40.2	4.8
投資態度	投資家（対面取引）	8,450	61.6	34.5	3.8
	投資家（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ取引）	16,412	50.0	44.4	5.6

(%)

スコア ：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア ：全体より10ポイント以上低いスコア

1.「投資家」と証券投資

1） 証券投資に対する考え方 -【リスクはあっても高いリターン】

Q:2. あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。【リスクはあっても高いリターン】

●全体では、「強く意識する」が40.6%、「それほど意識しない」が50.5%、「意識しない」が8.9%であった。

●性別でみた「強く意識する」では、男性43.4%に対し女性が33.2%で、男性の方が10.2ポイント高い。

●年代別でみた「強く意識する」では、20代以下が41.7%で最も高い。

●投資態度でみた「強く意識する」では、対面取引37.9%に対しインターネット取引が42.0%で、インターネット取引の方が4.1ポイント上回っている。

		(n=)	強く意識する	それほど意識しない	意識しない
全体		24,685	40.6	50.5	8.9
性別	男性	17,916	43.4	49.4	7.2
	女性	6,765	33.2	53.5	13.4
年代別	20代以下	1,623	41.7	47.9	10.5
	30代	4,631	41.2	49.7	9.1
	40代	5,113	41.3	51.0	7.7
	50代	4,978	41.4	49.7	8.9
	60代以上	8,331	39.2	51.7	9.1
投資態度	投資家（対面取引）	8,273	37.9	50.1	11.9
	投資家（インターネット取引）	16,412	42.0	50.7	7.3

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

1.「投資家」と証券投資

1） 証券投資に対する考え方-【バランスのよさ】

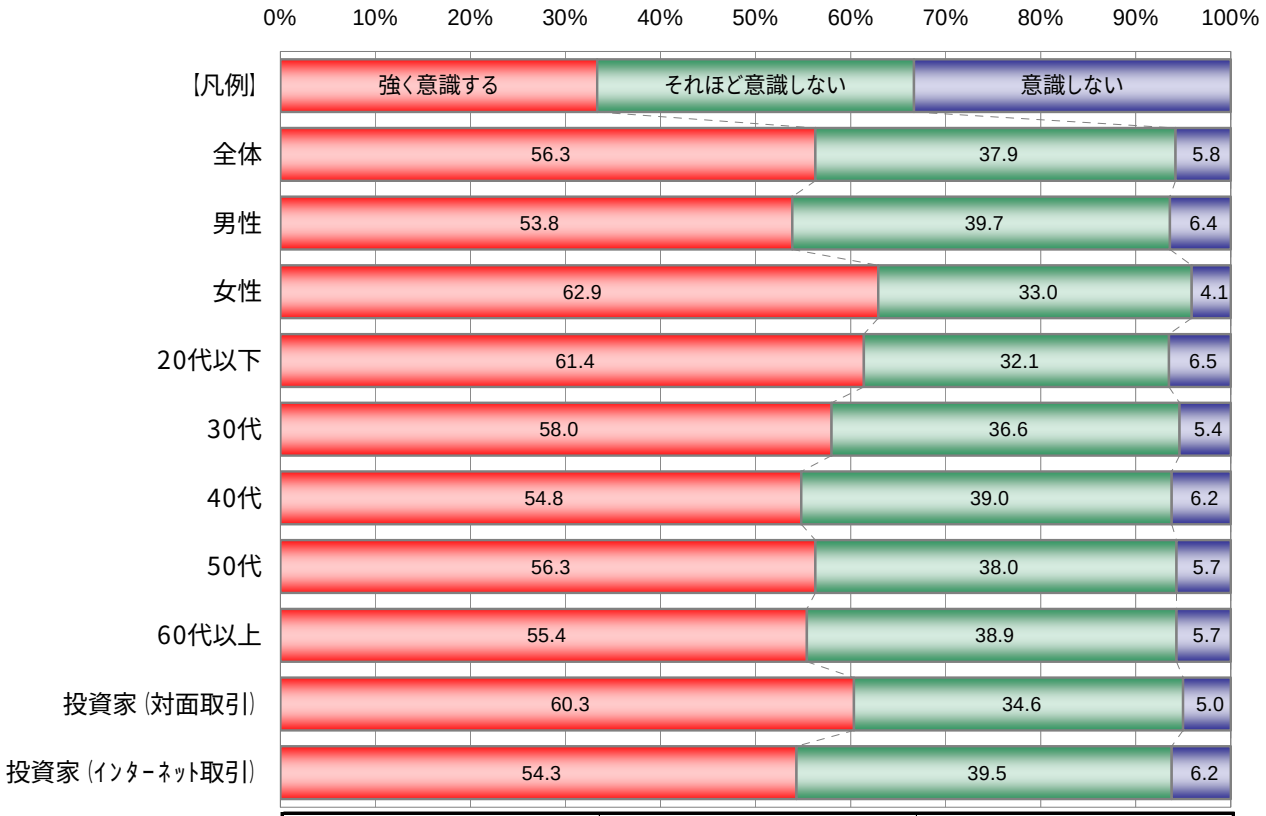
Q:3. あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。【バランスのよさ】

●全体では、「強く意識する」が56.3%、「それほど意識しない」が37.9%、「意識しない」が5.8%であった。

●性別でみた「強く意識する」では、男性53.8%に対し女性が62.9%で、女性の方が9.1ポイント高い。

●年代別でみた「強く意識する」では、20代以下が61.4%で最も高い。

●投資態度でみた「強く意識する」では、対面取引60.3%に対しインターネット取引が54.3%で、
対面取引の方が6.0ポイント上回っている。



		(n=)	強く意識する	それほど意識しない	意識しない
全体		24,674	56.3	37.9	5.8
性別	男性	17,894	53.8	39.7	6.4
	女性	6,775	62.9	33.0	4.1
年代別	20代以下	1,624	61.4	32.1	6.5
	30代	4,631	58.0	36.6	5.4
	40代	5,113	54.8	39.0	6.2
	50代	4,974	56.3	38.0	5.7
	60代以上	8,326	55.4	38.9	5.7
投資態度	投資家（対面取引）	8,262	60.3	34.6	5.0
	投資家（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ取引）	16,412	54.3	39.5	6.2

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

1.「投資家」と証券投資

1） 証券投資に対する考え方 -【外国証券】

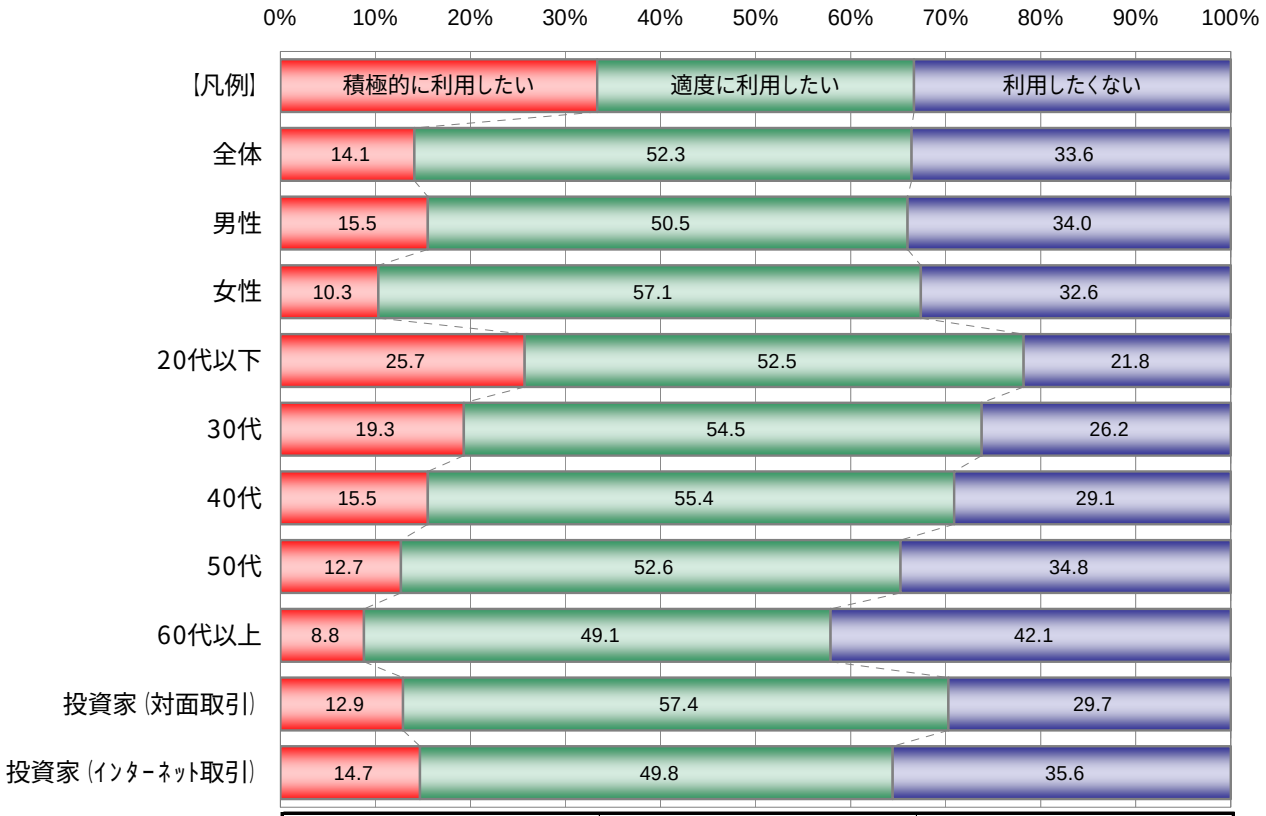
Q:4. あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。【外国証券】

●全体では、「積極的に利用したい」が14.1%、「適度に利用したい」が52.3%、「利用したくない」が33.6%であった。

●性別でみた「積極的に利用したい」では、男性15.5%に対し女性が10.3%で、男性の方が5.2ポイント高い。

●年代別でみた「積極的に利用したい」では、20代以下が25.7%で最も高い。

●投資態度でみた「積極的に利用したい」では、対面取引12.9%に対しインターネット取引が14.7%で、インターネット取引の方が1.8ポイント上回っている。



		(n=)	積極的に利用したい	適度に利用したい	利用したくない
全体		24,655	14.1	52.3	33.6
性別	男性	17,882	15.5	50.5	34.0
	女性	6,769	10.3	57.1	32.6
年代別	20代以下	1,623	25.7	52.5	21.8
	30代	4,632	19.3	54.5	26.2
	40代	5,113	15.5	55.4	29.1
	50代	4,974	12.7	52.6	34.8
	60代以上	8,304	8.8	49.1	42.1
投資態度	投資家（対面取引）	8,243	12.9	57.4	29.7
	投資家（インターネット取引）	16,412	14.7	49.8	35.6

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

1.「投資家」と証券投資

1） 証券投資に対する考え方-【デリバティブ取引（先物オプション取引など）】

Q:5. あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。【デリバティブ取引（先物オプション取引など）】

●全体では、「積極的に利用したい」が4 .8%、「適度に利用したい」が21.5%、「利用したくない」が73.7%であった。

●性別でみた「積極的に利用したい」では、男性6.0%に対し女性が1.7%で、男性の方が4.3ポイント高い。

●年代別でみた「積極的に利用したい」では、20代以下が9.7%で最も高い。

●投資態度でみた「積極的に利用したい」では、対面取引1.9%に対しインターネット取引が6.3%で、インターネット取引の方が4.4ポイント上回っている。

		(n=)	積極的に利用したい	適度に利用したい	利用したくない
全体		24,572	4.8	21.5	73.7
性別	男性	17,841	6.0	24.4	69.7
	女性	6,727	1.7	13.8	84.5
年代別	20代以下	1,623	9.7	31.2	59.1
	30代	4,631	7.1	29.7	63.2
	40代	5,111	6.9	25.6	67.5
	50代	4,965	4.0	19.3	76.7
	60代以上	8,235	1.8	13.7	84.6
投資態度	投資家（対面取引）	8,160	1.9	15.7	82.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	6.3	24.3	69.4

(%)

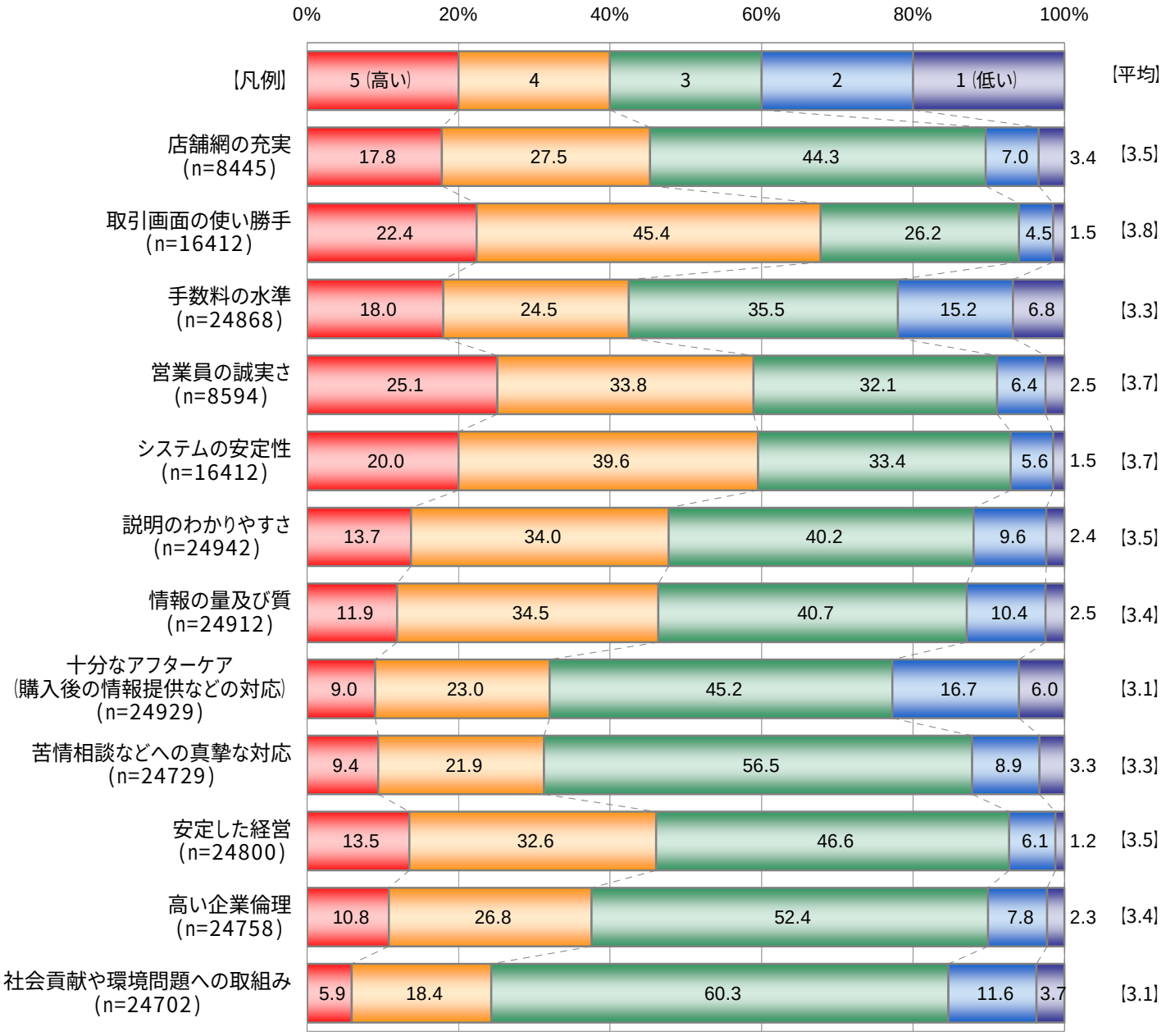
スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【満足度】

Q：以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。

●投資家全体でみた満足度「5（高い）」トップ5は、
1位：営業員の誠実さ（25.1%）
2位：取引画面の使い勝手（22.4%）
3位：システムの安定性（20.0%）
4位：手数料の水準（18.0%）
5位：店舗網の充実（17.8%）

●投資家全体でみた満足度スコア平均では、「取引画面の使い勝手」が3.8で最も高い。
次いで、「営業員の誠実さ」・「システムの安定性」が3.7。



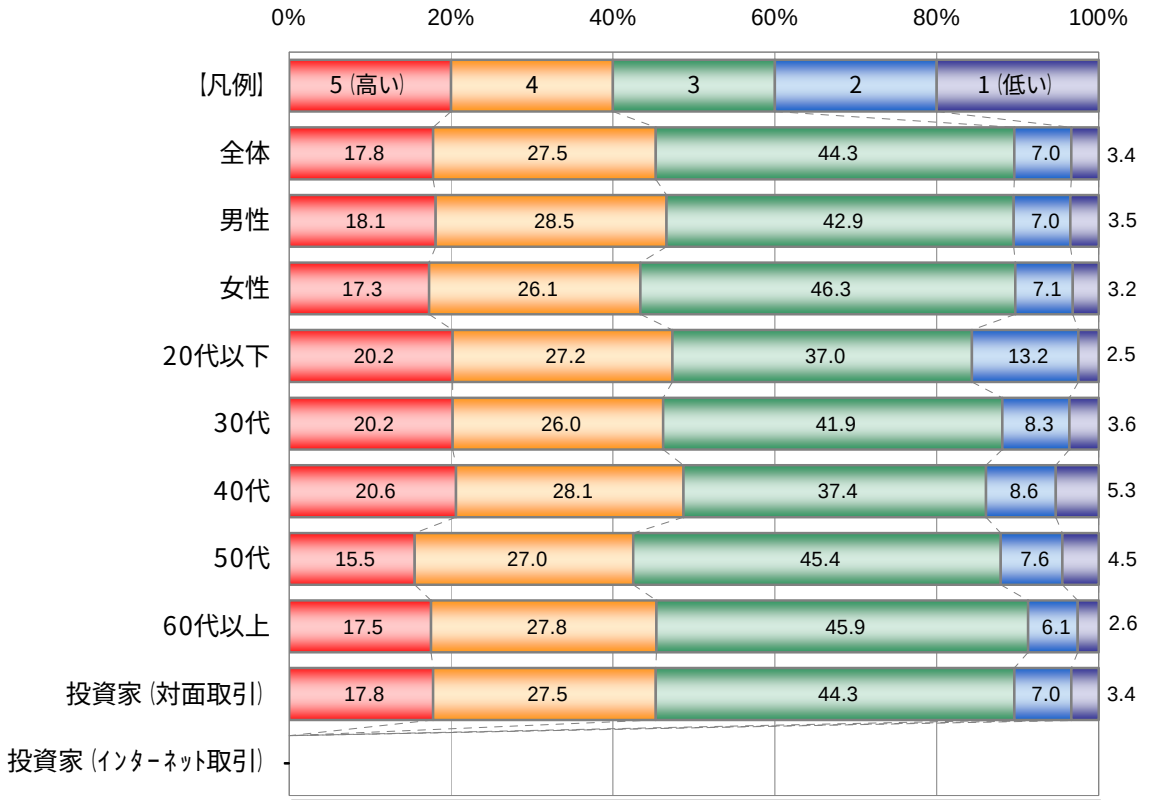
2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【店舗網の充実に対する満足度】

Q：1. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【店舗網の充実】

●全体でみると、「満足度5」が17.8%、「満足度4」が27.5%、「満足度3」が44.3%、平均は3.5であった。

●性別でみた「満足度5」では、男性18.1%に対し女性が17.3%で、男性の方がやや高い。
平均では、男女ともに3.5であった。

●年代別でみた「満足度5」では、40代が20.6%で最も高い。平均では、50代以外は3.5であった。



		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）	(%)	平均
全体		8,445	17.8	27.5	44.3	7.0	3.4		3.5
性別	男性	4,945	18.1	28.5	42.9	7.0	3.5		3.5
	女性	3,493	17.3	26.1	46.3	7.1	3.2		3.5
年代別	20代以下	243	20.2	27.2	37.0	13.2	2.5		3.5
	30代	470	20.2	26.0	41.9	8.3	3.6		3.5
	40代	1,007	20.6	28.1	37.4	8.6	5.3		3.5
	50代	1,580	15.5	27.0	45.4	7.6	4.5		3.4
	60代以上	5,134	17.5	27.8	45.9	6.1	2.6		3.5
投資態度	投資家（対面取引）	8,445	17.8	27.5	44.3	7.0	3.4		3.5
	投資家（インターネット取引）	-	-	-	-	-	-		-

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

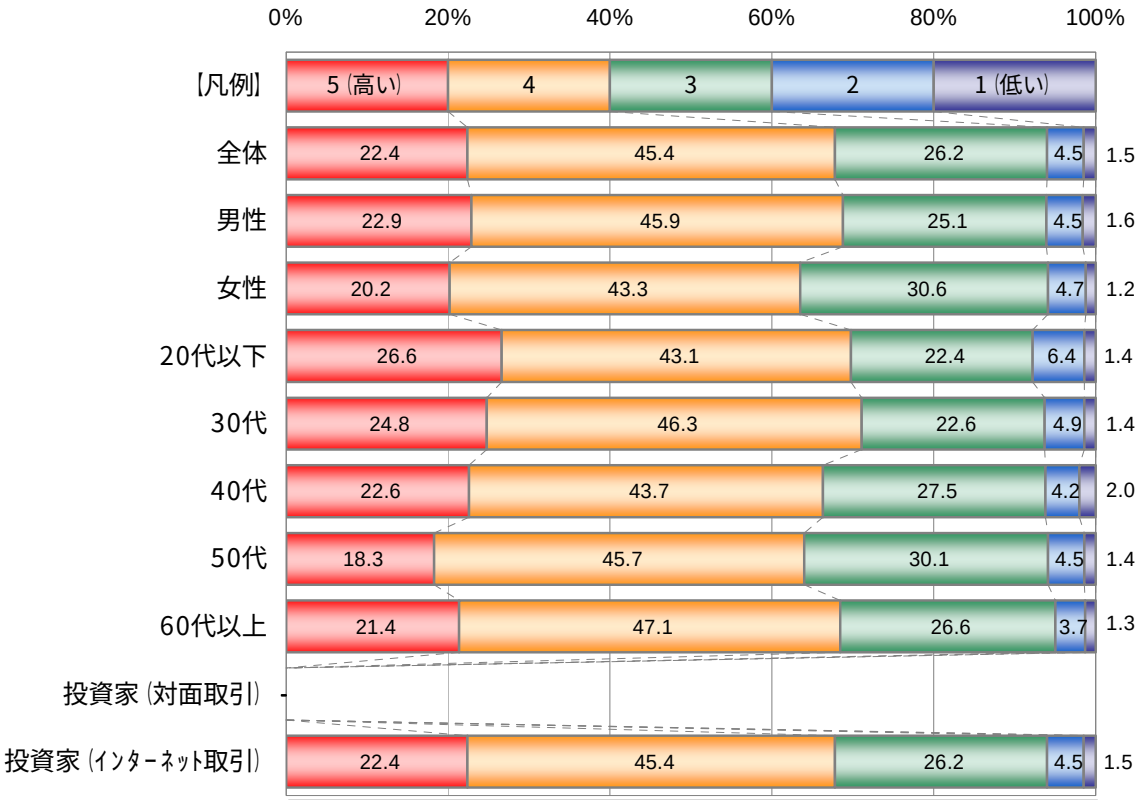
2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【取引画面の使い勝手に対する満足度】

Q:2. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【取引画面の使い勝手】

●全体でみると、「満足度5」が22.4%、「満足度4」が45.4%、「満足度3」が26.2%、平均は3.8であった。

●性別でみた「満足度5」では、男性22.9%に対し女性が20.2%で、男性の方が2.7ポイント高い。
平均では、男女ともに3.8であった。

●年代別でみた「満足度5」では、20代以下が26.6%で最も高い。
平均では、20代以下・30代が3.9で他年代より高い。



		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		16,412	22.4	45.4	26.2	4.5	1.5	(%)	3.8
性別	男性	13,098	22.9	45.9	25.1	4.5	1.6		3.8
	女性	3,314	20.2	43.3	30.6	4.7	1.2		3.8
年代別	20代以下	1,382	26.6	43.1	22.4	6.4	1.4		3.9
	30代	4,158	24.8	46.3	22.6	4.9	1.4		3.9
	40代	4,111	22.6	43.7	27.5	4.2	2.0		3.8
	50代	3,391	18.3	45.7	30.1	4.5	1.4		3.8
	60代以上	3,370	21.4	47.1	26.6	3.7	1.3		3.8
投資態度	投資家（対面取引）	-	-	-	-	-	-		-
	投資家（インターネット取引）	16,412	22.4	45.4	26.2	4.5	1.5		3.8

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【手数料の水準に対する満足度】

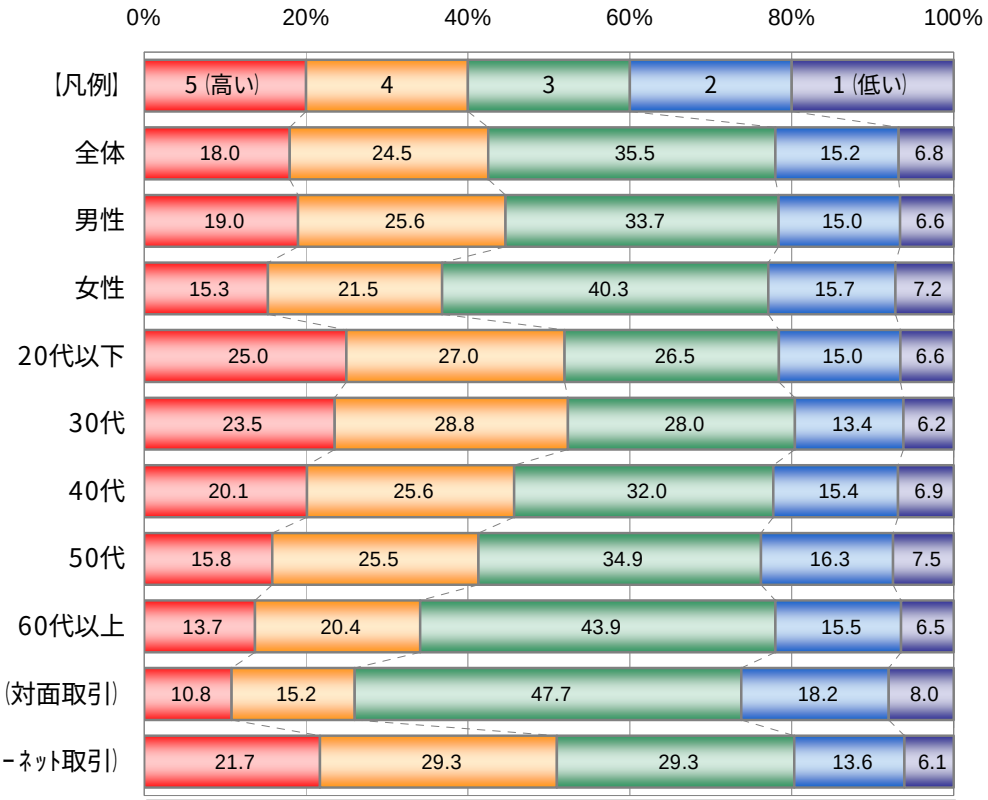
Q：3. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【手数料の水準】

●全体でみると、「満足度5」が18.0%、「満足度4」が24.5%、「満足度3」が35.5%、平均は3.3であった。

●性別でみた「満足度5」では、男性19.0%に対し女性が15.3%で、男性の方が3.7ポイント高い。
平均では、男性3.4に対し女性が3.2で、男性の方が0.2高い。

●年代別でみた「満足度5」では、20代以下が25.0%で最も高い。平均では、20代以下・30代が3.5で他年代より高い。

●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引10.8%に対しインターネット取引が21.7%で、インターネット取引の方が10.9ポイント高い。平均では、対面取引3.0に対しインターネット取引が3.5で、インターネット取引の方が0.5高い。



		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）	(%)	平均
全体		24,868	18.0	24.5	35.5	15.2	6.8		3.3
性別	男性	18,055	19.0	25.6	33.7	15.0	6.6		3.4
	女性	6,806	15.3	21.5	40.3	15.7	7.2		3.2
年代別	20代以下	1,625	25.0	27.0	26.5	15.0	6.6		3.5
	30代	4,628	23.5	28.8	28.0	13.4	6.2		3.5
	40代	5,120	20.1	25.6	32.0	15.4	6.9		3.4
	50代	4,977	15.8	25.5	34.9	16.3	7.5		3.3
	60代以上	8,507	13.7	20.4	43.9	15.5	6.5		3.2
投資態度	投資家（対面取引）	8,456	10.8	15.2	47.7	18.2	8.0		3.0
	投資家（インターネット取引）	16,412	21.7	29.3	29.3	13.6	6.1		3.5

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

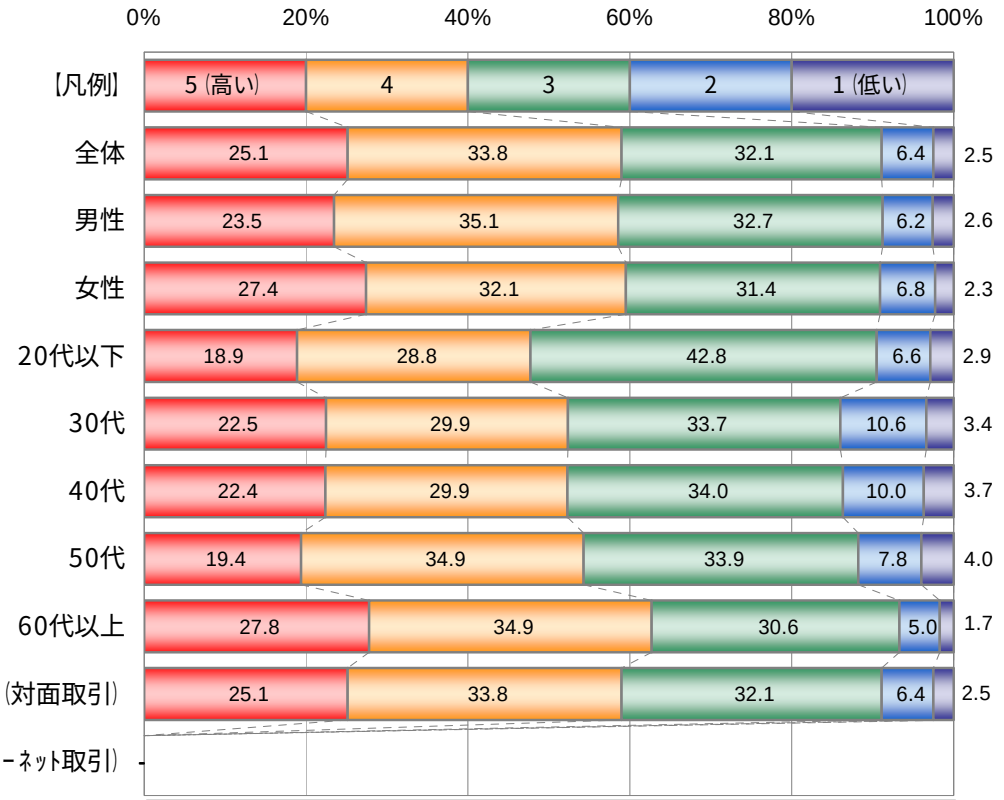
2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【営業員の誠実さに対する満足度】

Q：4. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【営業員の誠実さ】

●全体でみると、「満足度5」が25.1%、「満足度4」が33.8%、「満足度3」が32.1%、平均は3.7であった。

●性別でみた「満足度5」では、男性23.5%に対し女性が27.4%で、女性の方が3.9ポイント高い。
平均では、男性3.7に対し女性が3.8で、女性の方がやや高い。

●年代別でみた「満足度5」では、60代以上が27.8%で最も高い。平均では、60代以上が3.8で最も高い。



		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		8,594	25.1	33.8	32.1	6.4	2.5	(%)	3.7
性別	男性	5,009	23.5	35.1	32.7	6.2	2.6		3.7
	女性	3,578	27.4	32.1	31.4	6.8	2.3		3.8
年代別	20代以下	243	18.9	28.8	42.8	6.6	2.9		3.5
	30代	472	22.5	29.9	33.7	10.6	3.4		3.6
	40代	1,008	22.4	29.9	34.0	10.0	3.7		3.6
	50代	1,589	19.4	34.9	33.9	7.8	4.0		3.6
	60代以上	5,269	27.8	34.9	30.6	5.0	1.7		3.8
投資態度	投資家（対面取引）	8,594	25.1	33.8	32.1	6.4	2.5		3.7
	投資家（インターネット取引）	-	-	-	-	-	-		-

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

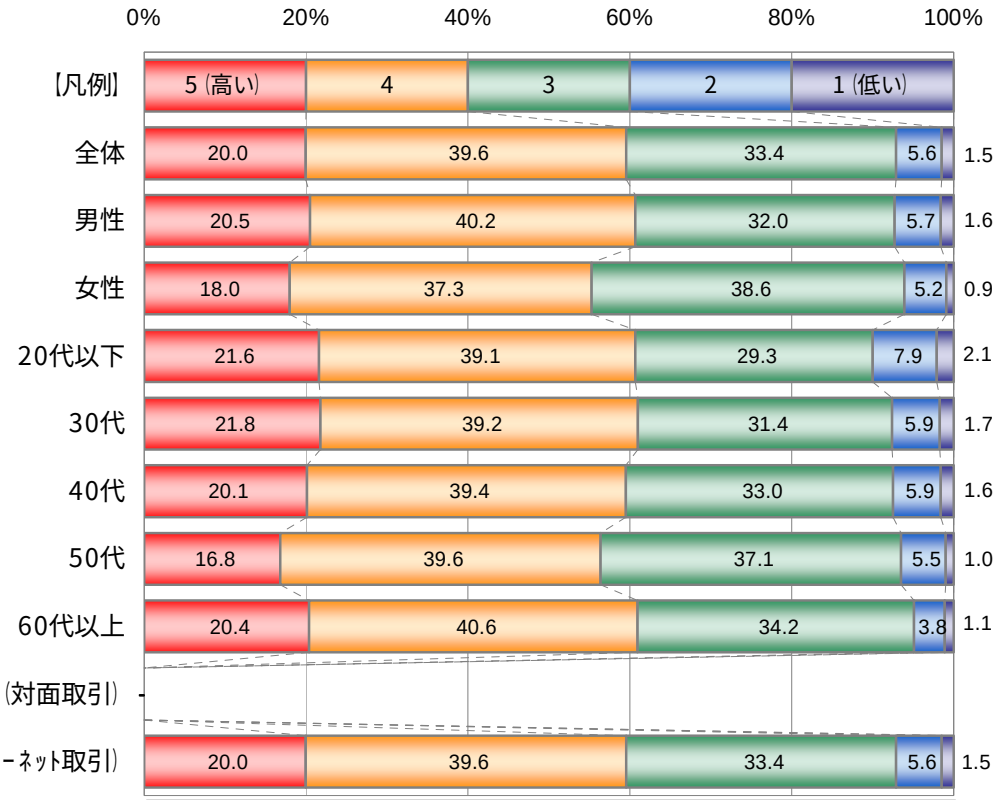
2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【システムの安定性に対する満足度】

Q:5. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【システムの安定性】

●全体でみると、「満足度5」が20.0%、「満足度4」が39.6%、「満足度3」が33.4%、平均は3.7であった。

●性別でみた「満足度5」では、男性20.5%に対し女性が18.0%で、男性の方が2.5ポイント高い。
平均では、男女ともに3.7であった。

●年代別でみた「満足度5」では、20代以下が21.6%で最も高い。平均では、60代以上が3.8で最も高い。



		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		16,412	20.0	39.6	33.4	5.6	1.5	(%)	3.7
性別	男性	13,098	20.5	40.2	32.0	5.7	1.6		3.7
	女性	3,314	18.0	37.3	38.6	5.2	0.9		3.7
年代別	20代以下	1,382	21.6	39.1	29.3	7.9	2.1		3.7
	30代	4,158	21.8	39.2	31.4	5.9	1.7		3.7
	40代	4,111	20.1	39.4	33.0	5.9	1.6		3.7
	50代	3,391	16.8	39.6	37.1	5.5	1.0		3.7
	60代以上	3,370	20.4	40.6	34.2	3.8	1.1		3.8
投資態度	投資家（対面取引）	-	-	-	-	-	-		-
	投資家（インターネット取引）	16,412	20.0	39.6	33.4	5.6	1.5		3.7

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【説明のわかりやすさに対する満足度】

Q：6. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【説明のわかりやすさ】

- ●全体でみると、「満足度5」が13.7%、「満足度4」が34.0%、「満足度3」が40.2%、平均は3.5であった。
- ●性別でみた「満足度5」では、男性12.9%に対し女性が15.9%で、女性の方が3.0ポイント高い。平均では、男女ともに3.5であった。
- ●年代別でみた「満足度5」では、60代以上が16.5%で最も高い。平均では、60代以上が3.6で最も高い。
- ●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引18.2%に対しインターネット取引が11.4%で、対面取引の方が6.8ポイント高い。平均では、対面取引3.6に対しインターネット取引が3.4で、対面取引の方が0.2高い。

		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		24,942	13.7	34.0	40.2	9.6	2.4	(%)	3.5
性別	男性	18,078	12.9	34.4	40.7	9.6	2.4		3.5
	女性	6,856	15.9	33.1	39.0	9.6	2.3		3.5
年代別	20代以下	1,625	13.4	32.4	39.1	11.9	3.2		3.4
	30代	4,630	12.8	33.0	40.7	10.8	2.8		3.4
	40代	5,118	12.3	32.3	41.9	10.6	2.8		3.4
	50代	4,979	11.3	33.2	42.4	10.4	2.7		3.4
	60代以上	8,578	16.5	36.4	38.0	7.5	1.6		3.6
投資態度	投資家（対面取引）	8,530	18.2	35.8	35.9	7.9	2.2		3.6
	投資家（インターネット取引）	16,412	11.4	33.1	42.5	10.5	2.5		3.4

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【情報の量及び質に対する満足度】

Q:7. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【情報の量及び質】

- ●全体でみると、「満足度5」が11.9%、「満足度4」が34.5%、「満足度3」が40.7%、平均は3.4であった。
- ●性別でみた「満足度5」では、男性12.2%に対し女性が11.3%で、男性の方が0.9ポイント高い。平均では、男女ともに3.4であった。
- ●年代別でみた「満足度5」では、20代以下が14.7%で最も高い。平均では、20代以下・30代が3.5で他年代より高い。
- ●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引12.8%に対しインターネット取引が11.5%で、対面取引の方が1.3ポイント高い。平均では、対面取引・インターネット取引ともに3.4であった。

		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		24,912	11.9	34.5	40.7	10.4	2.5	(%)	3.4
性別	男性	18,069	12.2	34.9	39.6	10.6	2.7		3.4
	女性	6,836	11.3	33.4	43.4	9.9	2.0		3.4
年代別	20代以下	1,625	14.7	33.3	38.1	10.6	3.3		3.5
	30代	4,628	13.0	36.1	37.9	10.3	2.7		3.5
	40代	5,117	11.5	34.9	40.8	10.2	2.6		3.4
	50代	4,977	9.7	33.7	43.1	10.9	2.6		3.4
	60代以上	8,553	12.4	34.1	41.1	10.2	2.2		3.4
投資態度	投資家（対面取引）	8,500	12.8	31.8	41.8	10.8	2.7		3.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	11.5	35.9	40.1	10.1	2.4		3.4

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【十分なアフターケア（購入後の情報提供などの対応）に対する満足度】

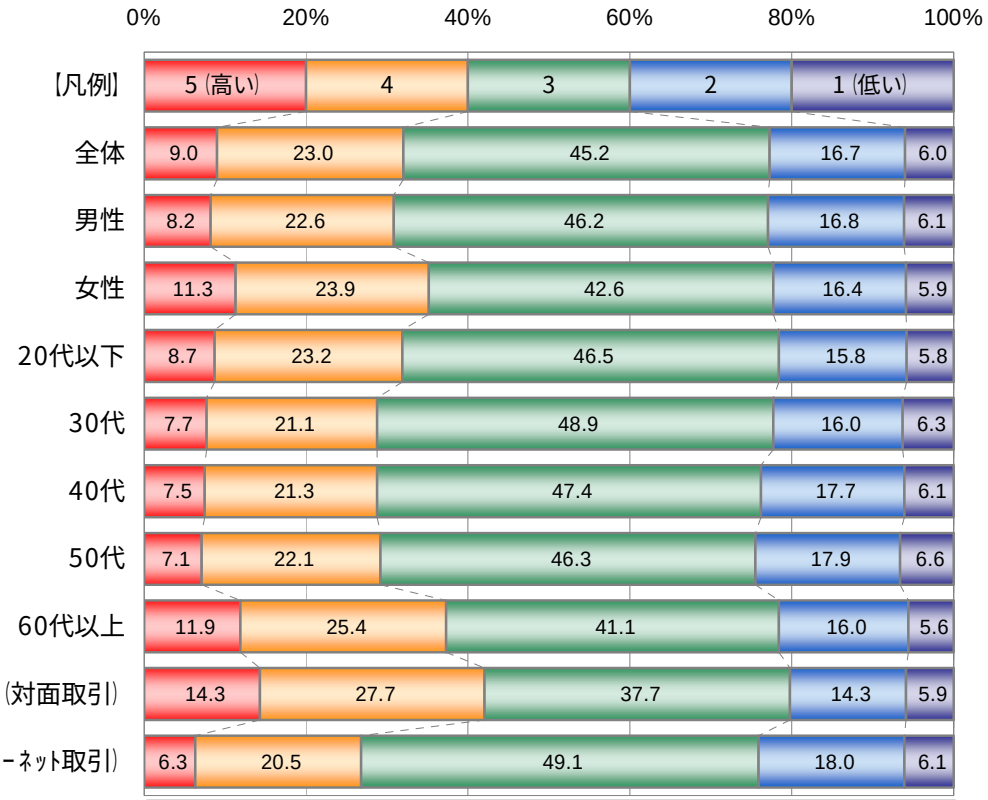
Q：8. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【十分なアフターケア（購入後の情報提供などの対応）】

●全体でみると、「満足度5」が9.0%、「満足度4」が23.0%、「満足度3」が45.2%、平均は3.1であった。

●性別でみた「満足度5」では、男性8.2%に対し女性が11.3%で、女性の方が3.1ポイント高い。
平均では、男性3.1に対し女性が3.2で、女性の方が0.1高い。

●年代別でみた「満足度5」では、60代以上が11.9%で最も高い。平均では、60代以上が3.2で最も高い。

●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引14.3%に対しインターネット取引が6.3%で、対面取引の方が8.0ポイント高い。平均では、対面取引3.3に対しインターネット取引が3.0で、対面取引の方が0.3高い。



		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		24,929	9.0	23.0	45.2	16.7	6.0	(%)	3.1
性別	男性	18,061	8.2	22.6	46.2	16.8	6.1		3.1
	女性	6,862	11.3	23.9	42.6	16.4	5.9		3.2
年代別	20代以下	1,624	8.7	23.2	46.5	15.8	5.8		3.1
	30代	4,627	7.7	21.1	48.9	16.0	6.3		3.1
	40代	5,120	7.5	21.3	47.4	17.7	6.1		3.1
	50代	4,983	7.1	22.1	46.3	17.9	6.6		3.1
	60代以上	8,563	11.9	25.4	41.1	16.0	5.6		3.2
投資態度	投資家（対面取引）	8,517	14.3	27.7	37.7	14.3	5.9		3.3
	投資家（インターネット取引）	16,412	6.3	20.5	49.1	18.0	6.1		3.0

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【苦情相談などへの真摯な対応に対する満足度】

Q:9. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【苦情相談などへの真摯な対応】

- ●全体でみると、「満足度5」が9.4%、「満足度4」が21.9%、「満足度3」が56.5%、平均は3.3であった。
- ●性別でみた「満足度5」では、男性8.9%に対し女性が10.6%で、女性の方が1.7ポイント高い。平均では、男性3.2に対し女性が3.3で、女性の方が0.1高い。
- ●年代別でみた「満足度5」では、60代以上が11.4%で最も高い。平均では、60代以上が3.4で最も高い。
- ●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引12.7%に対しインターネット取引が7.7%で、対面取引の方が5.0ポイント高い。平均では、対面取引3.4に対しインターネット取引が3.2で、対面取引の方が0.2高い。

		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）	(%)	平均
全体		24,729	9.4	21.9	56.5	8.9	3.3		3.3
性別	男性	17,953	8.9	21.5	57.6	8.7	3.3		3.2
	女性	6,770	10.6	23.0	53.6	9.5	3.3		3.3
年代別	20代以下	1,624	9.8	19.6	60.7	6.7	3.2		3.3
	30代	4,625	9.1	18.6	61.2	8.0	3.1		3.2
	40代	5,113	8.1	19.3	59.7	9.0	3.9		3.2
	50代	4,969	7.5	20.8	57.5	10.0	4.2		3.2
	60代以上	8,388	11.4	26.3	50.5	9.2	2.6		3.4
投資態度	投資家（対面取引）	8,317	12.7	26.6	48.3	9.1	3.3		3.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	7.7	19.5	60.7	8.8	3.3		3.2

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【安定した経営に対する満足度】

Q：10. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【安定した経営】

- ●全体でみると、「満足度5」が13.5%、「満足度4」が32.6%、「満足度3」が46.6%、平均は3.5であった。
- ●性別でみた「満足度5」では、男性13.5%に対し女性が13.6%で、女性の方がやや高い。
  平均では、男女ともに3.5であった。
- ●年代別でみた「満足度5」では、20代以下が15.5%で最も高い。平均では、60代以上が3.6で最も高い。
- ●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引16.2%に対しインターネット取引が12.1%で、対面取引の方が4.1ポイント高い。平均では、対面取引3.6に対しインターネット取引が3.6で、対面取引の方が0.1高い。

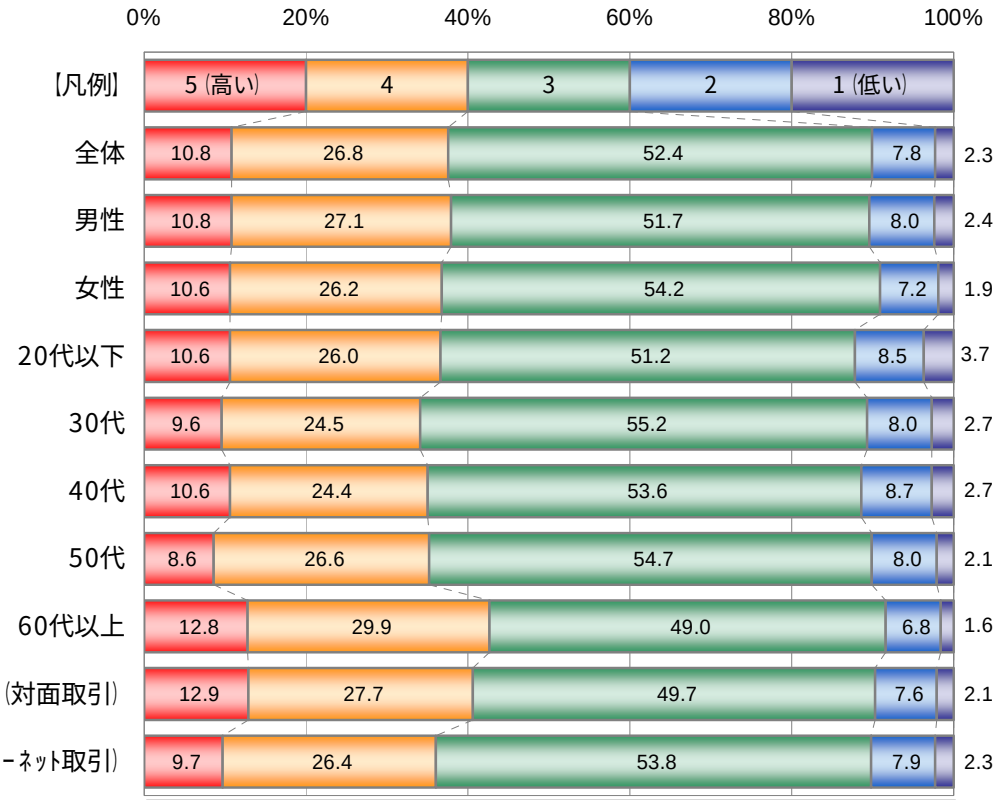
		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）	(%)	平均
全体		24,800	13.5	32.6	46.6	6.1	1.2		3.5
性別	男性	18,006	13.5	32.8	46.3	6.2	1.2		3.5
	女性	6,788	13.6	32.0	47.4	5.7	1.3		3.5
年代別	20代以下	1,624	15.5	32.1	43.6	7.0	1.8		3.5
	30代	4,627	12.8	32.7	47.1	5.9	1.4		3.5
	40代	5,118	13.1	31.1	46.8	7.5	1.4		3.5
	50代	4,972	11.1	32.9	48.2	6.4	1.3		3.5
	60代以上	8,450	15.1	33.4	45.8	4.9	0.8		3.6
投資態度	投資家（対面取引）	8,388	16.2	32.0	45.1	5.3	1.3		3.6
	投資家（インターネット取引）	16,412	12.1	32.9	47.4	6.4	1.2		3.5

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【高い企業倫理に対する満足度】

Q：11. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【高い企業倫理】

- ●全体でみると、「満足度5」が10.8%、「満足度4」が26.8%、「満足度3」が52.4%、平均は3.4であった。
- ●性別でみた「満足度5」では、男性10.8%に対し女性が10.6%で、男性の方がやや高い。
  平均では、男女ともに3.4であった。
- ●年代別でみた「満足度5」では、60代以上が12.8%で最も高い。平均では、60代以上が3.5で最も高い。
- ●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引12.9%に対しインターネット取引が9.7%で、対面取引の方が3.2ポイント高い。平均では、対面取引3.4に対しインターネット取引が3.3で、対面取引の方が0.1高い。



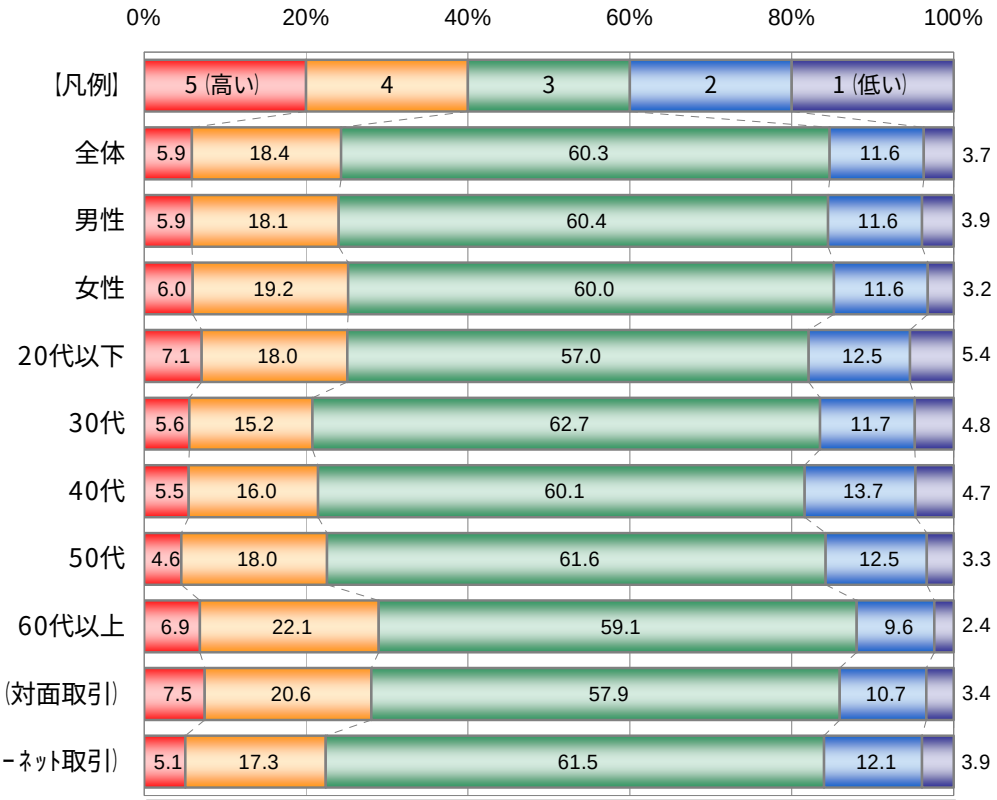
		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		24,758	10.8	26.8	52.4	7.8	2.3	(%)	3.4
性別	男性	17,994	10.8	27.1	51.7	8.0	2.4		3.4
	女性	6,758	10.6	26.2	54.2	7.2	1.9		3.4
年代別	20代以下	1,624	10.6	26.0	51.2	8.5	3.7		3.3
	30代	4,625	9.6	24.5	55.2	8.0	2.7		3.3
	40代	5,117	10.6	24.4	53.6	8.7	2.7		3.3
	50代	4,963	8.6	26.6	54.7	8.0	2.1		3.3
	60代以上	8,419	12.8	29.9	49.0	6.8	1.6		3.5
投資態度	投資家（対面取引）	8,346	12.9	27.7	49.7	7.6	2.1		3.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	9.7	26.4	53.8	7.9	2.3		3.3

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【社会貢献や環境問題への取組みに対する満足度】

Q：12. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等（証券会社や投資信託を販売している金融機関）に対する満足度をお聞かせください。【社会貢献や環境問題への取組み】

- ●全体でみると、「満足度5」が5.9%、「満足度4」が18.4%、「満足度3」が60.3%、平均は3.1であった。
- ●性別でみた「満足度5」では、男性5.9%に対し女性が6.0%で、女性の方がやや高い。
  平均では、男女ともに3.1であった。
- ●年代別でみた「満足度5」では、20代以下が7.1%で最も高い。平均では、60代以上が3.2で最も高い。
- ●投資態度でみた「満足度5」では、対面取引7.5%に対しインターネット取引が5.1%で、対面取引の方が2.4ポイント高い。平均では、対面取引3.2に対しインターネット取引が3.1で、対面取引の方が0.1高い。



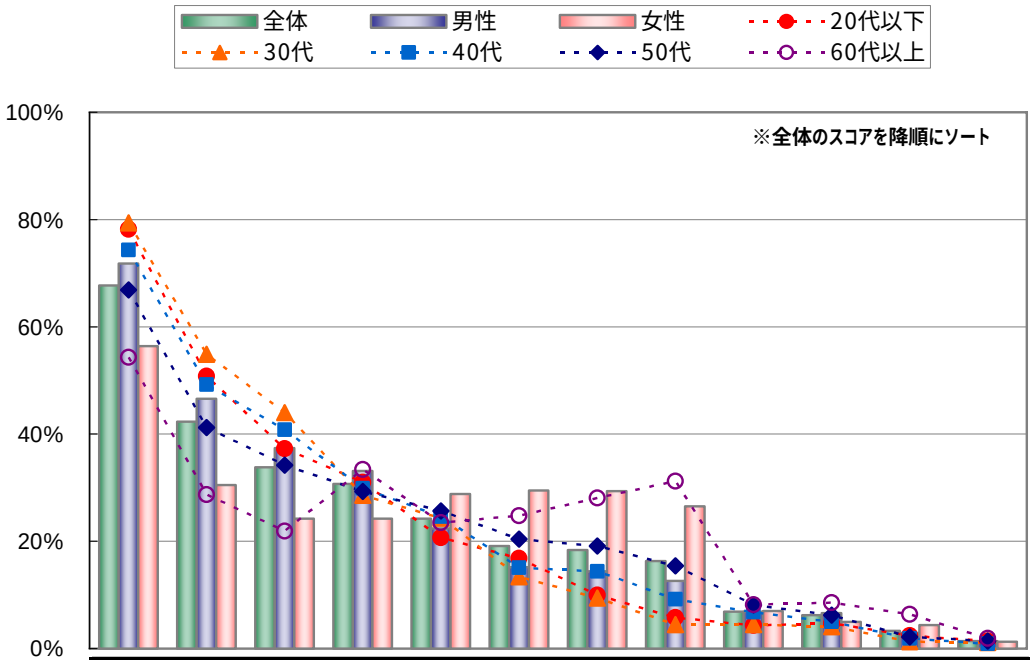
		(n=)	5（高い）	4	3	2	1（低い）		平均
全体		24,702	5.9	18.4	60.3	11.6	3.7	(%)	3.1
性別	男性	17,957	5.9	18.1	60.4	11.6	3.9		3.1
	女性	6,739	6.0	19.2	60.0	11.6	3.2		3.1
年代別	20代以下	1,624	7.1	18.0	57.0	12.5	5.4		3.1
	30代	4,624	5.6	15.2	62.7	11.7	4.8		3.1
	40代	5,114	5.5	16.0	60.1	13.7	4.7		3.0
	50代	4,959	4.6	18.0	61.6	12.5	3.3		3.1
	60代以上	8,371	6.9	22.1	59.1	9.6	2.4		3.2
投資態度	投資家（対面取引）	8,290	7.5	20.6	57.9	10.7	3.4		3.2
	投資家（インターネット取引）	16,412	5.1	17.3	61.5	12.1	3.9		3.1

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【重視点】

Q：前問の各項目のうち、あなたが特に重視するものをお選びください。（3つまで）

- ●全体でみると、「手数料の水準」が67.7%で最も高い。
- ●性別でみると「手数料の水準」では、男性71.8%に対し女性が56.4%で、男性の方が15.4ポイント高い。
- ●年代別でみると「手数料の水準」では、20代以下（78.2%）・30代（79.4%）が全体より10ポイント以上高い。
- ●投資態度でみると、対面取引では「説明のわかりやすさ」・「十分なアフターケア（購入後の情報提供などの対応）」・「営業員の誠実さ」が高く、インターネット取引では、「手数料の水準」・「取引画面の使い勝手」・「システムの安定性」が高い。



		(n=)	手数料の水準	取引画面の使い勝手	システムの安定性	情報の量及び質	安定した経営	説明のわかりやすさ	十分なアフターケア（購入後の情報提供などの対応）	営業員の誠実さ	苦情相談などへの真摯な対応	高い企業倫理	店舗網の充実	社会貢献や環境問題への取組み
全体 ※		23,599	67.7	42.3	33.8	30.7	24.2	19.1	18.4	16.3	6.9	6.2	3.3	1.4
性別	男性	17,255	71.8	46.6	37.4	33.1	22.4	15.2	14.4	12.6	6.9	6.6	2.9	1.4
	女性	6,343	56.4	30.5	24.2	24.2	28.8	29.5	29.4	26.5	7.0	5.0	4.4	1.3
年代別	20代以下	1,604	78.2	50.8	37.3	31.0	20.7	16.8	10.0	5.8	4.3	4.7	2.4	1.4
	30代	4,608	79.4	54.9	44.0	28.6	24.3	13.4	9.4	4.5	4.5	4.1	1.3	1.1
	40代	5,056	74.3	49.2	40.8	29.9	24.6	15.1	14.4	9.2	6.8	5.0	1.9	0.9
	50代	4,830	66.9	41.2	34.2	29.3	25.7	20.4	19.1	15.4	8.1	6.2	2.2	1.4
	60代以上	7,492	54.3	28.7	21.9	33.4	23.5	24.8	28.1	31.2	8.2	8.6	6.4	1.9
投資態度	投資家（対面取引）	7,187	40.7	-	-	35.5	23.7	36.6	41.9	53.6	8.2	7.3	10.9	1.9
	投資家（インターネット取引）	16,412	79.5	60.8	48.6	28.6	24.4	11.4	8.2	-	6.3	5.7	-	1.2

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

※「取引画面の使い勝手」「システムの安定性」は投資家（インターネット取引）のみ
「営業員の誠実さ」「店舗網の充実」は投資家（対面取引）のみへの質問であるため、全体%は参考値。

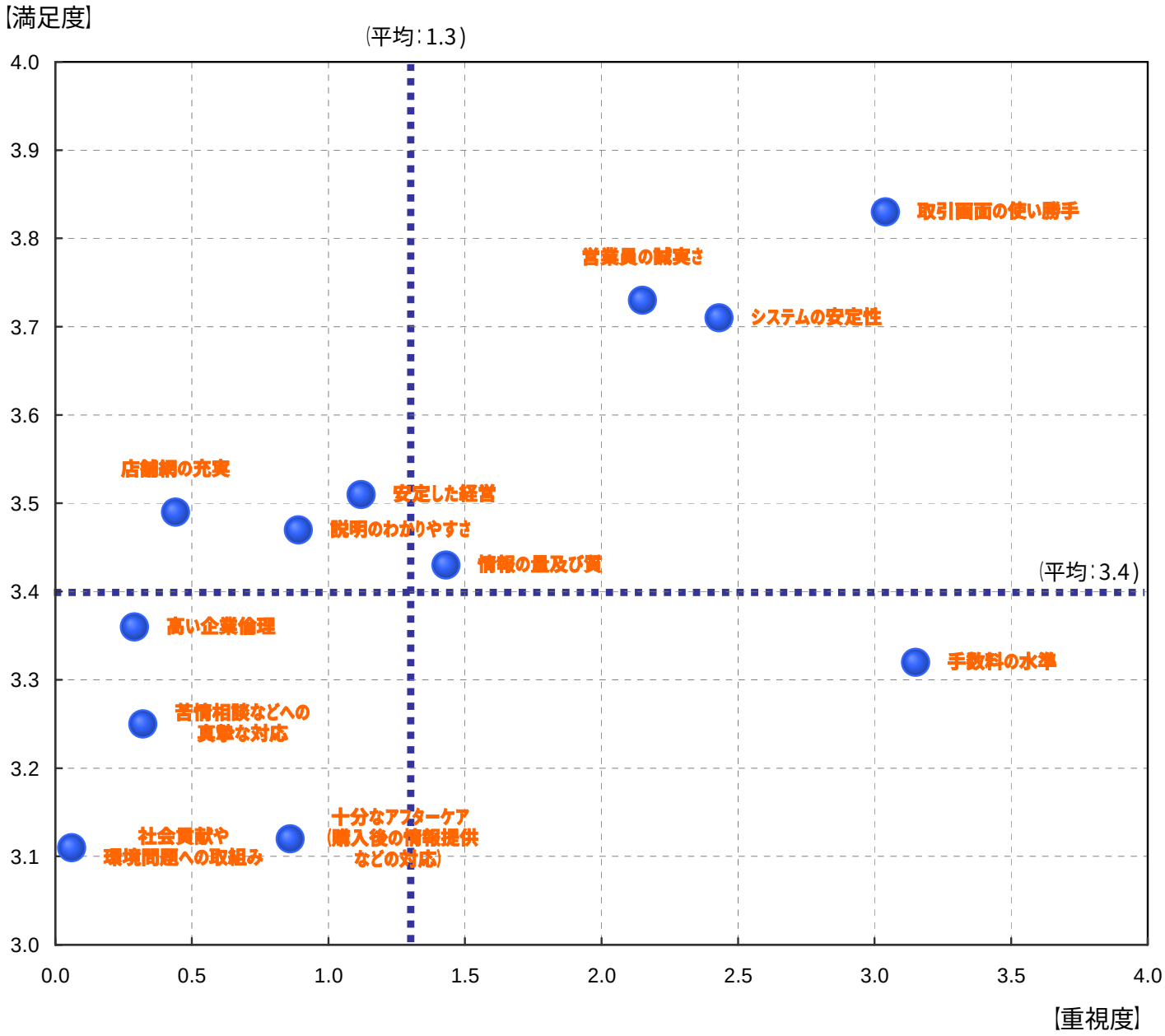
2） 証券会社等に対する満足度と重視点

●投資家全体において、5点満点での満足度の平均は3.4、重視度の平均は1.3であった。

●「取引画面の使い勝手」「システムの安定性」「営業員の誠実さ」は重視されており、満足度も高い。

●「手数料の水準」は重視されているが、満足度は項目平均以下であった。

●「社会貢献や環境問題への取組み」については、満足度が低いが、重視点として低い項目であった。



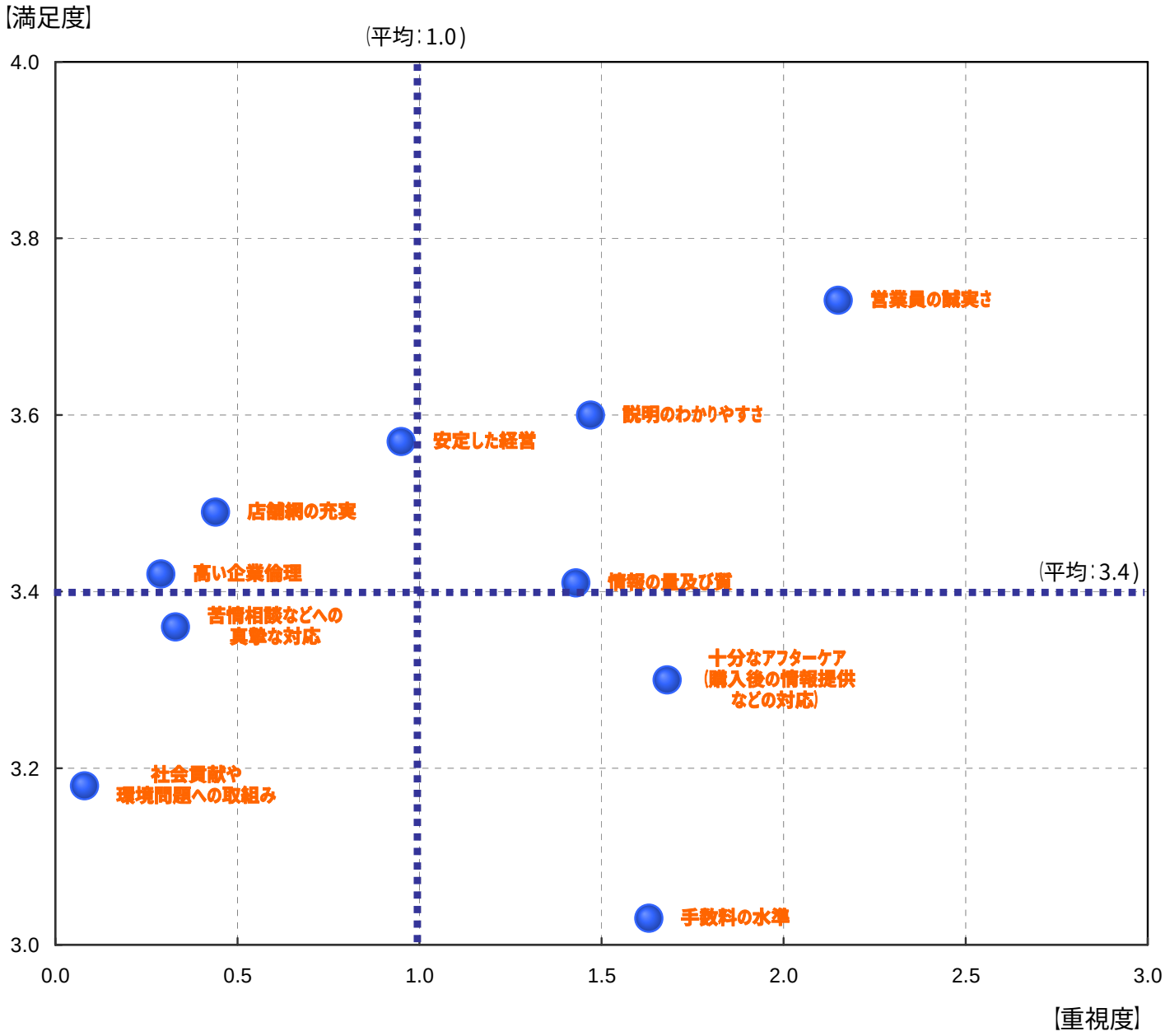
2） 証券会社等に対する満足度と重視点-【対面取引】

●投資家（対面取引）において、5点満点での満足度の平均は3.4、重視度の平均は1.0であった。

●「営業員の誠実さ」が重視されており、満足度も高い。

●「十分なアフターケア（購入後の情報提供などの対応）」「手数料の水準」は重視されているが、満足度は項目平均以下であった。

●「社会貢献や環境問題への取組み」については、満足度が低いが、重視点として低い項目であった。

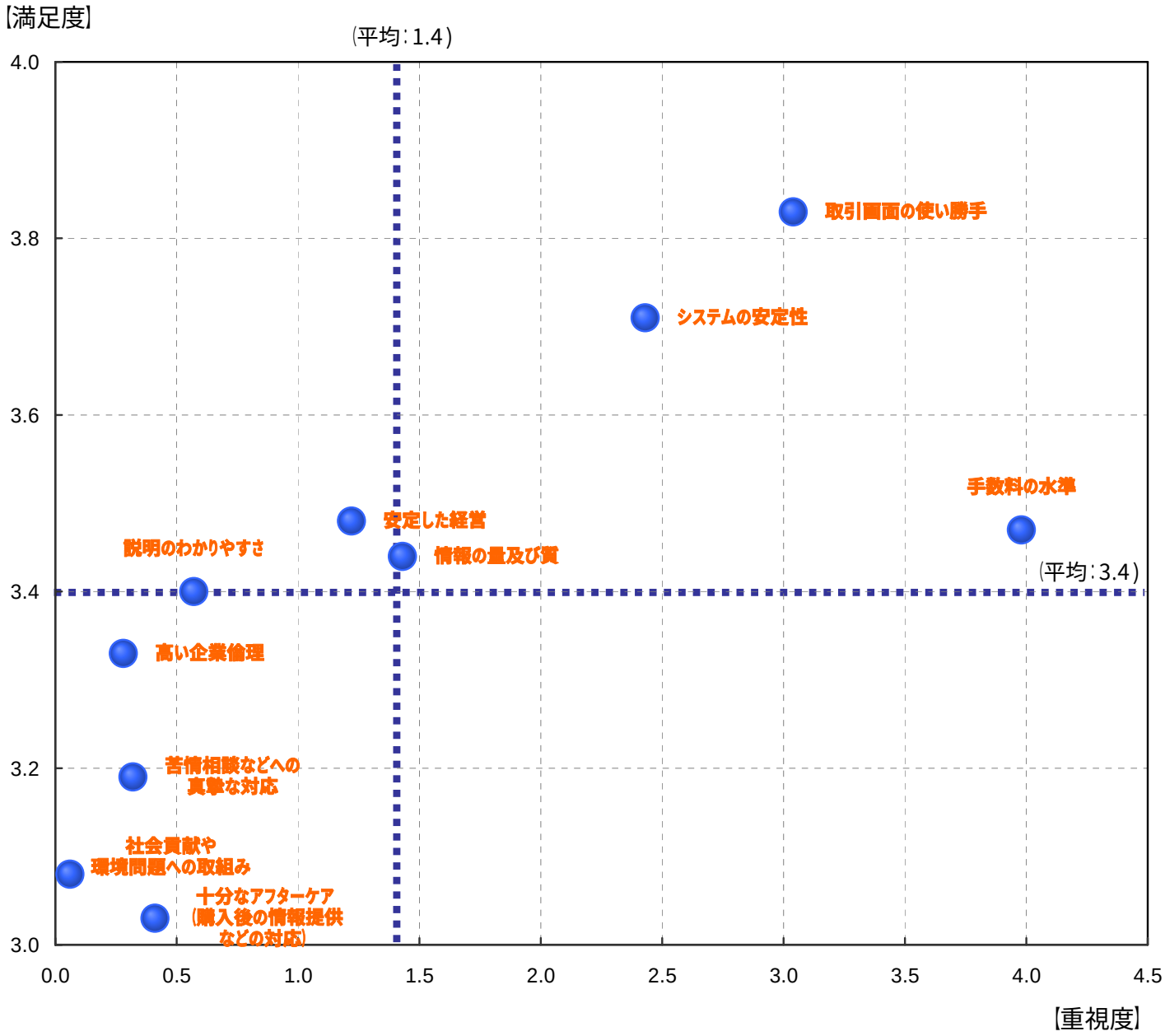


2） 証券会社等に対する満足度と重視点 -【インターネット取引】

●投資家（インターネット取引）において、5点満点での満足度の平均は3.4、重視度の平均は1.4であった。

●「取引画面の使い勝手」「システムの安定性」「手数料の水準」は重視されており、満足度も高い。

●「社会貢献や環境問題への取組み」「十分なアフターケア（購入後の情報提供などの対応）」については、満足度が低いが、重視点として低い項目であった。



3） 関心のある金融商品

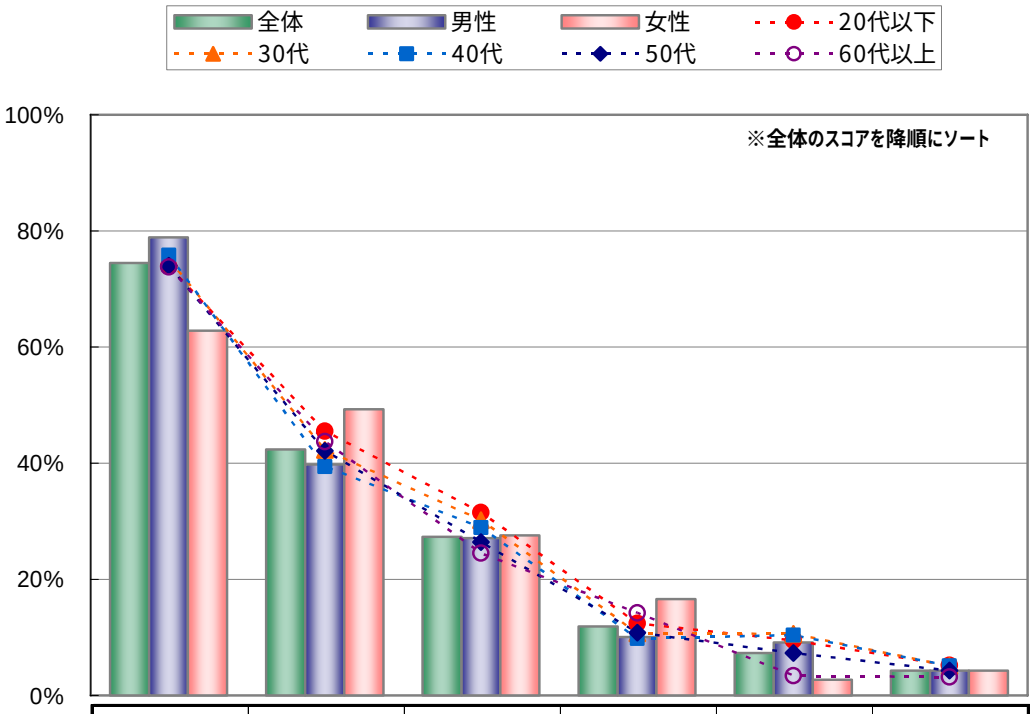
Q：あなたが今、関心のある金融商品を選んでください。（2つまで）

●投資家全体でみると、「株式」が74.5%で最も高い。次いで、「投資信託」が42.4%であった。

●性別でみると「株式」では、男性78.9%に対し女性が62.8%で、男性の方が16.1ポイント高い。

●年代別でみると「株式」では、40代が75.8%で最も高い。「投資信託」では、20代以下が45.5%で最も高い。

●投資態度でみると「株式」では、対面取引61.2%に対しインターネット取引が81.6%で、インターネット取引の方が20.4ポイント高い。「投資信託」では、対面取引の方が高い。



		(n=)	株式	投資信託	外国証券（株式、投資信託、公社債）	公社債	デリバティブ商品（FX取引、証券CFD取引、先物オプション取引など）	その他
全体		25,170	74.5	42.4	27.3	11.9	7.3	4.3
性別	男性	18,250	78.9	39.8	27.1	10.1	9.1	4.3
	女性	6,914	62.8	49.3	27.6	16.6	2.7	4.3
年代別	20代以下	1,625	73.9	45.5	31.5	12.4	9.5	5.2
	30代	4,630	75.1	42.3	30.2	10.7	10.6	5.1
	40代	5,117	75.8	39.4	28.9	9.8	10.4	5.1
	50代	4,985	74.0	42.1	26.4	10.8	7.3	4.3
	60代以上	8,799	73.8	43.7	24.5	14.2	3.4	3.2
投資態度	投資家（対面取引）	8,758	61.2	50.5	31.0	17.1	2.3	3.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	81.6	38.1	25.3	9.1	10.0	4.7

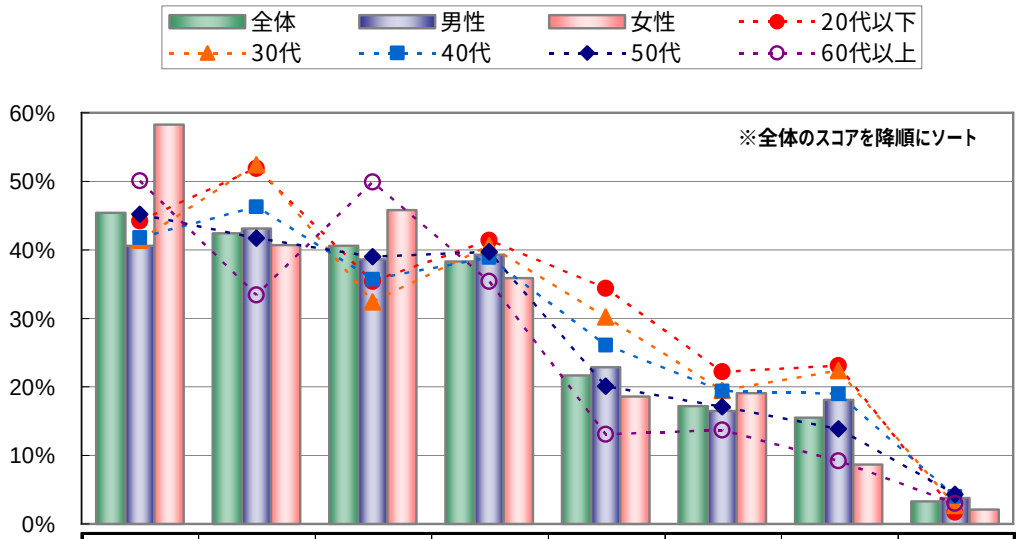
(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

4） 金融商品や証券会社のサービスに求めること

Q：前問でお答えになった金融商品や、その他証券会社等が提供するサービスに対し、
あなたがさらに求めることは何ですか？

- ●全体でみると、「わかりやすい商品説明」が45.4%で最も高い。次いで、「取引や商品にかかるコストの透明化」が42.4%であった。
- ●性別でみると「わかりやすい商品説明」では、男性40.6%に対し女性が58.3%で、女性の方が17.7ポイント高い。
- ●年代別でみると「取引や商品にかかるコストの透明化」では、30代が52.4%で最も高い。
- ●投資態度でみると「わかりやすい商品説明」では、対面取引56.8%に対しインターネット取引が39.6%で、対面取引の方が17.2ポイント高い。「取引や商品にかかるコストの透明化」では、インターネット取引の方が高い。
- ●関心金融商品でみると、「わかりやすい商品説明」では外国証券が56.3%で最も高い。



		(n=)	わかりやすい商品説明	取引や商品にかかるコストの透明化	保有している商品の価格情報の充実	リターンの向上	商品・サービスの品揃えの拡充	口座開設や購入等の際の手続きの簡素化	取引機会（取引できる場所や方法等）の拡大	この中にはない
全体		24,909	45.4	42.4	40.6	38.3	21.7	17.2	15.5	3.3
性別	男性	18,084	40.6	43.1	38.6	39.3	22.9	16.5	18.1	3.8
	女性	6,820	58.3	40.7	45.8	35.9	18.6	19.1	8.7	2.1
年代別	20代以下	1,625	44.2	51.9	35.4	41.4	34.4	22.2	23.1	1.7
	30代	4,627	41.4	52.4	32.4	40.6	30.2	19.5	22.4	2.7
	40代	5,116	41.8	46.3	35.7	38.9	26.1	19.4	19.0	4.0
	50代	4,971	45.2	41.7	39.0	39.7	20.1	17.1	13.9	4.3
	60代以上	8,557	50.1	33.4	49.9	35.4	13.1	13.7	9.2	3.0
投資態度	投資家（対面取引）	8,497	56.8	32.2	49.6	36.6	16.2	16.5	7.9	0.8
	投資家（インターネット取引）	16,412	39.6	47.7	36.0	39.3	24.6	17.5	19.5	4.7
関心金融商品	株式	18,520	43.4	42.4	40.4	37.3	20.5	17.2	16.7	3.9
	投資信託	10,559	52.8	47.3	45.3	45.4	23.9	16.9	10.8	1.1
	外国証券	2,960	56.3	42.4	45.3	35.7	22.6	18.2	12.4	1.8
	公社債	6,818	48.7	49.6	43.2	42.6	31.4	18.5	18.7	1.1
	デリバティブ商品	1,835	31.1	47.8	28.8	37.8	31.4	21.8	36.5	5.6
	その他	1,068	42.2	44.1	33.1	36.5	24.0	19.9	22.2	6.3

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2．投資経験者（過去に経験有り）と証券投資

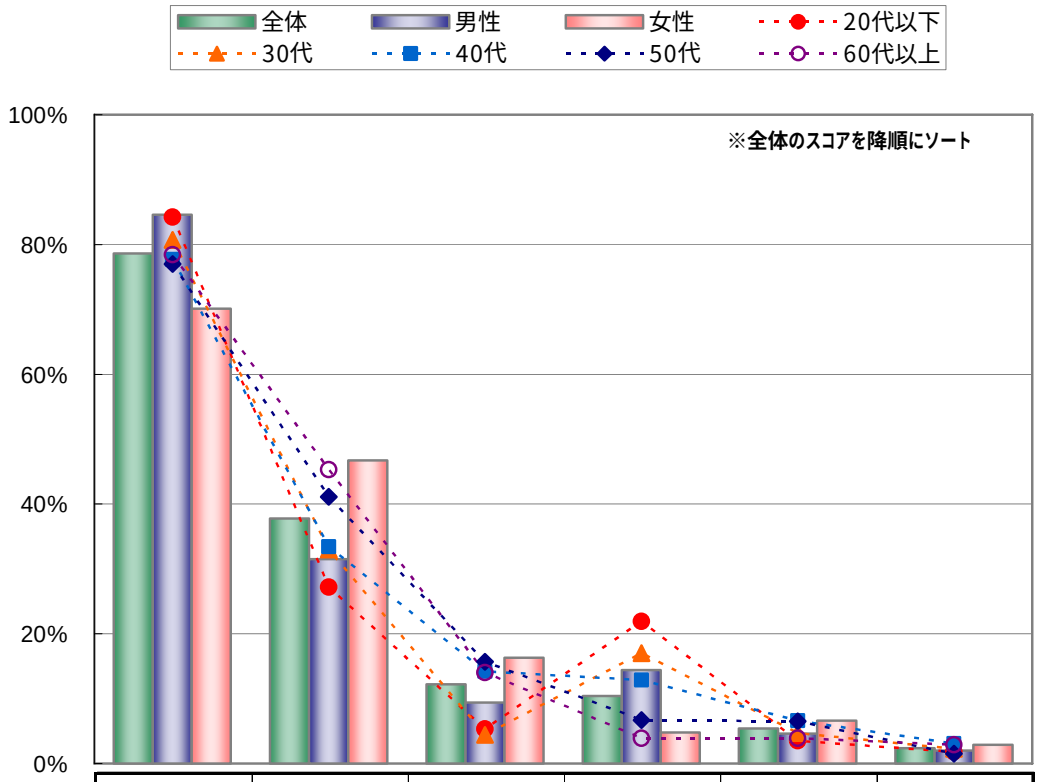
1） 過去取引していた金融商品について

Q：あなたが過去、主に取引をしていた金融商品を選んでください。（2つまで）

●投資経験者（過去に経験有り）全体でみると、「株式」が78.6%で最も高い。次いで、「投資信託」が37.8%であった。

●性別でみると「株式」では、男性84.6%に対し女性が70.1%で、男性の方が14.5ポイント高い。
「投資信託」では、男性31.5%に対し女性が46.7%で、女性の方が15.2ポイント高い。

●年代別でみると「株式」では、20代以下が84.2%で最も高い。
「投資信託」では、60代以上が45.3%で最も高い。



		(n=)	株式	投資信託	公社債	デリバティブ商品（FX取引、証券CFD取引、先物オプション取引など）	外国証券（株式、投資信託、公社債）	その他
全体		1,862	78.6	37.8	12.2	10.4	5.4	2.4
性別	男性	1,094	84.6	31.5	9.4	14.4	4.6	2.0
	女性	768	70.1	46.7	16.3	4.8	6.6	2.9
年代別	20代以下	114	84.2	27.2	5.3	21.9	3.5	1.8
	30代	342	80.7	33.0	4.4	17.0	4.7	2.3
	40代	458	77.7	33.4	14.2	12.9	6.6	3.1
	50代	540	77.0	41.1	15.7	6.7	6.5	1.5
	60代以上	408	78.4	45.3	14.0	3.9	3.9	2.9

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

2.「投資経験者（過去に経験有り）」と証券投資

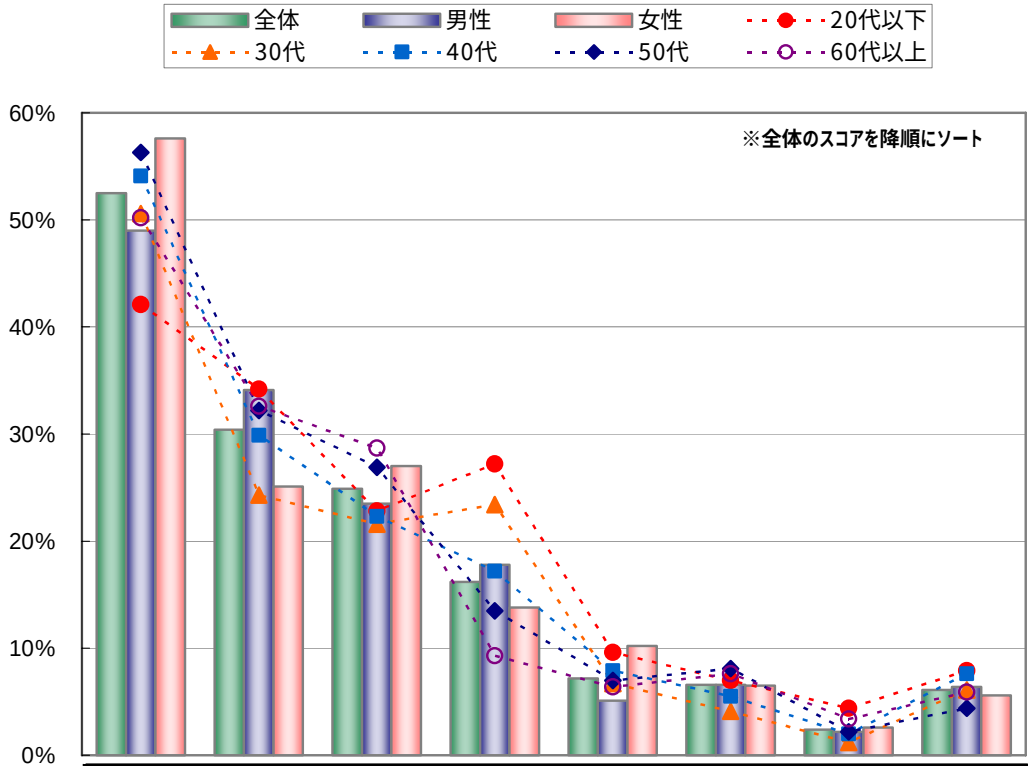
2） 投資経験者（過去に経験有り）が証券投資をやめた理由

Q：あなたが証券投資をやめた理由は何ですか？（複数回答可）

●投資経験者（過去に経験有り）全体でみると、「損をした（損をするのが嫌だった）から」が52.5%で最も高い。
次いで、「他に資金が必要になったから」が30.4%であった。

●性別でみると「損をした（損をするのが嫌だった）から」では、男性49.0%に対し女性が57.6%で、
女性の方が8.6ポイント高い。
「他に資金が必要になったから」では、男性34.1%に対し女性が25.1%で、男性の方が9.0ポイント高い。

●年代別でみると「損をした（損をするのが嫌だった）から」では、50代が56.3%で最も高い。
「他に資金が必要になったから」では、20代以下が34.2%で最も高い。



		(n=)	損をした（損をするのが嫌だった）から	他に資金が必要になったから	株価の動きなどに神経を使うのが嫌になったから	取引する時間がなかったから	商品や取引の仕組みがよくわからなかったから	勧誘が煩わしかったから	証券会社等が相談にのってくれなかったから	その他
全体		1,862	52.5	30.4	24.9	16.2	7.2	6.6	2.4	6.1
性別	男性	1,094	49.0	34.1	23.5	17.8	5.1	6.6	2.2	6.4
	女性	768	57.6	25.1	27.0	13.8	10.2	6.5	2.6	5.6
年代別	20代以下	114	42.1	34.2	22.8	27.2	9.6	7.0	4.4	7.9
	30代	342	50.6	24.3	21.6	23.4	6.7	4.1	1.2	6.1
	40代	458	54.1	29.9	22.3	17.2	7.9	5.5	2.0	7.6
	50代	540	56.3	32.2	26.9	13.5	7.0	8.1	2.2	4.4
	60代以上	408	50.2	32.6	28.7	9.3	6.4	7.6	3.4	5.9

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

3.「投資未経験者（有関心層）」と証券投資

1） 関心のある金融商品

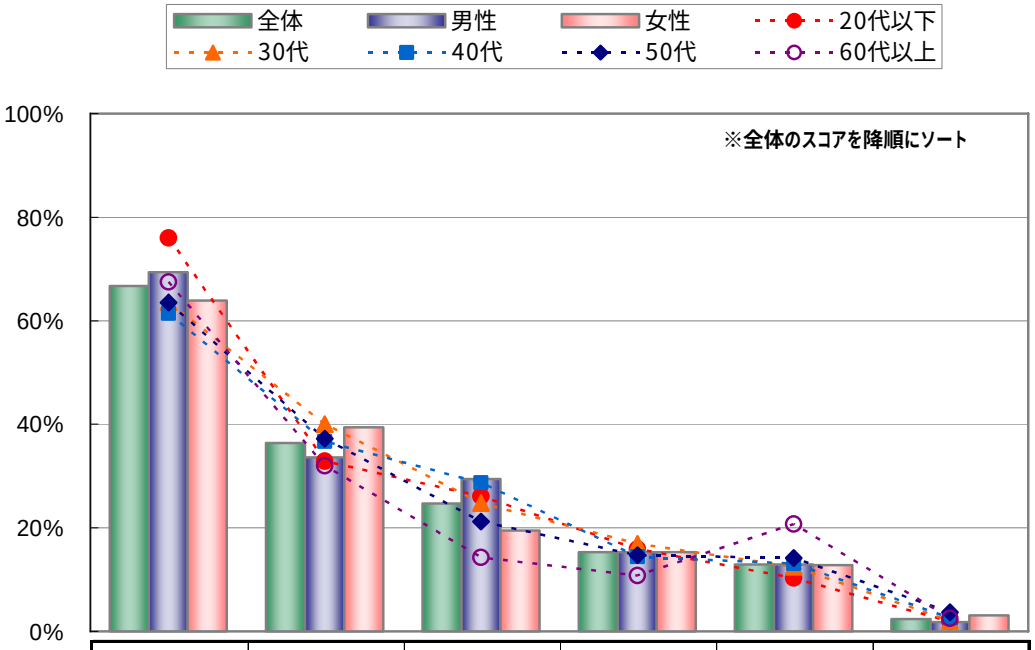
Q：あなたが今、関心のある金融商品を選んでください。（2つまで）

●投資未経験者（有関心層）全体でみると、「株式」が66.7%で最も高い。次いで、「投資信託」が36.4%であった。

●性別でみると「株式」では、男性69.4%に対し女性が63.9%で、男性の方が5.5ポイント高い。
「投資信託」では、男性33.6%に対し女性が39.4%で、女性の方が5.8ポイント高い。

●年代別でみると「株式」では、20代以下が76.0%で最も高い。「投資信託」では、30代が40.0%で最も高い。

●投資家と比べると、「デリバティブ商品(FX取引、証券CFD取引、先物オプション取引など）」への関心が高い。



		(n=)	株式	投資信託	デリバティブ商品（FX取引、証券CFD取引、先物オプション取引など）	外国証券（株式、投資信託、公社債）	公社債	その他
全体		3,073	66.7	36.4	24.7	15.3	12.9	2.4
性別	男性	1,593	69.4	33.6	29.4	15.3	12.9	1.8
	女性	1,480	63.9	39.4	19.5	15.3	12.8	3.1
年代別	20代以下	832	76.0	32.9	26.1	15.9	10.3	1.9
	30代	850	63.6	40.0	24.8	16.9	12.5	2.0
	40代	651	61.4	36.7	28.7	14.4	13.1	2.6
	50代	537	63.5	37.2	21.2	14.7	14.2	3.7
	60代以上	203	67.5	32.0	14.3	10.8	20.7	2.5
投資態度	投資家全体	25,170	74.5	42.4	7.3	27.3	11.9	4.3
	投資家（対面取引）	8,758	61.2	50.5	2.3	31.0	17.1	3.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	81.6	38.1	10.0	25.3	9.1	4.7

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

3.「投資未経験者（有関心層）」と証券投資

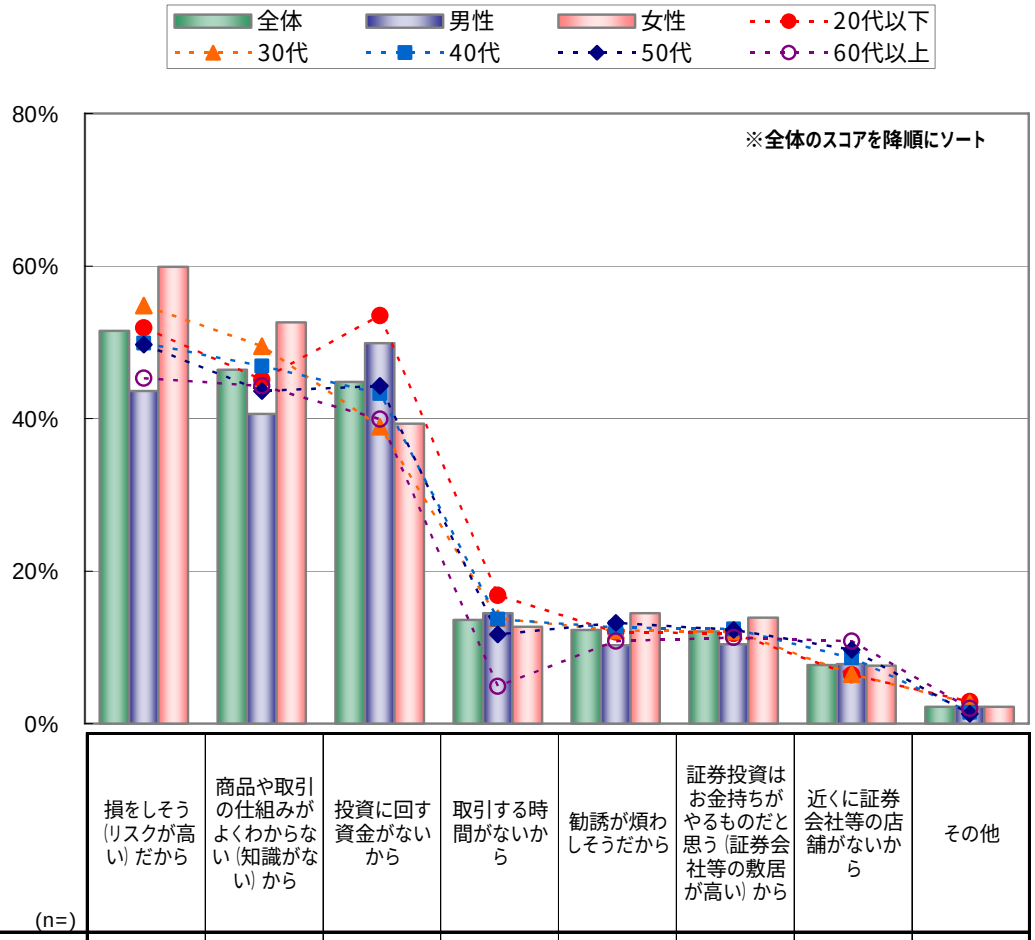
2） 証券投資を行なっていない理由

Q：あなたが証券投資を行っていない理由は何ですか？（複数回答可）

●投資未経験者（有関心層）全体でみると、「損をしそう（リスクが高い）だから」が51.5%で最も高い。
次いで、「商品や取引の仕組みがよくわからない（知識がない）から」が46.4%であった。

●性別でみると「損をしそう（リスクが高い）だから」では、男性43.6%に対し女性が59.9%で、女性の方が16.3ポイント高い。
「商品や取引の仕組みがよくわからない（知識がない）から」では、男性40.6%に対し女性が52.6%で、
女性の方が12.0ポイント高い。

●年代別でみると「損をしそう（リスクが高い）だから」では、30代が54.8%で最も高い。
「商品や取引の仕組みがよくわからない（知識がない）から」では、30代が49.5%で最も高い。



		(n=)	損をしそう（リスクが高い）だから	商品や取引の仕組みがよくわからない（知識がない）から	投資に回す資金がないから	取引する時間がないから	勧誘が煩わしそうだから	証券投資はお金持ちがやるものだと思う（証券会社等の敷居が高い）から	近くに証券会社等の店舗がないから	その他
全体		3,073	51.5	46.4	44.8	13.6	12.3	12.1	7.7	2.2
性別	男性	1,593	43.6	40.6	49.9	14.5	10.3	10.4	7.8	2.2
	女性	1,480	59.9	52.6	39.3	12.7	14.5	13.9	7.6	2.2
年代別	20代以下	832	51.9	45.1	53.5	16.8	12.0	11.8	6.4	2.9
	30代	850	54.8	49.5	38.9	13.8	12.2	12.1	6.5	2.7
	40代	651	49.9	46.9	43.3	13.7	12.6	12.4	8.6	1.5
	50代	537	49.7	43.6	44.3	11.7	13.2	12.3	9.7	1.3
	60代以上	203	45.3	44.3	39.9	4.9	10.8	11.3	10.8	2.0

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

4.「投資未経験者（無関心層）」と証券投資

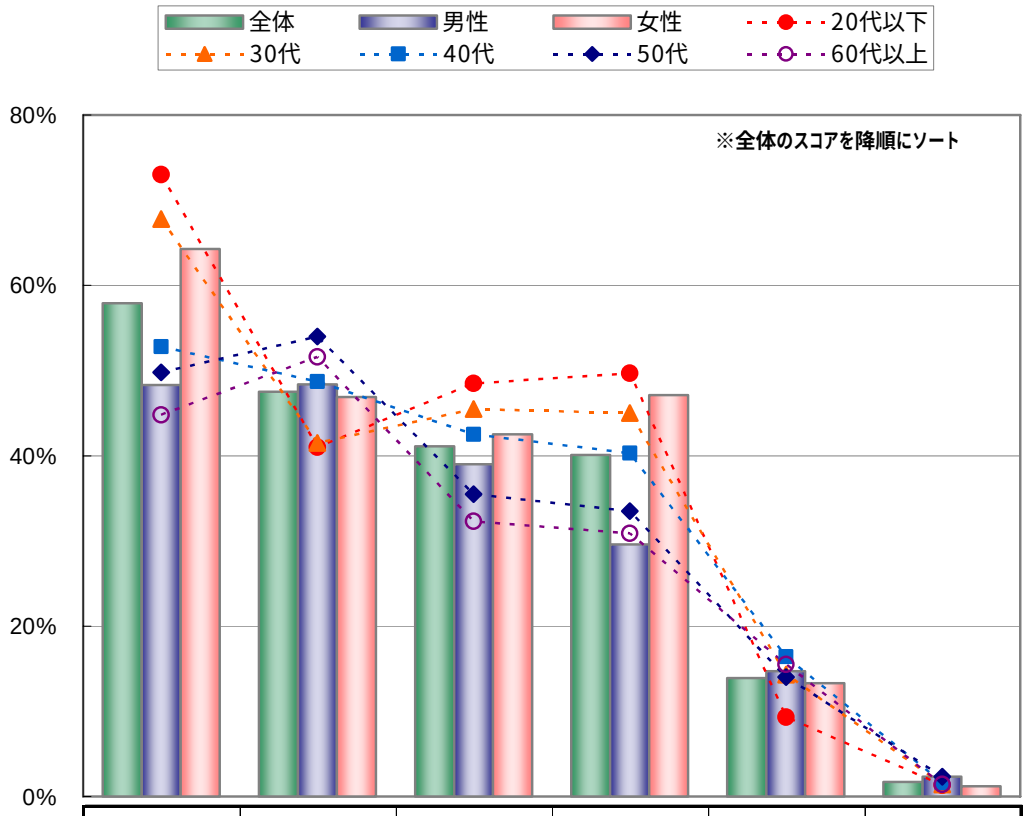
1） 証券投資に対するイメージ

Q：あなたが証券投資に対して持っているイメージは、どのようなものですか？

●投資未経験者（無関心層）全体でみると、「難しい」が57.9%で最も高い。
次いで、「ギャンブルのようなもの」が47.5%であった。

●性別でみると「難しい」では、男性48.3%に対し女性が64.3%で、女性の方が16.0ポイント高い。
「なんとなく怖い」では、男性29.6%に対し女性が47.1%で、女性の方が17.5ポイント高い。

●年代別でみると「難しい」では、20代以下が73.0%で最も高い。
「ギャンブルのようなもの」では、50代が54.0%で最も高い。
「なんとなく怖い」では、20代以下が49.7%で最も高い。



		(n=)	難しい	ギャンブルのようなもの	お金持ちがやるもの	なんとなく怖い	しつこく勧誘される	その他
全体		4,874	57.9	47.5	41.1	40.1	13.9	1.7
性別	男性	1,957	48.3	48.4	39.0	29.6	14.7	2.3
	女性	2,917	64.3	46.9	42.5	47.1	13.3	1.2
年代別	20代以下	923	73.0	41.0	48.5	49.7	9.3	1.3
	30代	1,008	67.8	41.5	45.5	45.0	14.3	1.4
	40代	1,049	52.8	48.7	42.5	40.3	16.4	1.6
	50代	1,247	49.8	54.0	35.5	33.5	14.0	2.3
	60代以上	647	44.8	51.6	32.3	30.9	15.5	1.4

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

4.「投資未経験者（無関心層）」と証券投資

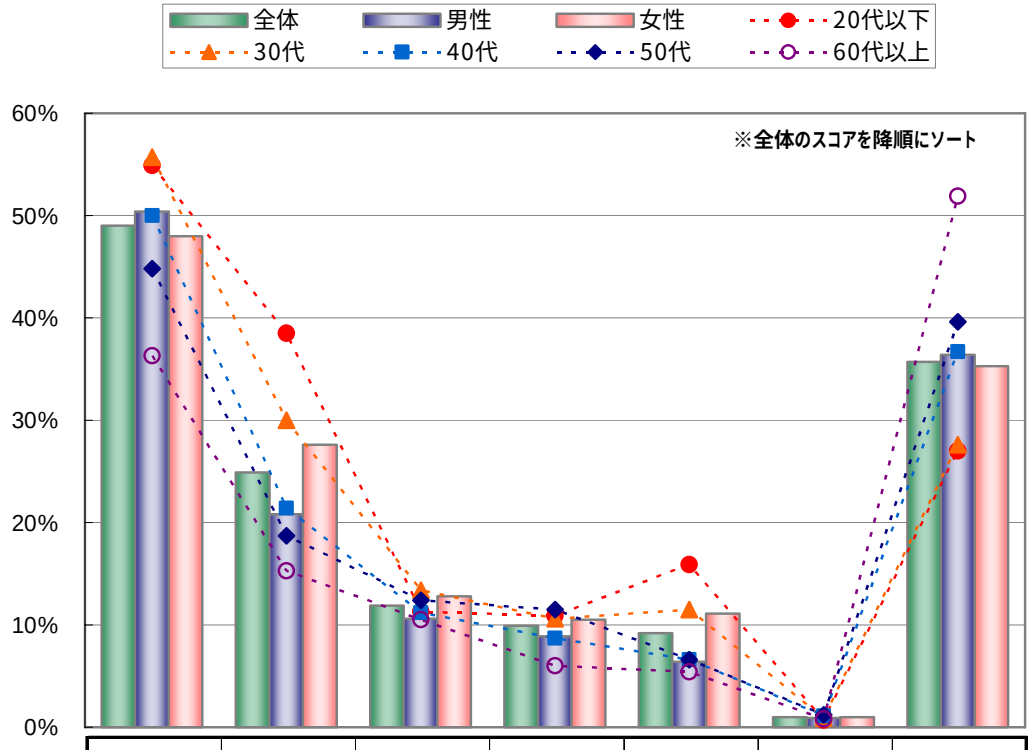
2） 証券投資に興味を持つきっかけ

Q：もしあなたが証券投資に対して興味を持つとしたら、何がきっかけになると思いますか？（複数回答可）

●投資未経験者（無関心層）全体でみると、「資金に余裕ができること」が49.0%で最も高い。
次いで、「金融経済や証券投資に関する知識が増えること」が24.9%であった。
「何があっても証券投資は考えない」が35.7%であった。

●性別でみると「資金に余裕ができること」では、男性50.4%に対し女性が48.0%で、男性の方が2.4ポイント高い。
「金融経済や証券投資に関する知識が増えること」では、男性20.8%に対し女性が27.6%で、
女性の方が6.8ポイント高い。

●年代別でみると「資金に余裕ができること」では、20代以下が54.9%で最も高い。
「金融経済や証券投資に関する知識が増えること」では、20代以下が38.5%で最も高い。



		(n=)	資金に余裕ができること	金融経済や証券投資に関する知識が増えること	株価などが上昇すること	相続や企業年金など、株式等を自分自身で保有・運用する機会があること	テレビ、雑誌、インターネットなど、証券投資の情報に接する機会が増えること	その他	何があっても証券投資は考えない
全体		4,874	49.0	24.9	11.9	9.9	9.2	1.0	35.7
性別	男性	1,957	50.4	20.8	10.6	8.9	6.4	0.9	36.4
	女性	2,917	48.0	27.6	12.8	10.5	11.1	1.0	35.3
年代別	20代以下	923	54.9	38.5	11.3	10.9	15.9	0.7	27.0
	30代	1,008	55.7	30.0	13.4	10.6	11.5	0.9	27.6
	40代	1,049	50.0	21.4	11.2	8.7	6.6	1.1	36.7
	50代	1,247	44.8	18.7	12.4	11.5	6.6	1.2	39.6
	60代以上	647	36.3	15.3	10.5	6.0	5.4	0.8	51.9

(%)

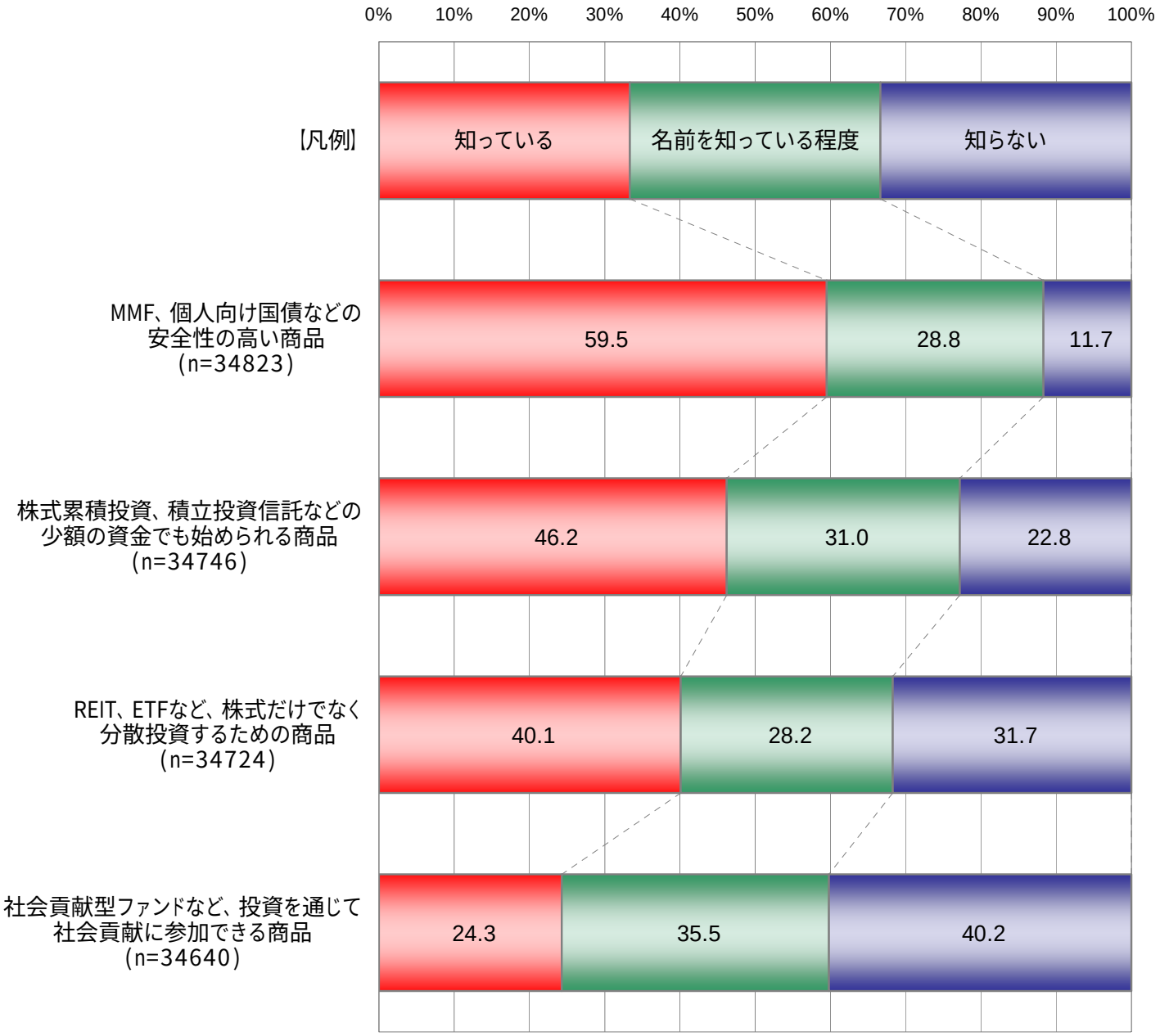
スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5. 証券投資に関する理解と要望

1） 商品･サービスの認知度

Q：あなたがご存知の証券会社等の商品･サービスをお聞かせください。

●全体でみた「知っている」では、「MMF、個人向け国債などの安全性の高い商品」が59.5%で最も高い。
次いで、「株式累積投資、積立投資信託などの少額の資金でも始められる商品」が46.2%、
「REIT、ETFなど、株式だけでなく分散投資するための商品」が40.1%、「社会貢献型ファンドなど、投資を通じて社会貢献に参加できる商品」が24.3%であった。



5．証券投資に関する理解と要望

1） 商品･サービスの認知度 -【MMF、個人向け国債などの安全性の高い商品】

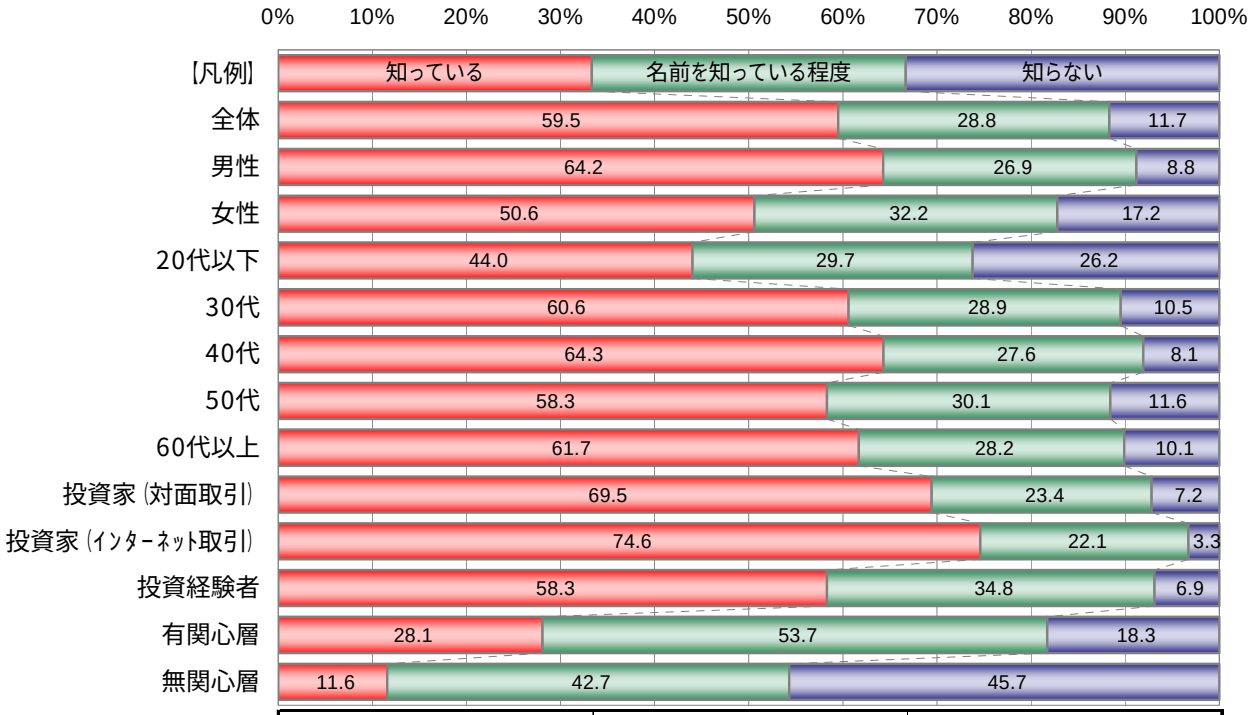
Q：1．あなたがご存知の証券会社等の商品･サービスをお聞かせください。
【MMF、個人向け国債などの安全性の高い商品】

●全体でみると、「知っている」が59.5%、「名前を知っている程度」が28.8%、「知らない」が11.7%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性64.2%に対し女性が50.6%で、男性の方が13.6ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、40代が64.3%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（インターネット取引）が74.6%で最も高い。
次いで、投資家（対面取引）が69.5%。無関心層は11.6%に留まる。



		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,823	59.5	28.8	11.7
性別	男性	22,754	64.2	26.9	8.8
	女性	12,064	50.6	32.2	17.2
年代別	20代以下	3,494	44.0	29.7	26.2
	30代	6,831	60.6	28.9	10.5
	40代	7,280	64.3	27.6	8.1
	50代	7,313	58.3	30.1	11.6
	60代以上	9,892	61.7	28.2	10.1
投資態度	投資家（対面取引）	8,602	69.5	23.4	7.2
	投資家（インターネット取引）	16,412	74.6	22.1	3.3
	投資経験者	1,862	58.3	34.8	6.9
	有関心層	3,073	28.1	53.7	18.3
	無関心層	4,874	11.6	42.7	45.7

(%)

スコア ：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア ：全体より10ポイント以上低いスコア

5. 証券投資に関する理解と要望

1） 商品・サービスの認知度 -【株式累積投資、積立投資信託などの少額の資金でも始められる商品】

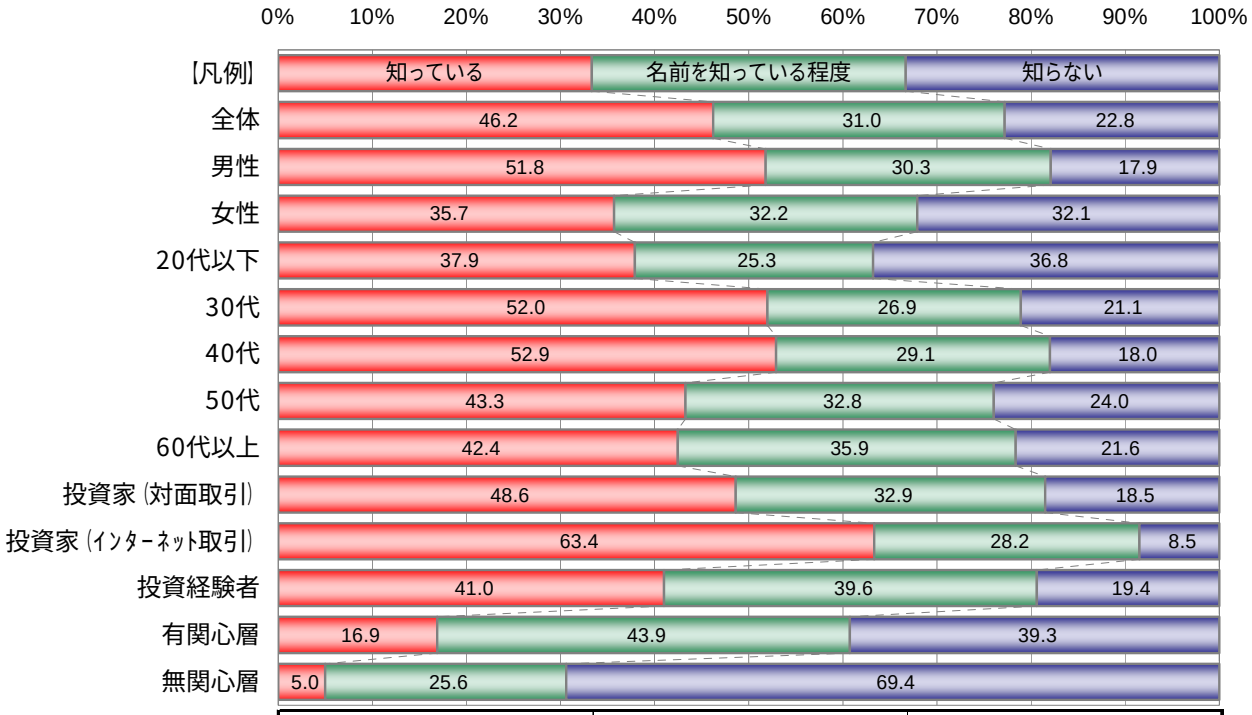
Q:2. あなたがご存知の証券会社等の商品・サービスをお聞かせください。
【株式累積投資、積立投資信託などの少額の資金でも始められる商品】

●全体でみると、「知っている」が46.2%、「名前を知っている程度」が31.0%、「知らない」が22.8%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性51.8%に対し女性が35.7%で、男性の方が16.1ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、40代が52.9%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（インターネット取引）が63.4%で最も高い。
次いで、投資家（対面取引）が48.6%。無関心層は5.0%に留まる。



		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,746	46.2	31.0	22.8
性別	男性	22,727	51.8	30.3	17.9
	女性	12,013	35.7	32.2	32.1
年代別	20代以下	3,494	37.9	25.3	36.8
	30代	6,832	52.0	26.9	21.1
	40代	7,278	52.9	29.1	18.0
	50代	7,306	43.3	32.8	24.0
	60代以上	9,825	42.4	35.9	21.6
投資態度	投資家（対面取引）	8,525	48.6	32.9	18.5
	投資家（インターネット取引）	16,412	63.4	28.2	8.5
	投資経験者	1,862	41.0	39.6	19.4
	有関心層	3,073	16.9	43.9	39.3
	無関心層	4,874	5.0	25.6	69.4

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5．証券投資に関する理解と要望

1） 商品・サービスの認知度 -【REIT、ETFなど、株式だけでなく分散投資するための商品】

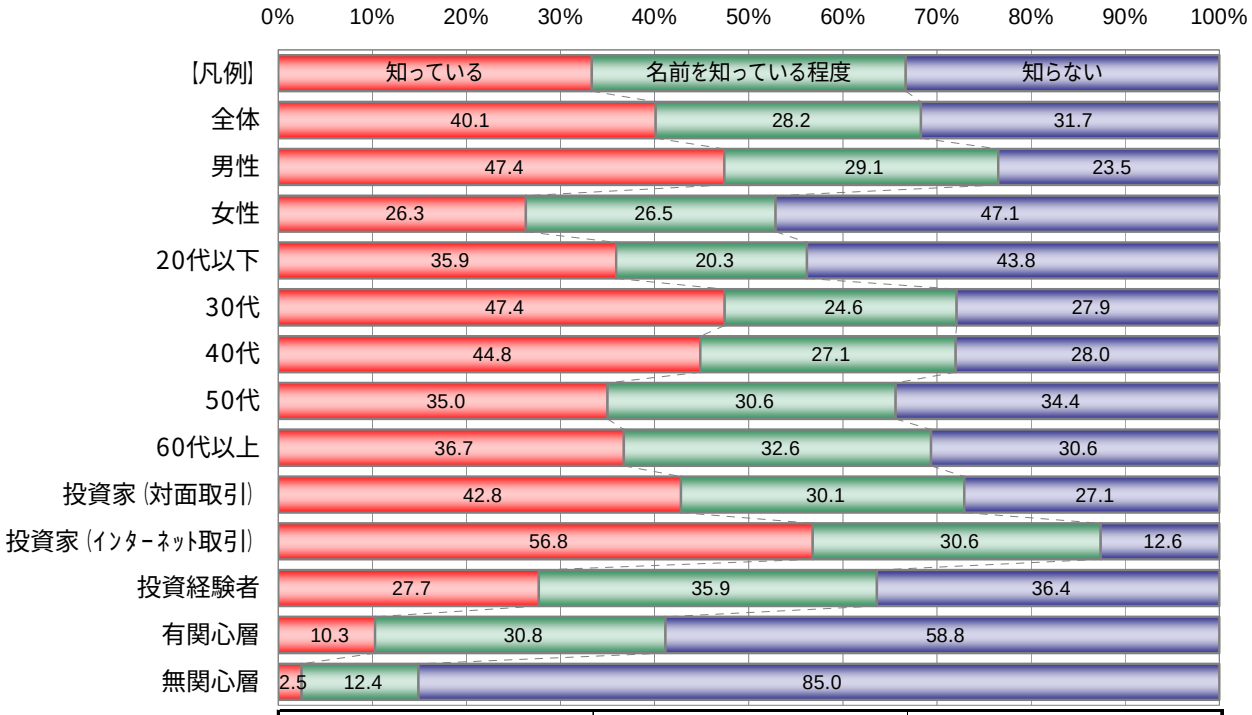
Q：3. あなたがご存知の証券会社等の商品・サービスをお聞かせください。
【 REIT、ETFなど、株式だけでなく分散投資するための商品】

●全体でみると、「知っている」が40.1%、「名前を知っている程度」が28.2%、「知らない」が31.7%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性47.4%に対し女性が26.3%で、男性の方が21.1ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、30代が47.4%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（インターネット取引）が56.8%で最も高い。
次いで、投資家（対面取引）が42.8%。無関心層は2.5%に留まる。



		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,724	40.1	28.2	31.7
性別	男性	22,706	47.4	29.1	23.5
	女性	12,014	26.3	26.5	47.1
年代別	20代以下	3,493	35.9	20.3	43.8
	30代	6,832	47.4	24.6	27.9
	40代	7,278	44.8	27.1	28.0
	50代	7,307	35.0	30.6	34.4
	60代以上	9,802	36.7	32.6	30.6
投資態度	投資家（対面取引）	8,503	42.8	30.1	27.1
	投資家（インターネット取引）	16,412	56.8	30.6	12.6
	投資経験者	1,862	27.7	35.9	36.4
	有関心層	3,073	10.3	30.8	58.8
	無関心層	4,874	2.5	12.4	85.0

(%)

スコア ：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア ：全体より10ポイント以上低いスコア

5．証券投資に関する理解と要望

1） 商品・サービスの認知度 -【社会貢献型ファンドなど、投資を通じて社会貢献に参加できる商品】

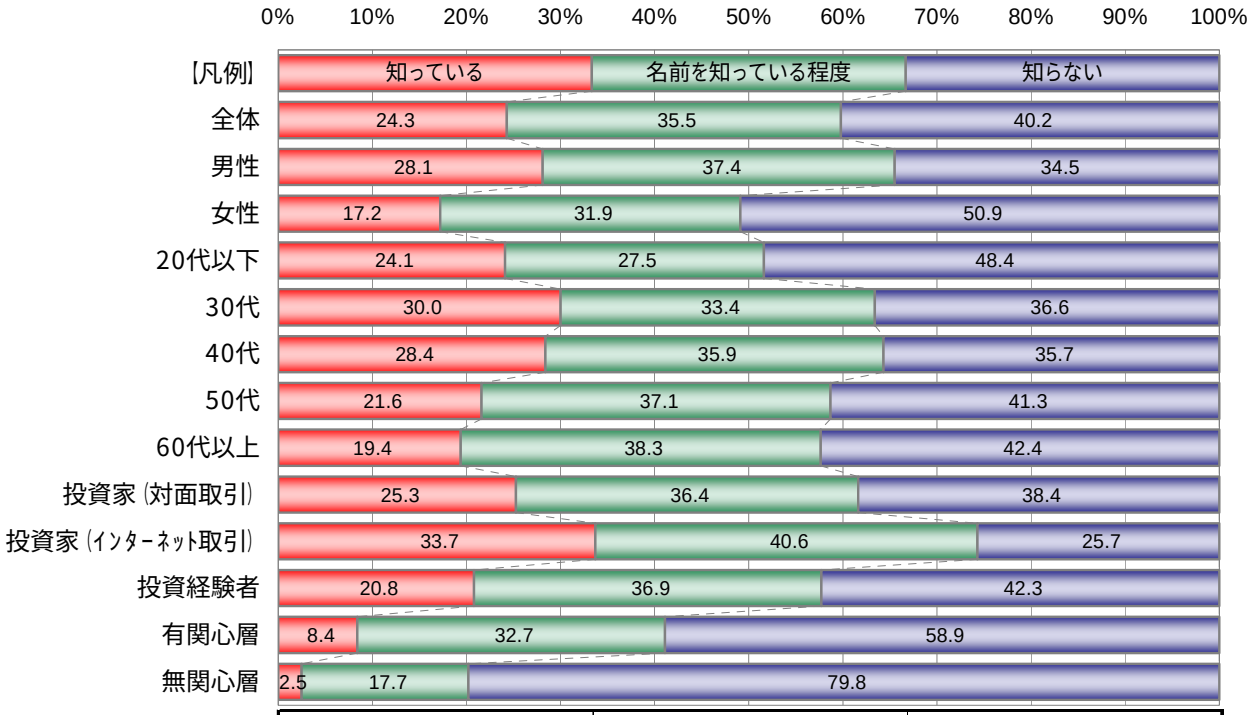
Q：4. あなたがご存知の証券会社等の商品・サービスをお聞かせください。
【社会貢献型ファンドなど、投資を通じて社会貢献に参加できる商品】

●全体でみると、「知っている」が24.3%、「名前を知っている程度」が35.5%、「知らない」が40.2%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性28.1%に対し女性が17.2%で、男性の方が10.9ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、30代が30.0%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（インターネット取引）が33.7%で最も高い。
次いで、投資家（対面取引）が25.3%。無関心層は2.5%に留まる。



		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,640	24.3	35.5	40.2
性別	男性	22,645	28.1	37.4	34.5
	女性	11,990	17.2	31.9	50.9
年代別	20代以下	3,493	24.1	27.5	48.4
	30代	6,832	30.0	33.4	36.6
	40代	7,277	28.4	35.9	35.7
	50代	7,304	21.6	37.1	41.3
	60代以上	9,722	19.4	38.3	42.4
投資態度	投資家（対面取引）	8,419	25.3	36.4	38.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	33.7	40.6	25.7
	投資経験者	1,862	20.8	36.9	42.3
	有関心層	3,073	8.4	32.7	58.9
	無関心層	4,874	2.5	17.7	79.8

(%)

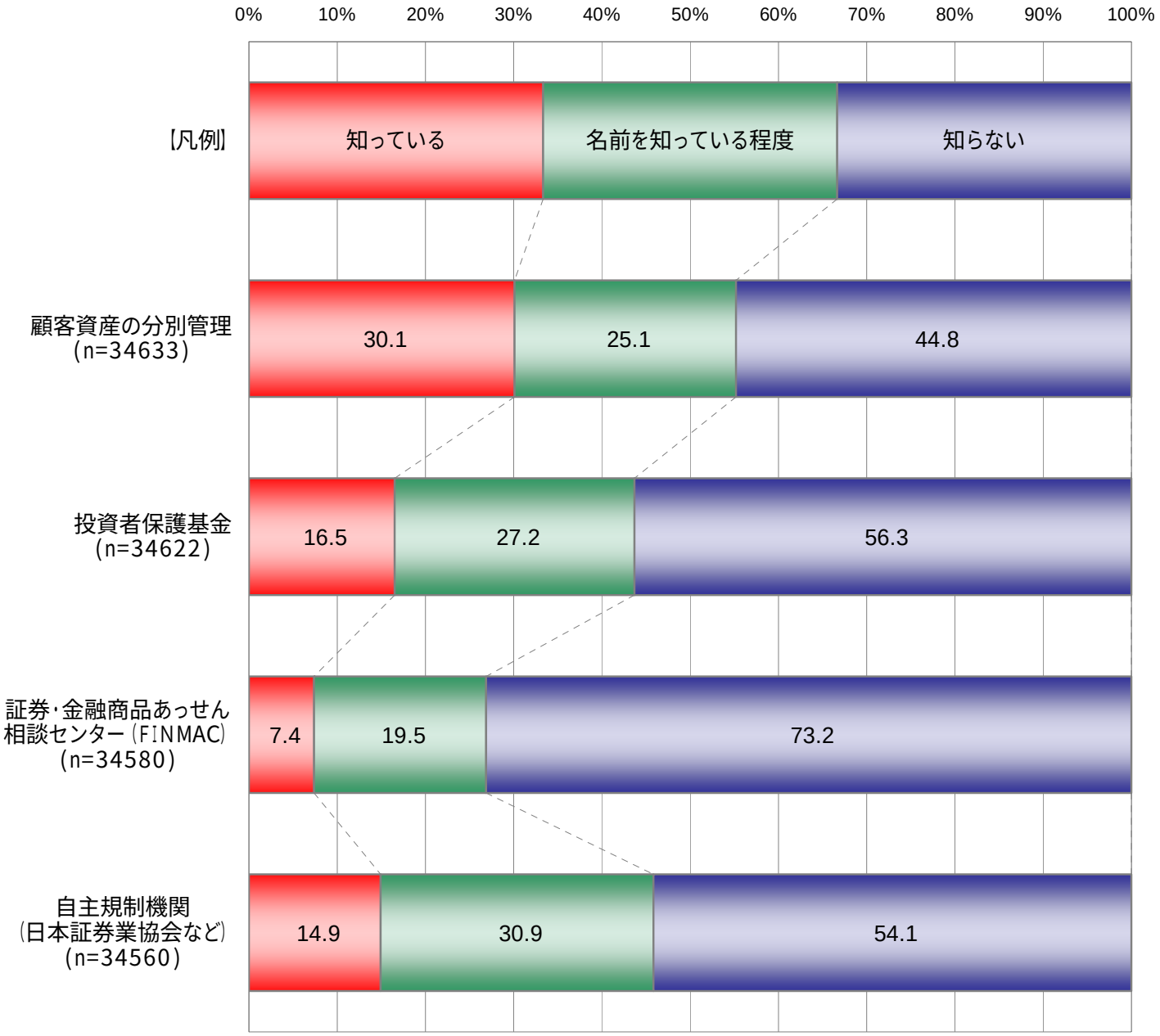
スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5．証券投資に関する理解と要望

2） 制度･機関の認知度

Q：あなたがご存知の制度や機関をお聞かせください。

●全体でみた「知っている」では、「顧客資産の分別管理」が30.1%で最も高い。
次いで、「投資者保護基金」が16.5%、「自主規制機関（日本証券業協会など）」が14.9%、
「証券･金融商品あっせん相談センター（FINMAC）」が7.4%であった。



5. 証券投資に関する理解と要望

2） 制度・機関の認知度 -【顧客資産の分別管理】

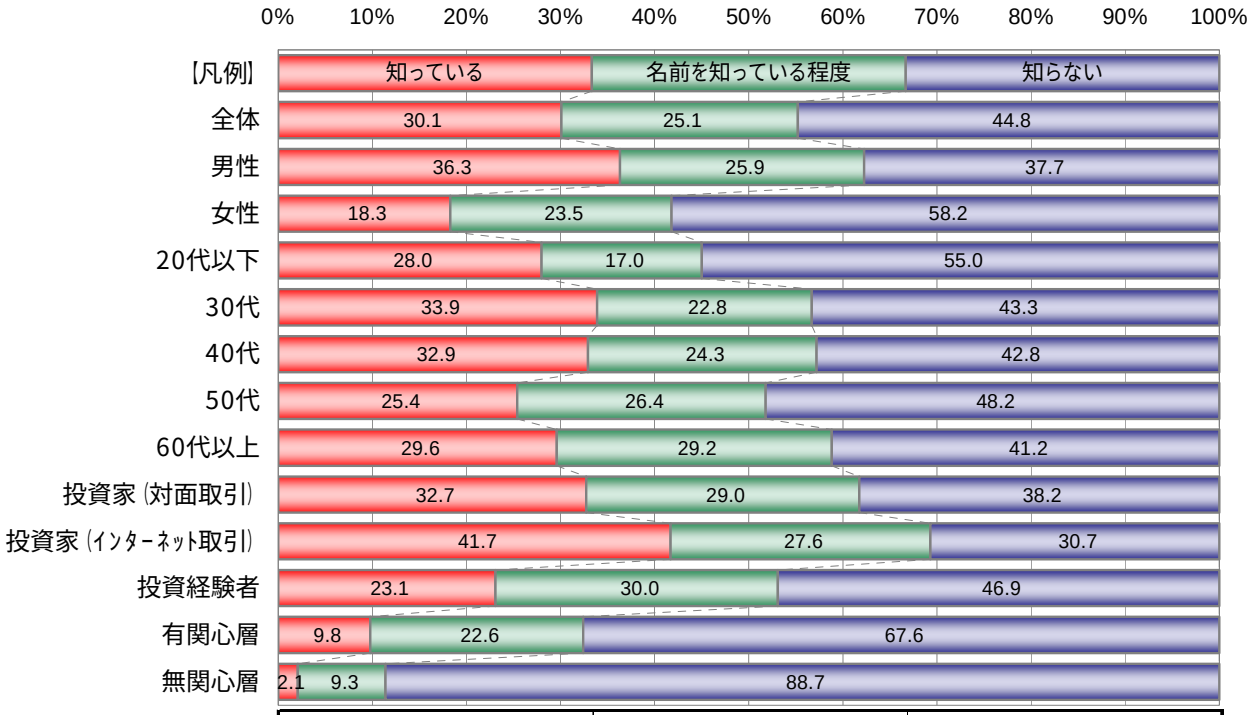
Q：1. あなたがご存知の制度や機関をお聞かせください。【顧客資産の分別管理】

●全体でみると、「知っている」が30.1%、「名前を知っている程度」が25.1%、「知らない」が44.8%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性36.3%に対し女性が18.3%で、男性の方が18.0ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、30代が33.9%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（インターネット取引）が41.7%で最も高い。
次いで、投資家（対面取引）が32.7%。無関心層は2.1%に留まる。



		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,633	30.1	25.1	44.8
性別	男性	22,656	36.3	25.9	37.7
	女性	11,972	18.3	23.5	58.2
年代別	20代以下	3,492	28.0	17.0	55.0
	30代	6,832	33.9	22.8	43.3
	40代	7,276	32.9	24.3	42.8
	50代	7,297	25.4	26.4	48.2
	60代以上	9,725	29.6	29.2	41.2
投資態度	投資家（対面取引）	8,412	32.7	29.0	38.2
	投資家（インターネット取引）	16,412	41.7	27.6	30.7
	投資経験者	1,862	23.1	30.0	46.9
	有関心層	3,073	9.8	22.6	67.6
	無関心層	4,874	2.1	9.3	88.7

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5. 証券投資に関する理解と要望

2） 制度・機関の認知度 -【投資者保護基金】

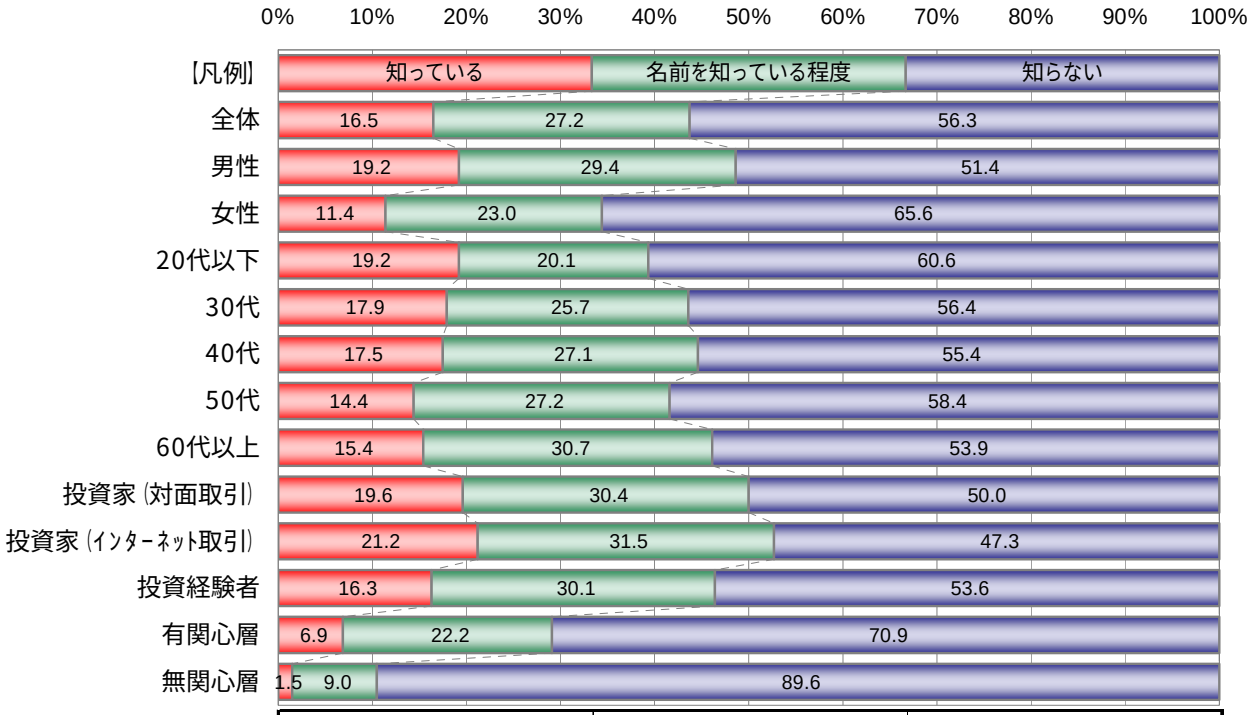
Q:2. あなたがご存知の制度や機関をお聞かせください。【投資者保護基金】

●全体でみると、「知っている」が16.5%、「名前を知っている程度」が27.2%、「知らない」が56.3%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性19.2%に対し女性が11.4%で、男性の方が7.8ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、20代以下が19.2%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（インターネット取引）が21.2%で最も高い。
次いで、投資家（対面取引）が19.6%。無関心層は1.5%に留まる。



(%)

		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,622	16.5	27.2	56.3
性別	男性	22,645	19.2	29.4	51.4
	女性	11,972	11.4	23.0	65.6
年代別	20代以下	3,493	19.2	20.1	60.6
	30代	6,832	17.9	25.7	56.4
	40代	7,276	17.5	27.1	55.4
	50代	7,299	14.4	27.2	58.4
	60代以上	9,710	15.4	30.7	53.9
投資態度	投資家（対面取引）	8,401	19.6	30.4	50.0
	投資家（インターネット取引）	16,412	21.2	31.5	47.3
	投資経験者	1,862	16.3	30.1	53.6
	有関心層	3,073	6.9	22.2	70.9
	無関心層	4,874	1.5	9.0	89.6

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5. 証券投資に関する理解と要望

2） 制度・機関の認知度-【証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）】

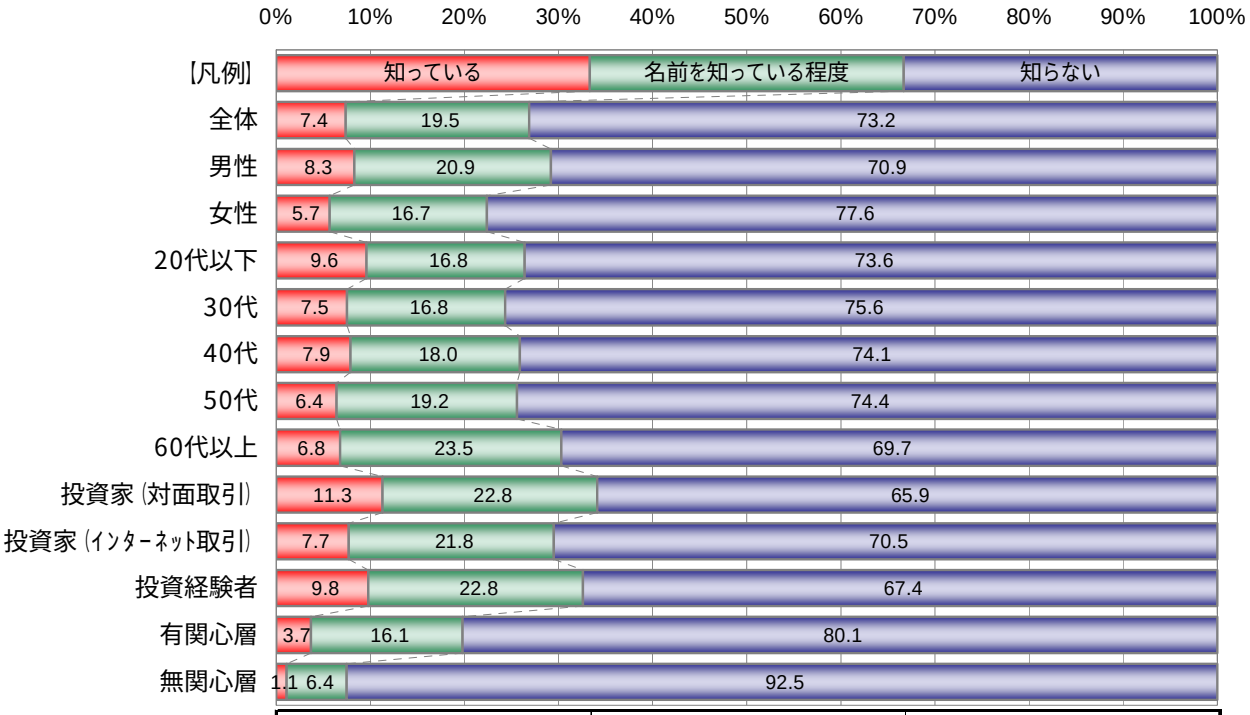
Q:3. あなたがご存知の制度や機関をお聞かせください。【証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）】

●全体でみると、「知っている」が7.4%、「名前を知っている程度」が19.5%、「知らない」が73.2%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性8.3%に対し女性が5.7%で、男性の方が2.6ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、20代以下が9.6%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（対面取引）が11.3%で最も高い。
次いで、投資経験者が9.8%。無関心層は1.1%に留まる。



(%)

		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,580	7.4	19.5	73.2
性別	男性	22,622	8.3	20.9	70.9
	女性	11,953	5.7	16.7	77.6
年代別	20代以下	3,492	9.6	16.8	73.6
	30代	6,832	7.5	16.8	75.6
	40代	7,272	7.9	18.0	74.1
	50代	7,294	6.4	19.2	74.4
	60代以上	9,677	6.8	23.5	69.7
投資態度	投資家（対面取引）	8,359	11.3	22.8	65.9
	投資家（インターネット取引）	16,412	7.7	21.8	70.5
	投資経験者	1,862	9.8	22.8	67.4
	有関心層	3,073	3.7	16.1	80.1
	無関心層	4,874	1.1	6.4	92.5

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5. 証券投資に関する理解と要望

2） 制度・機関の認知度 -【自主規制機関（日本証券業協会など）】

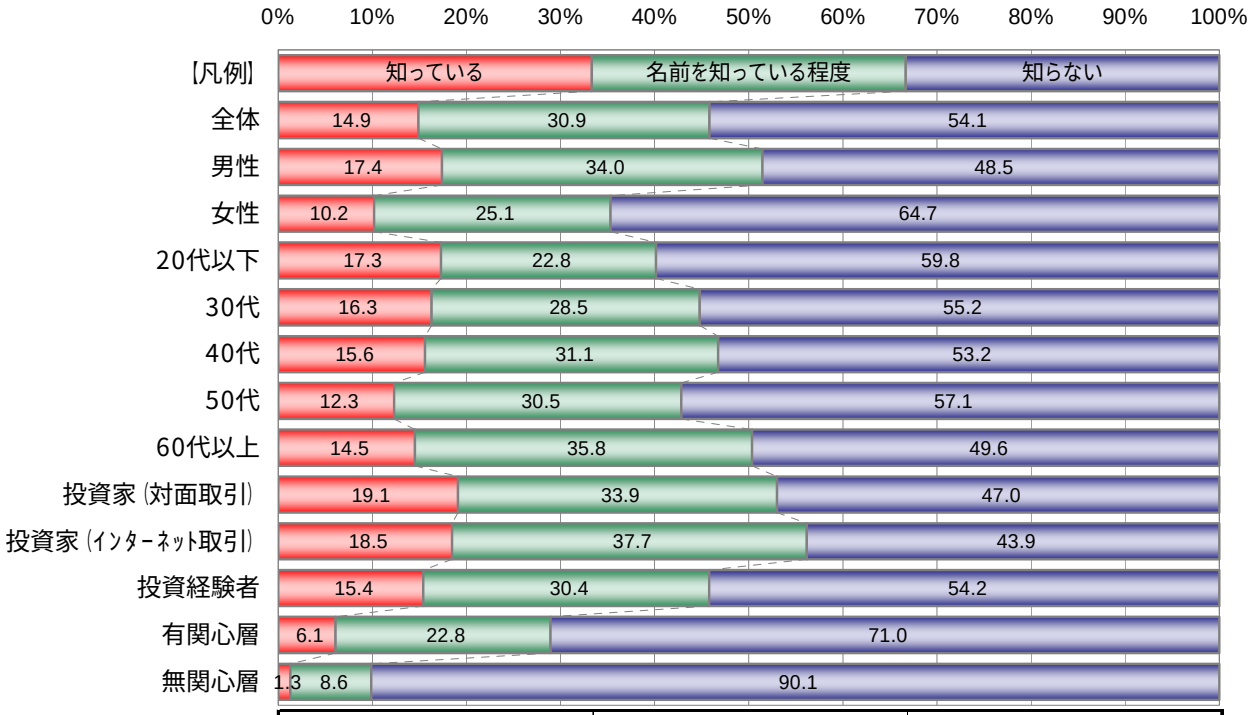
Q：4. あなたがご存知の制度や機関をお聞かせください。【自主規制機関（日本証券業協会など）】

●全体でみると、「知っている」が14.9%、「名前を知っている程度」が30.9%、「知らない」が54.1%であった。

●性別でみた「知っている」では、男性17.4%に対し女性が10.2%で、男性の方が7.2ポイント高い。

●年代別でみた「知っている」では、20代以下が17.3%で最も高い。

●投資態度でみた「知っている」では、投資家（対面取引）が19.1%で最も高い。
次いで、投資家（インターネット取引）が18.5%。無関心層は1.3%に留まる。



		(n=)	知っている	名前を知っている程度	知らない
全体		34,560	14.9	30.9	54.1
性別	男性	22,605	17.4	34.0	48.5
	女性	11,950	10.2	25.1	64.7
年代別	20代以下	3,493	17.3	22.8	59.8
	30代	6,832	16.3	28.5	55.2
	40代	7,274	15.6	31.1	53.2
	50代	7,292	12.3	30.5	57.1
	60代以上	9,658	14.5	35.8	49.6
投資態度	投資家（対面取引）	8,339	19.1	33.9	47.0
	投資家（インターネット取引）	16,412	18.5	37.7	43.9
	投資経験者	1,862	15.4	30.4	54.2
	有関心層	3,073	6.1	22.8	71.0
	無関心層	4,874	1.3	8.6	90.1

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5．証券投資に関する理解と要望

3） 法律やルールについて

Q：証券投資をめぐる法律やルールについてお聞かせください。

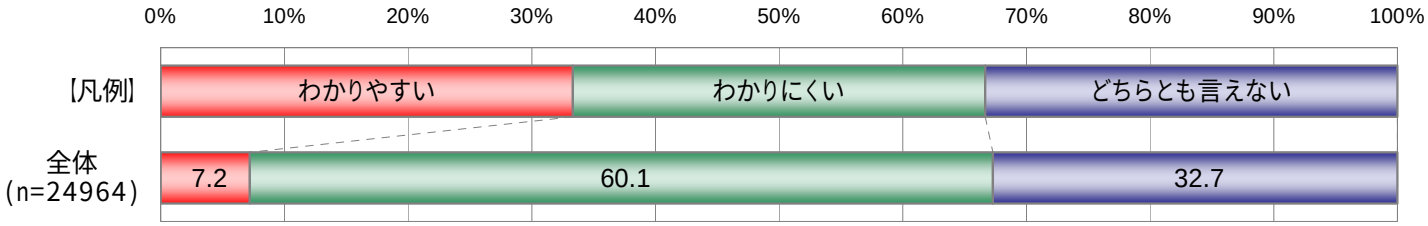
●現行の法律やルールは、投資家全体で
「わかりやすい」が7.2%、「わかりにくい」が60.1%であった。

●商品を購入する際に受ける説明や書面について、投資家全体で
「過剰に感じる」が49.3%、「適切である」が40.1%、「足りない」が10.6%であった。

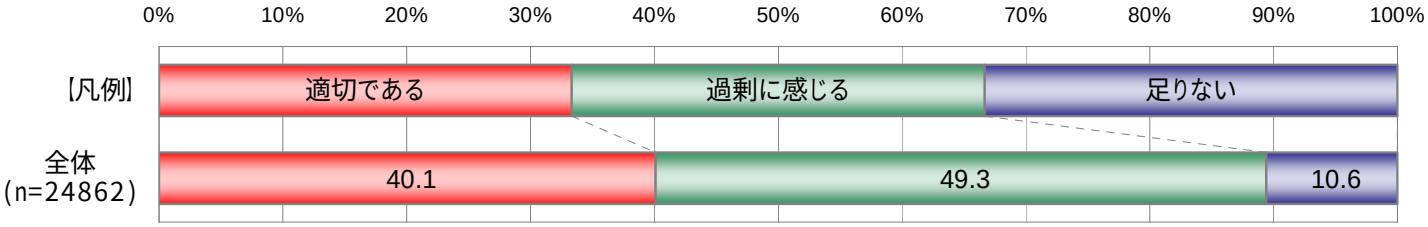
●あなたが安心して証券投資を行ううえで特に強化すべきことは、全体で
「不公正な取引等への厳格な対応」が34.5%で最も高い。次いで、「悪質な業者・営業員の排除」が32.9%であった。

●あなたが今後期待することは、全体で
「上場株式等の軽減税率の維持」が47.8%で最も高い。次いで、「財産形成制度の拡充」が18.8%であった。

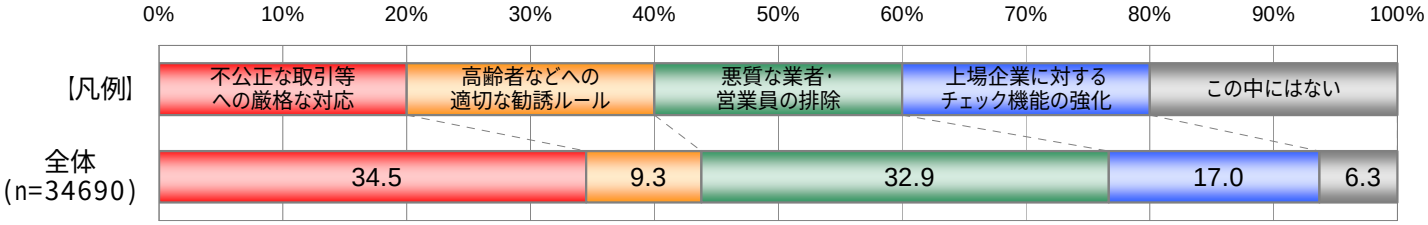
【現行の法律やルールはわかりやすいですか？】



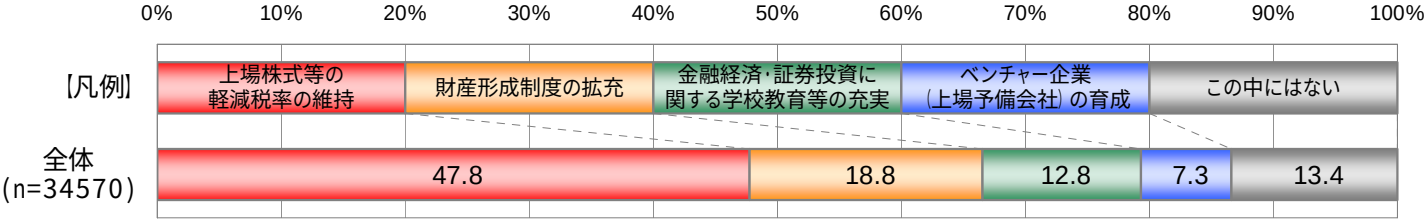
【商品を購入する際に受ける説明や書面について、どう思いますか？】



【あなたが安心して証券投資を行ううえで、特に強化すべきことはなんですか。】



【あなたが今後期待することは何ですか？】



5. 証券投資に関する理解と要望

3） 法律やルールについて -【現行の法律やルールはわかりやすいですか？】

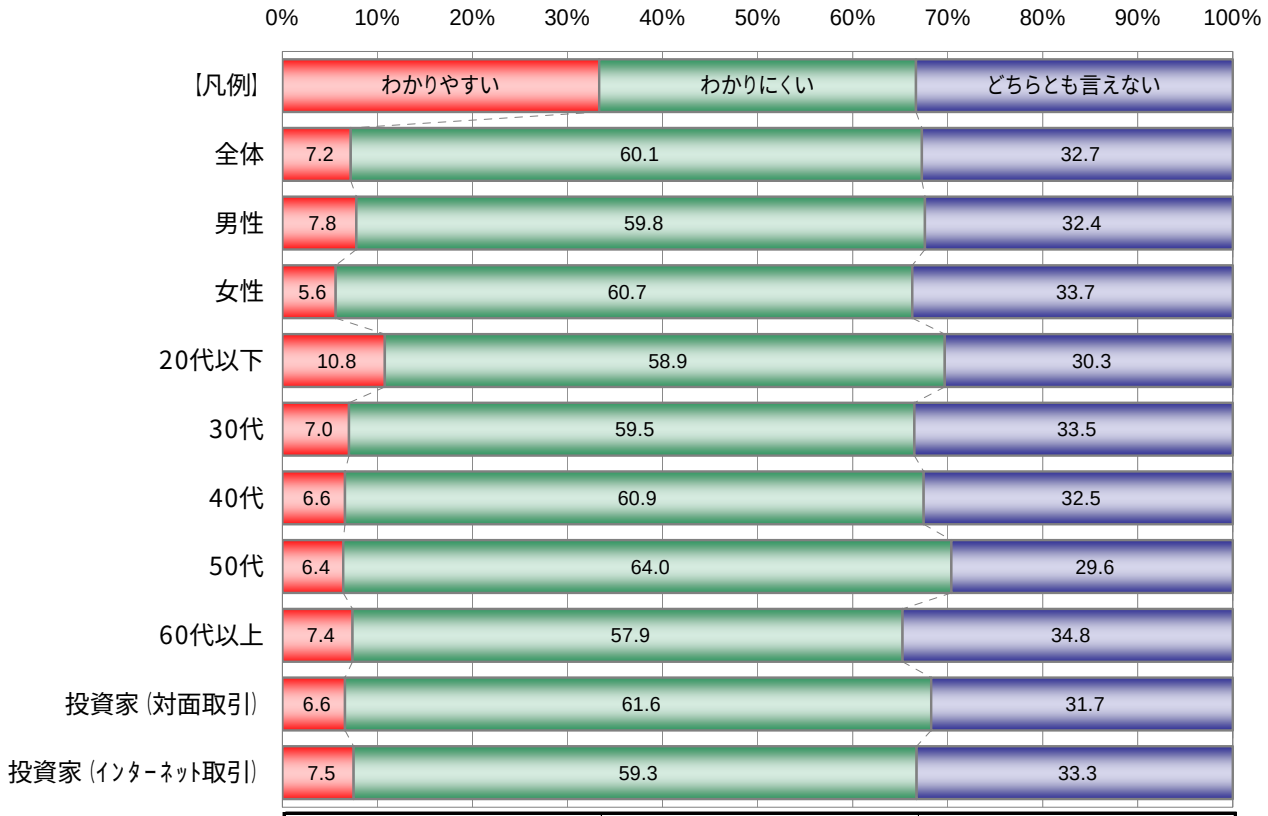
Q:1. 証券投資をめぐる法律やルールについてお聞かせください。
【現行の法律やルールはわかりやすいですか？】

●投資家全体でみると、「わかりやすい」が7.2%、「わかりにくい」が60.1%、「どちらとも言えない」が32.7%であった。

●性別でみた「わかりやすい」では、男性7.8%に対し女性が5.6%で、男性の方が2.2ポイント高い。

●年代別でみた「わかりやすい」では、20代以下が10.8%で最も高い。

●投資態度でみた「わかりやすい」では、対面取引6.6%に対しインターネット取引が7.5%で、インターネット取引が0.9ポイント高い。



		(n=)	わかりやすい	わかりにくい	どちらとも言えない
全体		24,964	7.2	60.1	32.7
性別	男性	18,101	7.8	59.8	32.4
	女性	6,858	5.6	60.7	33.7
年代別	20代以下	1,625	10.8	58.9	30.3
	30代	4,631	7.0	59.5	33.5
	40代	5,121	6.6	60.9	32.5
	50代	4,978	6.4	64.0	29.6
	60代以上	8,598	7.4	57.9	34.8
投資態度	投資家（対面取引）	8,552	6.6	61.6	31.7
	投資家（インターネット取引）	16,412	7.5	59.3	33.3

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5. 証券投資に関する理解と要望

3） 法律やルールについて -【商品を購入する際に受ける説明や書面について、どう思いますか？】

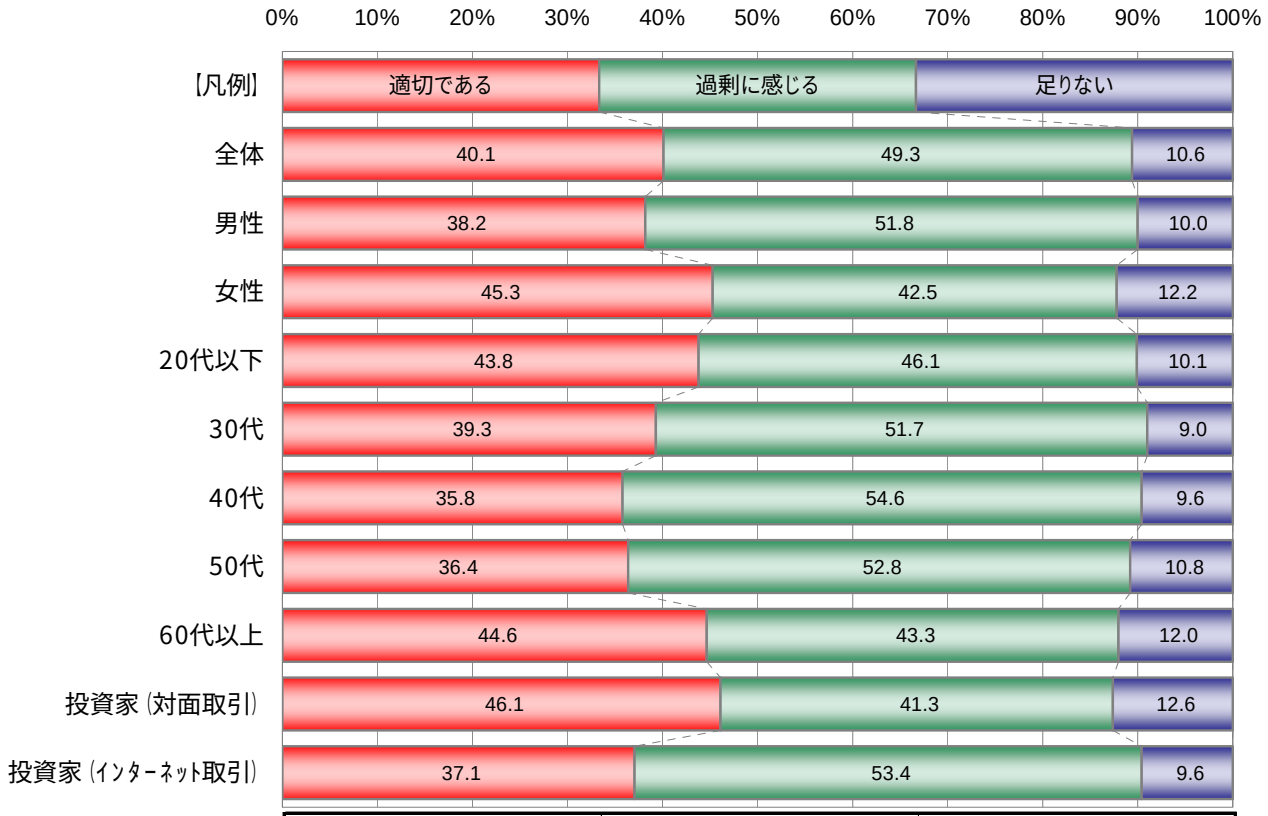
Q:2. 証券投資をめぐる法律やルールについてお聞かせください。
【商品を購入する際に受ける説明や書面について、どう思いますか？】

●投資家全体でみると、「適切である」が40.1%、「過剰に感じる」が49.3%、「足りない」が10.6%であった。

●性別でみた「適切である」では、男性38.2%に対し女性が45.3%で、女性の方が7.1ポイント高い。

●年代別でみた「適切である」では、60代以上が44.6%で最も高い。

●投資態度でみた「適切である」では、対面取引46.1%に対しインターネット取引が37.1%で、対面取引が9.0ポイント高い。



		(n=)	適切である	過剰に感じる	足りない
全体		24,862	40.1	49.3	10.6
性別	男性	18,050	38.2	51.8	10.0
	女性	6,807	45.3	42.5	12.2
年代別	20代以下	1,624	43.8	46.1	10.1
	30代	4,631	39.3	51.7	9.0
	40代	5,112	35.8	54.6	9.6
	50代	4,969	36.4	52.8	10.8
	60代以上	8,514	44.6	43.3	12.0
投資態度	投資家（対面取引）	8,450	46.1	41.3	12.6
	投資家（インターネット取引）	16,412	37.1	53.4	9.6

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5．証券投資に関する理解と要望

3） 法律やルールについて -【あなたが安心して証券投資を行ううえで、特に強化すべきことはなんですか。】

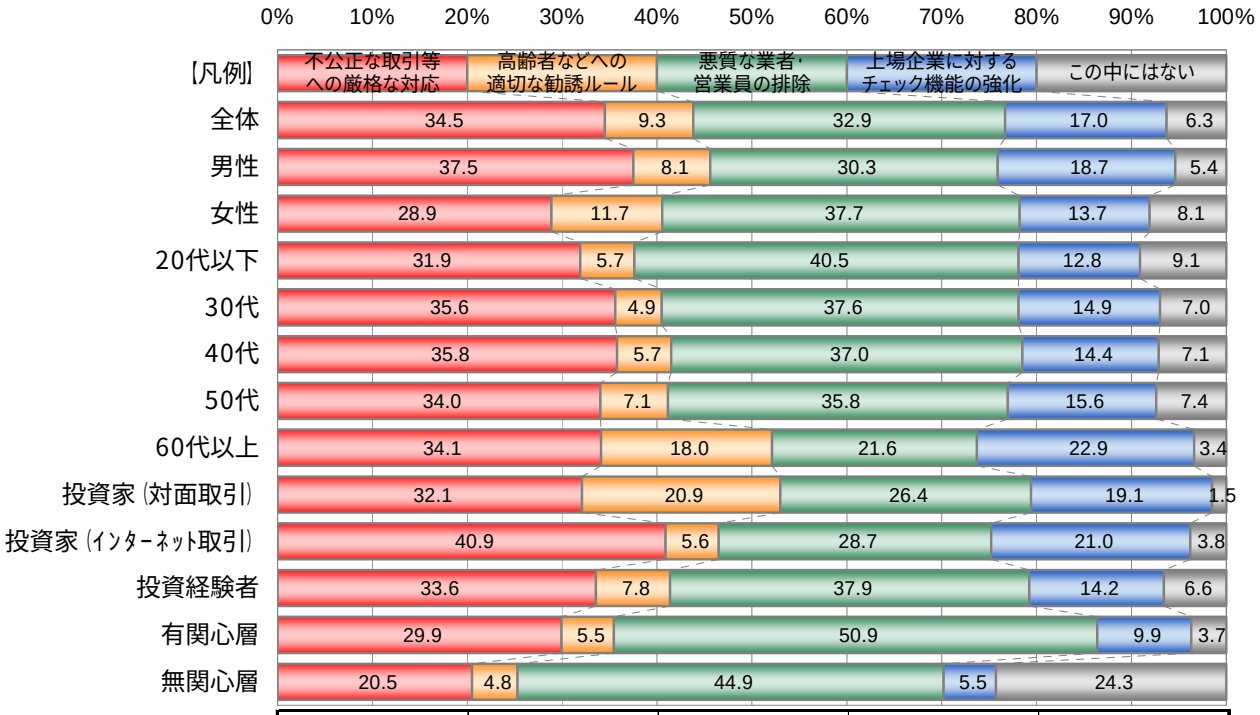
Q：3. 証券投資をめぐる法律やルールについてお聞かせください。
【あなたが安心して証券投資を行ううえで、特に強化すべきことはなんですか。】

●全体でみると、「不公正な取引等への厳格な対応」が34.5%で最も高い。
次いで、「悪質な業者・営業員の排除」が32.9%であった。

●性別でみた「不公正な取引等への厳格な対応」では、男性37.5%に対し女性が28.9%で、男性の方が8.6ポイント高い。

●年代別でみた「不公正な取引等への厳格な対応」では、40代が35.8%で最も高い。

●投資態度でみた「不公正な取引等への厳格な対応」では、投資家（インターネット取引）が40.9%で最も高い。
「悪質な業者・営業員の排除」では、有関心層が50.9%で最も高い。



		(n=)	不公正な取引等への厳格な対応	高齢者などへの適切な勧誘ルール	悪質な業者・営業員の排除	上場企業に対するチェック機能の強化	この中にはない
全体		34,690	34.5	9.3	32.9	17.0	6.3
性別	男性	22,700	37.5	8.1	30.3	18.7	5.4
	女性	11,984	28.9	11.7	37.7	13.7	8.1
年代別	20代以下	3,493	31.9	5.7	40.5	12.8	9.1
	30代	6,832	35.6	4.9	37.6	14.9	7.0
	40代	7,275	35.8	5.7	37.0	14.4	7.1
	50代	7,294	34.0	7.1	35.8	15.6	7.4
	60代以上	9,785	34.1	18.0	21.6	22.9	3.4
投資態度	投資家（対面取引）	8,469	32.1	20.9	26.4	19.1	1.5
	投資家（インターネット取引）	16,412	40.9	5.6	28.7	21.0	3.8
	投資経験者	1,862	33.6	7.8	37.9	14.2	6.6
	有関心層	3,073	29.9	5.5	50.9	9.9	3.7
	無関心層	4,874	20.5	4.8	44.9	5.5	24.3

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5．証券投資に関する理解と要望

3） 法律やルールについて -【あなたが今後期待することは何ですか？】

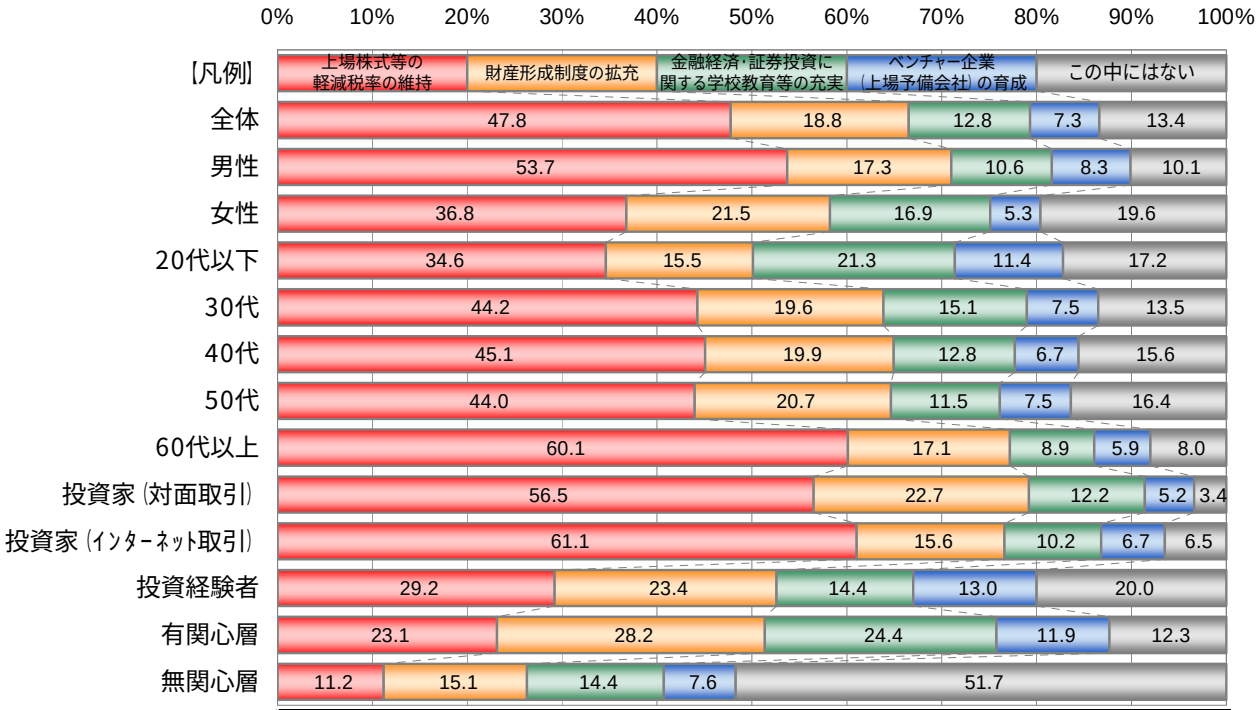
Q:4. 証券投資をめぐる法律やルールについてお聞かせください。
【あなたが今後期待することは何ですか？】

●全体でみると、「上場株式等の軽減税率の維持」が47.8%で最も高い。
次いで、「財産形成制度の拡充」が18.8%であった。

●性別でみた「上場株式等の軽減税率の維持」では、男性53.7%に対し女性が36.8%で、男性の方が16.9ポイント高い。

●年代別でみた「上場株式等の軽減税率の維持」では、60代以上が60.1%で最も高い。

●投資態度でみた「上場株式等の軽減税率の維持」では、投資家（インターネット取引）が61.1%で最も高い。
「金融経済・証券投資に関する学校教育等の充実」では、有関心層が24.4%で最も高い。



		(n=)	上場株式等の軽減税率の維持	財産形成制度の拡充	金融経済・証券投資に関する学校教育等の充実	ベンチャー企業（上場予備会社）の育成	この中にはない
全体		34,570	47.8	18.8	12.8	7.3	13.4
性別	男性	22,648	53.7	17.3	10.6	8.3	10.1
	女性	11,918	36.8	21.5	16.9	5.3	19.6
年代別	20代以下	3,494	34.6	15.5	21.3	11.4	17.2
	30代	6,828	44.2	19.6	15.1	7.5	13.5
	40代	7,273	45.1	19.9	12.8	6.7	15.6
	50代	7,282	44.0	20.7	11.5	7.5	16.4
	60代以上	9,685	60.1	17.1	8.9	5.9	8.0
投資態度	投資家（対面取引）	8,349	56.5	22.7	12.2	5.2	3.4
	投資家（インターネット取引）	16,412	61.1	15.6	10.2	6.7	6.5
	投資経験者	1,862	29.2	23.4	14.4	13.0	20.0
	有関心層	3,073	23.1	28.2	24.4	11.9	12.3
	無関心層	4,874	11.2	15.1	14.4	7.6	51.7

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

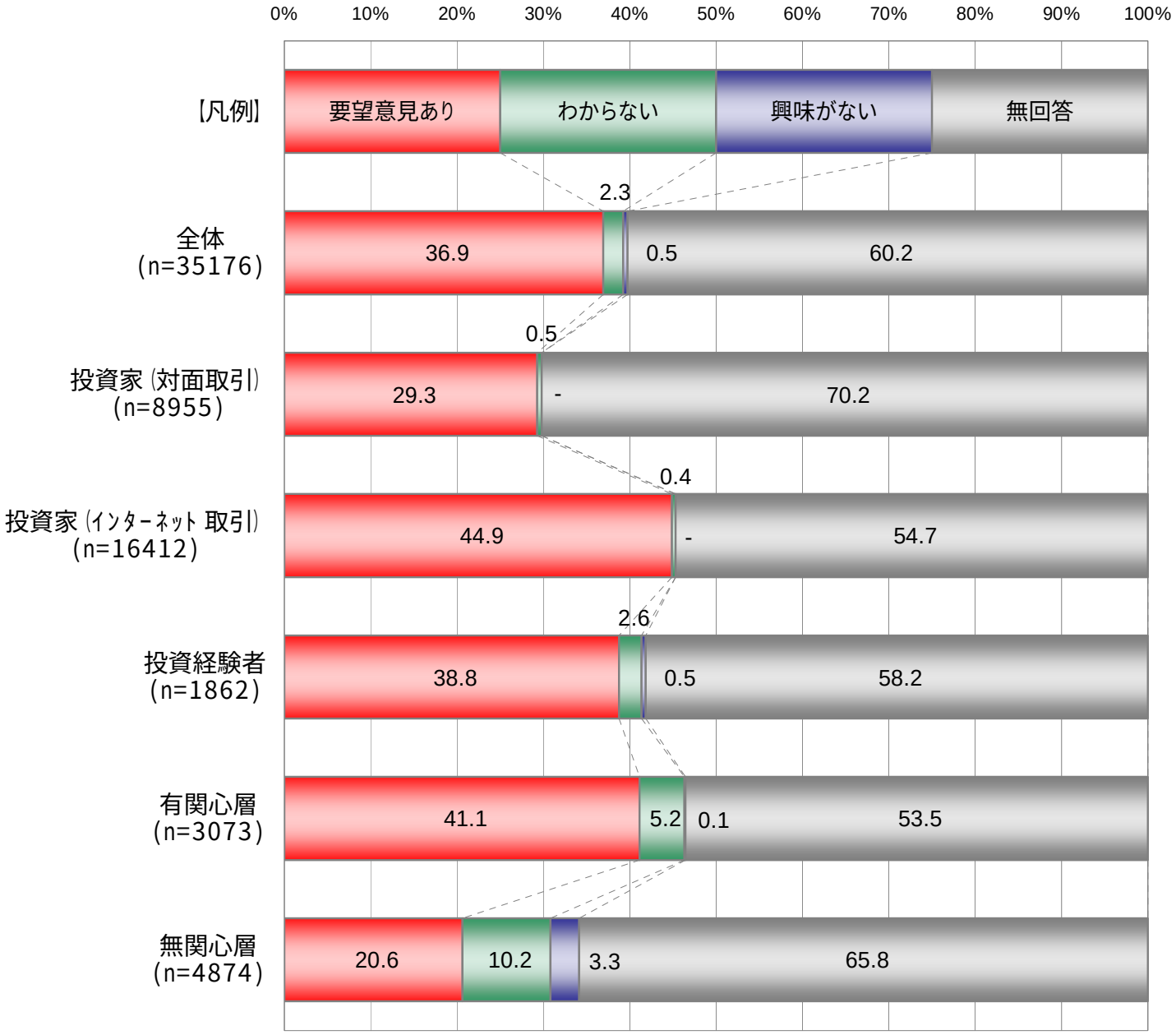
4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

回答者全体を、何らかの具体的意見を書かれた「要望意見あり」と、「わからない（知識がない等含む）」「興味がない」「無回答（なし含む）」の4つに単数回答扱いで分類した。

●全体での「要望意見あり」は36.9%。「無回答」は60.2%であった。

●各層別の「要望意見あり」は、
投資家（対面取引）：29.3%
投資家（インターネット取引）：44.9%
投資経験者：38.8%
有関心層：41.1%
無関心層：20.6%



5．証券投資に関する理解と要望

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

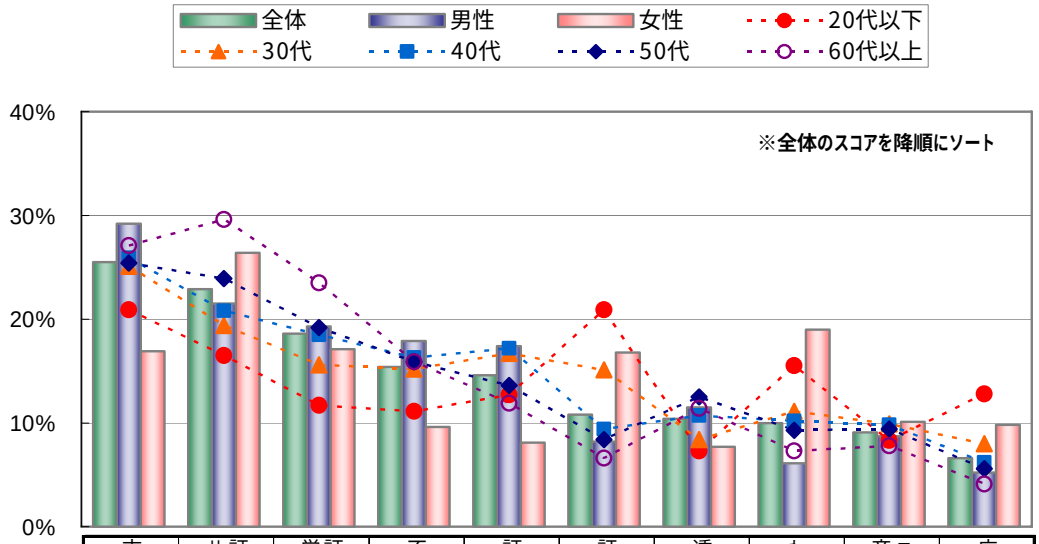
「要望意見あり」の方について、記入意見を複数回答扱いで分類分けした。

●全体でみると、「市場の活性化」が25.5%で最も高い。次いで、「証券会社等のサービス等向上」が22.9%であった。

●性別でみた「市場の活性化」では、男性29.2%に対し女性が16.9%で、男性の方が12.3ポイント高い。

●年代別でみた「市場の活性化」では、60代以上が27.1%で最も高い。

●投資態度でみた「市場の活性化」では、投資家（インターネット取引）が30.2%で最も高い。
「証券会社等のサービス等向上」では、投資家（対面取引）が35.9%で最も高い。



		(n=)	市場の活性化	証券会社等のサービス等向上	証券会社等の営業姿勢改善	不公正取引の排除	証券税制の改正等	証券教育の推進	透明性の確保	わかりやすさの向上	ニーズにあった商品の提供	広報活動の推進
全体		12,977	25.5	22.9	18.6	15.4	14.6	10.8	10.4	10.0	9.1	6.6
性別	男性	9,044	29.2	21.5	19.3	17.9	17.4	8.2	11.5	6.1	8.7	5.2
	女性	3,931	16.9	26.4	17.1	9.6	8.1	16.8	7.7	19.0	10.1	9.8
年代別	20代以下	1,222	20.9	16.5	11.7	11.1	12.7	20.9	7.3	15.5	8.3	12.8
	30代	2,882	25.1	19.4	15.6	15.2	16.7	15.1	8.4	11.1	9.9	8.0
	40代	2,968	25.9	20.8	18.5	16.3	17.2	9.4	10.7	10.2	9.8	6.2
	50代	2,596	25.4	23.9	19.2	15.9	13.6	8.4	12.5	9.3	9.4	5.6
	60代以上	3,303	27.1	29.6	23.5	15.9	11.9	6.6	11.4	7.3	7.8	4.1
投資態度	投資家（対面取引）	2,621	23.7	35.9	24.8	10.0	12.5	9.0	7.3	10.5	9.1	5.0
	投資家（インターネット取引）	7,364	30.2	20.8	17.7	18.1	19.9	9.0	12.0	5.9	7.7	4.8
	投資経験者	722	21.1	22.6	23.7	19.3	8.3	10.9	9.6	8.3	10.5	5.4
	有関心層	1,264	12.7	17.2	12.1	10.7	2.4	23.0	8.3	22.5	12.5	14.0
	無関心層	1,006	14.3	12.2	14.3	12.2	1.2	13.9	10.1	24.3	14.1	14.9

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

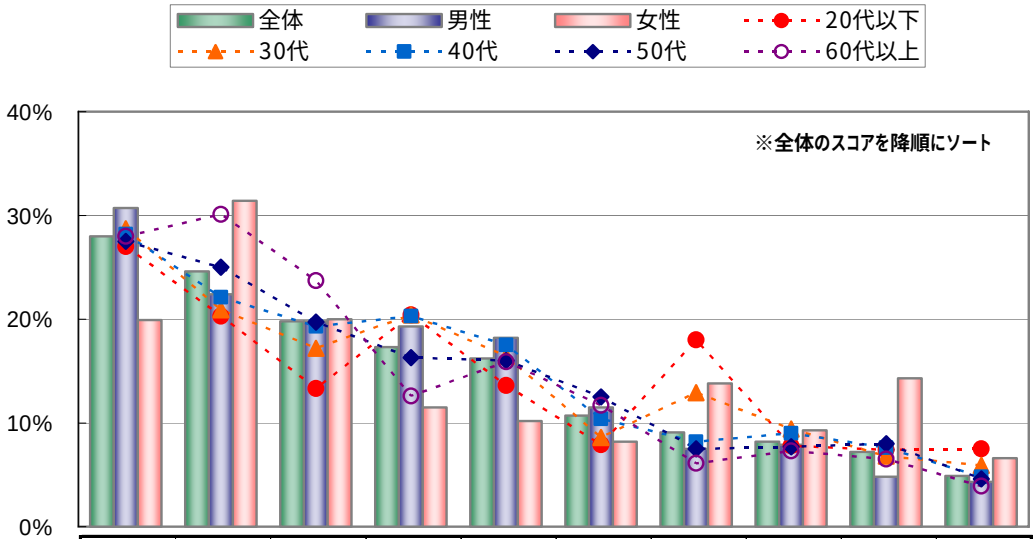
5. 証券投資に関する理解と要望

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）【投資家・投資経験者】

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

「要望意見あり」の方のうち、「投資家（対面取引）」「投資家(インターネット取引）」「投資経験者(過去に経験有り）」の方について、記入意見を複数回答扱いで分類分けした。

- ●投資家（対面取引・インターネット取引）・投資経験者全体でみると、「市場の活性化」が28.0%で最も高い。次いで、「証券会社等のサービス等の向上」が24.6%であった。
- ●性別でみた「市場の活性化」では、男性30.7%に対し女性が19.9%で、男性の方が10.8ポイント高い。
- ●年代別でみた「市場の活性化」では、30代が28.7%で最も高い。



		(n=)	市場の活性化	証券会社等のサービス等の向上	証券会社等の営業姿勢改善	証券税制の改正等	不公正取引の排除	透明性の確保	証券教育の推進	ニーズにあった商品の提供	わかりやすさの向上	広報活動の推進
全体		10,707	28.0	24.6	19.8	17.3	16.2	10.7	9.1	8.2	7.2	4.9
性別	男性	8,019	30.7	22.4	19.8	19.3	18.2	11.5	7.5	7.9	4.8	4.3
	女性	2,686	19.9	31.4	20.0	11.5	10.2	8.2	13.8	9.3	14.3	6.6
年代別	20代以下	705	27.0	20.3	13.3	20.4	13.6	7.9	18.0	7.8	7.4	7.5
	30代	2,265	28.7	20.9	17.2	20.4	16.4	8.6	12.9	9.4	6.8	5.9
	40代	2,480	28.2	22.1	19.3	20.3	17.5	10.4	8.2	9.0	7.6	4.8
	50代	2,136	27.5	25.0	19.7	16.3	16.0	12.5	7.5	7.7	8.0	4.6
	60代以上	3,115	28.0	30.1	23.7	12.6	15.9	11.7	6.1	7.3	6.5	3.9
投資態度	投資家（対面取引）	2,621	23.7	35.9	24.8	12.5	10.0	7.3	9.0	9.1	10.5	5.0
	投資家（インターネット取引）	7,364	30.2	20.8	17.7	19.9	18.1	12.0	9.0	7.7	5.9	4.8
	投資経験者	722	21.1	22.6	23.7	8.3	19.3	9.6	10.9	10.5	8.3	5.4
	有関心層	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無関心層	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

5. 証券投資に関する理解と要望

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）【投資未経験者】

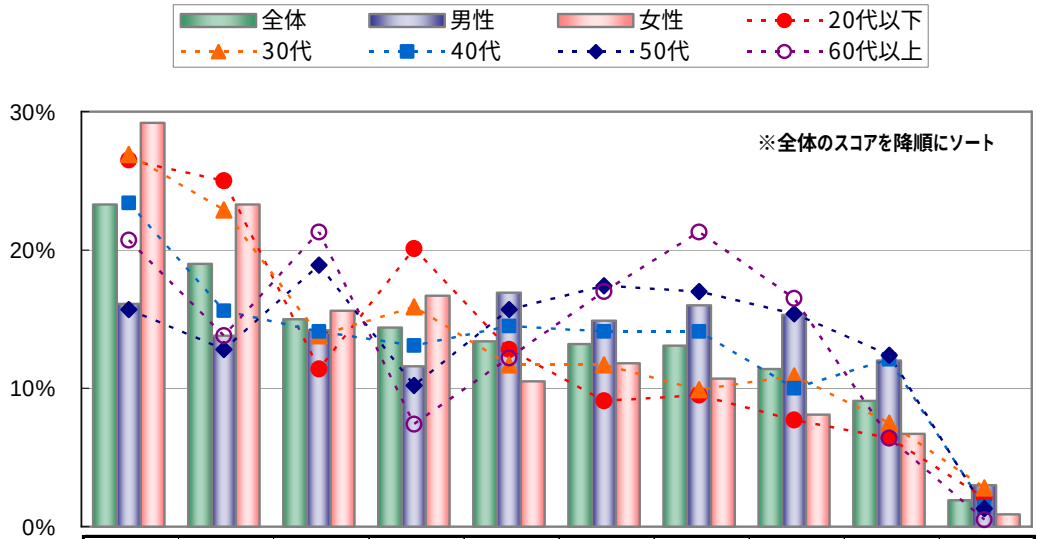
Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

「要望意見あり」の方のうち、「投資未経験者（有関心層）」「投資未経験者(無関心層）」の方について、記入意見を複数回答扱いで分類分けした。

●投資未経験者（有関心層・無関心層）全体でみると、「わかりやすさの向上」が23.3%で最も高い。
次いで、「証券教育の推進」が19.0%であった。

●性別でみた「わかりやすさの向上」では、男性16.1%に対し女性が29.2%で、女性の方が13.1ポイント高い。

●年代別でみた「わかりやすさの向上」では、30代が26.9%で最も高い。



		(n=)	わかりやすさの向上	証券教育の推進	証券会社等のサービス等向上	広報活動の推進	市場の活性化	ニーズにあった商品の提供	証券会社等の営業姿勢改善	不公正取引の排除	透明性の確保	証券税制の改正等
全体		2,270	23.3	19.0	15.0	14.4	13.4	13.2	13.1	11.4	9.1	1.9
性別	男性	1,025	16.1	13.8	14.2	11.6	16.9	14.9	16.0	15.3	12.0	3.0
	女性	1,245	29.2	23.3	15.6	16.7	10.5	11.8	10.7	8.1	6.7	0.9
年代別	20代以下	517	26.5	25.0	11.4	20.1	12.8	9.1	9.5	7.7	6.4	2.1
	30代	617	26.9	22.9	13.8	15.9	11.7	11.7	9.9	10.9	7.5	2.8
	40代	488	23.4	15.6	14.1	13.1	14.5	14.1	14.1	10.0	12.1	1.4
	50代	460	15.7	12.8	18.9	10.2	15.7	17.4	17.0	15.4	12.4	1.3
	60代以上	188	20.7	13.8	21.3	7.4	12.2	17.0	21.3	16.5	6.4	0.5
投資態度	投資家（対面取引）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資家（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ取引）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資経験者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	有関心層	1,264	22.5	23.0	17.2	14.0	12.7	12.5	12.1	10.7	8.3	2.4
	無関心層	1,006	24.3	13.9	12.2	14.9	14.3	14.1	14.3	12.2	10.1	1.2

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

●投資家（対面取引）・抜粋

性別	年代	自由回答
●市場の活性化（23.7%）		
男性	60代以上	日本経済の成長と、株価の上昇がなければ、なかなか発展しない。日本の成長戦略を進めるべきと思う。
女性	50代	外国の投資に負けないよう　日本の企業を日本同士で守れるようにしてほしい。利益ばかりを追求するのではなく、日本の発展のための役割を果たしてほしい
男性	30代	個人投資家が積極的に取引に参加できるような環境を整えること
男性	60代以上	売買時間の外国の証券取引所並みの取引時間の延長。国内の昼休みの時間が長すぎる。
女性	30代	日本人がもっと証券市場に興味が持てるような体制が必要。
●証券会社等のサービス等向上（35.9%）		
女性	50代	売った後は知らん顔ではなく、その後のフォローをきちんとして、顧客管理を徹底すれば、もっと売買が盛んになり、よいときもわるい時も、それなりにお客さんがつくと思う。
女性	60代以上	商品を売った後のケアをして欲しい
女性	60代以上	証券会社の営業員の誠実さ（会社の利益追求が強い）
女性	60代以上	取引にかかわる手数料を値下げまたは顧客に応じた適切なサービスを図り利用しやすいように高めてほしい
男性	60代以上	手数料をガラス張りで低廉化を推進し、合わせて投資顧客が不正取引に誘導されるのを防止する仕組みを完備して欲しい。
●証券会社等の営業姿勢改善（24.8%）		
女性	60代以上	証券会社の企業倫理を高めることと、営業員の過剰なノルマなどによる、不適切な勧誘を改めるべきだ。
男性	60代以上	全ての顧客に対して先入感を持たず、平等に公平に誠意を持って接客する。
男性	50代	顧客への誠実な情報の提供、リスク保証制度の充実
女性	50代	営業が顧客との信頼を得るためにもっと、コミュニケーションをとる必要がある。
女性	50代	顧客の立場も考え　お互い　信頼関係がもてるような証券会社になることも必要なことだと思う
●不公正取引の排除（10.0%）		
男性	50代	インサイダーの徹底排除
男性	60代以上	インサイダー取り引きがあったときの対応と罰則の強化。
男性	50代	インサイダー取引や、詐欺同然な無謀な取引を無くし、判りやすい取引をする事。
男性	40代	先物取引は、悪質業者が多く感じられるので、健全性に取り組んでほしい。
男性	50代	虚偽の決算を見抜く為のチェック機構が必要ではないでしょうか。
●証券税制の改正等（12.5%）		
男性	60代以上	減税が大事だと思います。
男性	60代以上	株式、投資信託等の配当金への減税、証券会社の手数料の軽減
男性	60代以上	金融商品の一体課税の導入
男性	30代	証券優遇税制の恒久化
男性	60代以上	証券税制を今のままの水準（１０%）を維持してほしい。
●証券教育の推進（9.0%）		
女性	50代	学校教育の場で、経済をもっと実際の世界のお金の流れのしくみとして教えて欲しい。
女性	40代	セミナーを地方でも受けれるようにしてほしい。
女性	40代	知識が少ない人が取引する場合、事前に勉強会などを開催し基礎的な知識を学べる場やインターネットを使用した講習会を開催して欲しい
女性	50代	定期的な勉強会を実施する事で、情報収集や世界経済の動きなどを習得し、より安全な投資をしたい。
女性	50代	初心者が系統的に証券投資について学べる場を増やしてほしい
●透明性の確保（7.3%）		
女性	60代以上	株価が操作されているように感じる。安定性確保
男性	50代	企業の公正な財務内容の開示のルール化
女性	60代以上	情報公開の公平性、透明性と迅速性。
女性	60代以上	情報公開の徹底。（企業の不祥事が多すぎるので、それらを、かくさず、すぐに情報は公開してほしいです）。
女性	40代	粉飾決算等をいち早く見抜いて正確な企業の状態を公表する努力。
●わかりやすさの向上（10.5%）		
男性	50代	手続きは面倒であり、且つコロコロ制度が変わるので、わかりにくい
女性	60代以上	専門用語だけでなく丁寧なわかりやすい説明
女性	40代	目論見書目録など、なかなか理解しにくいところがあるので、知っておくべきところを簡素にわかりやすくして欲しい。
女性	20代以下	初心者向けに解説(手引書など)したものがあれば理解が深められる。
女性	50代	言葉が難しい。説明を聞いているうちに益々分からなくなる。市場の発展を望むならば優しい言葉での説明が必要だと思う。
●ニーズにあった商品の提供（9.1%）		
女性	60代以上	投資家に分かりやすい商品を出す。
男性	60代以上	ローリスクローリターンの商品を増やして証券市場への参加者をもっと増やして欲しい。
女性	20代以下	よりバック率の高い商品の提供
女性	40代	安全性の高い商品の開発
男性	40代	世界中の商品を自由に取引できるようにして欲しい。
●広報活動の推進（5.0%）		
男性	40代	証券投資はまだまだ一般的にはギャンブルと思われているので、もっと身近な資産運用の手段として広く認識されるよう、宣伝や啓蒙活動が必要である。
男性	40代	ＣＭ、雑誌、新聞などメディアを通じたさらなるＰＲ。将来マネー設計の事例紹介をするなど。
女性	30代	女性や若い世代に向けて、もっと敷居を低くするような証券市場になるような宣伝・売り込みをもっと積極的にするべきだと思う。
女性	50代	経済についてのわかりやすい情報提示。経済新聞などだけでなく、一般の新聞やテレビ番組など、もっと多くの情報提供をして欲しい。
女性	60代以上	誰もが安心して利用しやすいような広報活動

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

●投資家（インターネット取引）・抜粋

性別	年代	自由回答
●市場の活性化（30.2%）		
女性	50代	とにかく、日本株の価格を上げるよう努力してほしい（世界の投資家が日本株で取引きしてくれるような魅力のあるものにしてほしい）
男性	30代	投資しやすい環境づくり、企業情報の積極的開示。
女性	60代以上	インターネット取引で、株の取引が画期的に簡単に安くて便利に替わってくれましたが、取引時間が従前通り短時間で物足りない。
男性	40代	積極的に投資したくなるような業種を探すのが難しくなってるので、日本を牽引してくれるような企業が出てくることを期待したいと思います。
男性	50代	ベンチャーの育成と証券需要の拡大。そのためには、新規企業の育成と先行投資でしょう。
●証券会社等のサービス等向上（20.8%）		
男性	40代	手続きの簡素化と手数料の値下げ
男性	60代以上	お客様の要望にさらに応えられるように、正確な情報の提供。
女性	60代以上	自分の保有している投資信託などの月額などの解りやすいグラフなど数字だけでなく目で確認しやすい表示を望みたい。
女性	60代以上	情報の発信。市場の流れは日々変化しているので、対応可能な方法や危機管理などの方法の提示など個人投資家の参考になる情報が欲しい。
女性	50代	手数料を安くして、離れている小額投資家を引き戻す。判りやすい勉強会をネット上でいつでも見られるようにする。ずばりおススメ商品を、責任者が勧める。
●証券会社等の営業姿勢改善（17.7%）		
男性	40代	顧客に対する良質で真摯なサービスを徹底してほしい。
男性	50代	最も重要なのは企業倫理であり、公正さ、誠実さを今以上に重んじることが、この市場の健全な発達に役立つと思う。
男性	30代	証券会社の透明性の重視、顧客情報の徹底、上場企業の調査等
男性	40代	証券会社や格付け会社の悪質なレーティング（売り抜けや安値買い目的のレーティング）の規制、監視、罰則。
女性	60代以上	証券会社は投資判断を引き上げたり引き下げたりして株価を操作しているのは非常に残念。このようなことはやめて欲しい。
●不公正取引の排除（18.1%）		
男性	60代以上	インサイダーにはもっと重い刑罰。安易な増資に対する規制。上場準備会社への情報の深い開示
男性	30代	不正なシステム操作を行う業者の排除
女性	60代以上	不正などが出来ないシステムがあると良い
女性	40代	悪質な業者の排除と詐欺まがいの勧誘を排除してほしいです
男性	40代	不正を行えないような法整備が必要だと思う。不正によって巨額の利益を得、罰金を払っても利益が残せるのなら、不正は無くならないと思う。
●証券税制の改正等（19.9%）		
男性	40代	税制優遇をもっと進めるべき
男性	50代	配当所得への二重課税の排除
男性	30代	税制改革により投資を呼び込む（金持ち優遇ではないという啓もう活動も必要）
男性	40代	税金の特別軽減措置の延長。普段の出来高の少なさから投資から離れているような気がする。税金を安くして投資意欲をかきたててほしい。
男性	30代	税制が簡単であるように工夫されていること。先物オプションでも現物株でも源泉分離だけで通算できるとか。
●証券教育の推進（9.0%）		
男性	30代	株式などの金融市場のシステムなどを学校教育に組み込んで、子供の頃から慣れさせる。欧米水準の教育くらいまではさせるべき
女性	20代以下	セミナーが東京など都市圏に偏っているので、身近に参加できる機会を増やしてほしい。
女性	40代	高校生、大学生対象の投資セミナー。学生に門戸を開ける意味で１株からの購入等の条件で。
男性	50代	投資について、学校等でも教育を行い、経済発展のためにも必要であることを教えてほしい。
女性	40代	初心者にもわかりやすいセミナーを各地で開催していただけると助かります。
●透明性の確保（12.0%）		
男性	50代	透明性と利便性
男性	50代	上場企業の更なる情報開示とコンプライアンスの徹底それに伴う、法の整備と証券取引所の対応強化
女性	50代	情報開示をしっかり行って透明性をもっと高めてほしい。投資に対するリスクの説明をもっと丁寧にしてほしい。
男性	30代	透明性の高い株式市場への取り組み
男性	60代以上	情報開示の平等性を厳格にして、その道の玄人だけが利益を享受することがなく、素人が安心して参加できる、ひらけた証券市場にしてもらいたい。
●わかりやすさの向上（5.9%）		
男性	50代	はじめての人には売買の仕組みが分かりにくいので、普及に努める。
男性	60代以上	紙ばかり多くてわからない説明書が多すぎる、もっと的確な必要なものだけを掲載した目論見書にすべきであると思う。
男性	60代以上	証券投資で使用する言葉や記号を覚えるのに苦労しています。解説も一寸難しく理解するのが大変です。女性や高齢者が簡単に参加出来るようにして欲しい。
女性	50代	初心者にもよくわかる説明が必要。より身近なものにするためにイラストを使った説明にしては。
男性	30代	わかりやすいリスクなども含めた説明などを沢山の人に知ってもらう
●ニーズにあった商品の提供（7.7%）		
男性	40代	ローリスクな商品の開発
女性	60代以上	もっと個人の投資家が参入できるよう株の単位を小さくするとか、手数料を安くするとか、税率を下げるとかすべきである
男性	30代	バランスのいいプラン
男性	30代	毎月積み立て形のＥＴＦ（ワールドインデックス連動やトピックス連動などの）があれば利用したい。
男性	60代以上	新製品の開発力をつけて、国際競争力のあるオンリーワン企業になってほしい。それが証券市場の発展となる。
●広報活動の推進（4.8%）		
男性	60代以上	多くの人が証券投資を行いたくなるような広報活動を行うべきだと思います。
男性	40代	証券投資の裾野を広げる宣伝やTV番組（がっちりマンデーの株式投資版）
女性	40代	投資をもっと身近に感じるようPRをしてほしい。
男性	40代	投資をうながす広報活動を活発にし、１人でも多くの人に、投資の興味を持ってもらうこと。
男性	40代	金融商品の性質の十分な説明と顧客が理解できているかのチェック。投資は難しく危険というイメージがあるため、漫画などを採り入れたパンプレットの作成。

5．証券投資に関する理解と要望

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

●投資経験者（過去に経験有り）・抜粋

性別	年代	自由回答
●市場の活性化（21.1%）		
男性	60代以上	２４時間営業
男性	40代	すべて株式市場の回復が起点であり、そのためには政策・規制緩和など国内の経済・産業の建て直しが必要である。
男性	50代	世界の動向を確実に捉えた施策をすべきだ。
男性	20代以下	参入条件を下げて、参加しやすくする
女性	40代	異常な円高を食い止める。日銀の怠慢の改善。
●証券会社等のサービス等向上（22.6%）		
男性	50代	自社の都合だけで商品を紹介せず、顧客の立場を考え、商品を紹介する。
男性	40代	手数料を安くする
女性	40代	社員が高飛車にならないで誰にでも平等な態度で接客してくれるようになればいい
女性	50代	購入窓口の拡大化と無理な勧誘の監視強化
女性	50代	証券会社や営業員が目先の利益にとらわれずに客側にたった助言をする
●証券会社等の営業姿勢改善（23.7%）		
女性	60代以上	市場の競争も必要だが高齢者や弱者への執拗な勧誘の排除を強化するべきだと思う
男性	60代以上	個人の財産形成上の立場から、証券界に関わる人の倫理観をもっとシビアに管理されるべきだと思う。
女性	50代	証券会社の無責任なセールス体制を変えさせないとむずかしい。
女性	60代以上	高齢者に無理な勧誘をしないこと。
男性	50代	手数料ばかりとるために消費者を食い物にする金融機関は厳罰に処すべき
●不公正取引の排除（19.3%）		
女性	50代	あまりにもインサイダー取引が横行しているので正直者がバカを見るだけ
女性	40代	不正を厳しく取り締まり安心して取引ができるようにしてほしい
男性	50代	個人投資家はあまりにも不平等な扱いを受けていると思う。インサイダー等氷山の一角です。もう二度と証券市場には参加しません。
男性	50代	インサイダー取引等不法行為の監視体制の拡充
男性	40代	見せ板の禁止とその故意による実施の厳罰。
●証券税制の改正等（8.3%）		
女性	60代以上	税制優遇を恒久的に行う。
男性	20代以下	リスクが伴うのに、儲かったときの税金が高すぎる。
女性	50代	証券税制が複雑すぎるのでもう少し簡易化してほしい
男性	30代	税金の不公平をなくす。
女性	40代	個人投資家に対する税率低減
●証券教育の推進（10.9%）		
女性	50代	学校での教育などを通して、詳しい知識を得られるというようなシステム
男性	30代	証券取引に対する教育を学校なりでもっと積極的に行うようにした方がよいと思う。取引をするためのみでなく、経済に対する知識として。
女性	40代	素人にも門戸を開いた勉強会等。安全でわかりやすい投資のしくみ作り。
女性	30代	金融知識のない大人が周りには多すぎます。子供のころから学校で必要最低限の知識を学べる機会が必要だと思います。
男性	20代以下	ネット証券を誰でも使いこなせるセミナーや学校での講義があればもっと発展すると考えます。
●透明性の確保（9.6%）		
男性	40代	企業ＩＲ情報の第三者機関による適切な公開
男性	30代	公平な制度・取引の確立
男性	50代	透明性、公平性をより高めることが必要
男性	30代	開示される最新情報を簡単に見れるようにしてほしいです。メールマガジンなど。
女性	50代	情報の見える化、証券会社自体のクリーンさを見せる事
●わかりやすさの向上（8.3%）		
女性	60代以上	一般の人にもわかりやすい言葉などを使ってほしい
女性	50代	もっと仕組みを分かりやすくだれでも買いやすくする
男性	50代	専門用語をわかりやすく解説してほしい
男性	60代以上	もう少しわかりやすい証券について案内をしてもらいたい。
男性	40代	わかりやすさ、単純化、取引単位などの標準化
●ニーズにあった商品の提供（10.5%）		
男性	40代	少ない資金から、株が買えればいい
女性	50代	リスクの少ない商品の開発
女性	40代	儲けるための投資だけでなく、企業理念に賛同する投資を、大きな損害をしない形でできる形態をつくってほしい。
女性	40代	様々な商品があって迷ってしまうので、誰でもわかりやすくて選びやすい体制を作ってほしいです。
女性	40代	低リスク、低リターンの商品もあることの告知。専門用語を減らし、素人でも分かるような説明や目論見書の作成。
●広報活動の推進（5.4%）		
女性	50代	まだまだ私のようなものにとっては解らないことだらけですもっと宣伝啓蒙を進めてほしいと思います
男性	30代	証券ＰＲ活動と解りやすい勉強会等を開催して欲しい
男性	50代	預貯金から資金を証券市場に導くための積極的で安全な株式投資をアピールすること
女性	60代以上	株や投資信託のメリット・デメリットについて、テレビや雑誌などでわかりやすく説明してほしいです。
男性	50代	イメージの改善のためのキャンペーンの促進

5．証券投資に関する理解と要望

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

●投資未経験者（有関心層）・抜粋

性別	年代	自由回答
●市場の活性化（12.7%）		
女性	20代以下	まずは日本の景気回復が重要だと思う。
男性	40代	東証などの、昼休みなどという有り得ないシステムを即時廃止し、24時間365日取引できるようにすべき。
男性	50代	金持ちしか出来ない仕組みを変えてほしい
男性	30代	政治の安定、少子化対策、経済の活性化、ベンチャー企業の育成のための法改正。これらの対策を十分に行えば、自然と発展する事になると思う。
女性	30代	環境投資の商品を増やすなど、一般の人も興味を引くようなものが増えてくるといいと思う。
●証券会社等のサービス等向上（17.2%）		
男性	50代	顧客に対する適切な商品説明とアフターフォロー
女性	30代	手数料を安くして欲しい
女性	50代	一般人が気軽に参加できるように敷居が低くなるような取り組み
男性	50代	どの程度利益があったのか、損をするリスクの確率はどの程度なのか、客観的なデータを知りたい。
男性	40代	投資によって生活がどのように変わる可能性があるのか、目で見てわかるサイトがほしい。
●証券会社等の営業姿勢改善（12.1%）		
男性	50代	証券会社および証券取引所の信頼性（コンプライアンスおよび取引システム精度）を高めるべきだと思う
男性	60代以上	顧客に説明責任があるのを自覚するべき
女性	30代	公正に取り組み、より良い情報を顧客が分かるようにして欲しい。
男性	40代	コンプライアンスの遵守
男性	60代以上	証券マンとしての自覚を徹底して持ってほしい。あまりにも不祥事が多発しすぎる。
●不公正取引の排除（10.7%）		
男性	50代	不正な取引を断固として排除する姿勢と実行力
女性	50代	法律すれすれの業者が株式上場し、株式上場しているので安心と思い騙されていく人がいるのが現実だがそんな悪い業者をどうにかしてほしい
男性	20代以下	大規模証券会社による、資金力にものを言わせた価格操作の禁止。そうしないと個人の投資が続かない。
女性	30代	取引の透明性の向上、不公正や非合法性の徹底的な排除
男性	60代以上	公明正大な市場を形成してほしい。インサイダー取引の根絶。
●証券税制の改正等（2.4%）		
男性	40代	税金制度をわかりやすくしてほしい
男性	50代	個人投資の利益に対しての税率を下げる
男性	30代	気軽に入れるよう、わかり易くする。減税・非課税などで投資の促進を促す
女性	30代	証券優遇税制の見直しや、手続きが簡素化できるように考えるべきだと思います。
女性	30代	取引にまつわる手数料や、税金関係など、コストを低くできるよう努力してほしい。
●証券教育の推進（23.0%）		
女性	50代	身近に感じられない。外国のように学校教育にある程度取り入れられれば仕組みもわかり興味がもてるかもしれない。
女性	30代	お金の仕組みをもっと分かりやすくドラマ化してでも教えてほしい。
女性	30代	身近に感じられるような情報の提供をして欲しい。初心者でもわかるような勉強会などの開催をしたりするとよいと思う。
男性	20代以下	制度や商品について、もっとわかりやすく、気軽に知識が得られる環境を整えて欲しい。
男性	30代	始めるための敷居が高いので、素人向けの無料セミナーなどを、開催してほしいです。
●透明性の確保（8.3%）		
女性	30代	上場企業の情報をいち早く投資家に知らせて欲しい。
男性	60代以上	市場の透明性。上場企業の会社の内容とか、嘘のない真正な情報を提供できること。それを投資家が判断して投資できる環境整備。
女性	50代	正確な情報の供給とリスクの開示
男性	40代	取引の透明性だろうか。新参者は参加しにくい。
女性	50代	証券会社の項目別の一覧情報など、どの証券会社にどんな強みがあるのか比較できるような情報が欲しい。
●わかりやすさの向上（22.5%）		
女性	40代	もっと基本的なことをわかりやすく説明してくれたり、相談ができるシステム。
男性	30代	制度を簡略化してほしい。今は、いろいろありすぎて何がいいのか、何から手を付ければいいのか分からない。
男性	40代	気軽に、手軽に利用できるシンプルで明快なシステムとルールの構築。
男性	40代	わかりやすい　噛み砕いた言葉での説明
女性	30代	初心者というかなにが分からないかが分からないレベルの人にもわかりやすい説明
●ニーズにあった商品の提供（12.5%）		
男性	40代	小額低リスクで行えるようになること
女性	40代	社会貢献を通して取引できる商品をもっと増やしてほしい
女性	20代以下	リスクが高いですが、若い人がもっと積極的に挑戦できるような環境を整える、又は紹介するのがいいのではないでしょうか。
女性	30代	主婦むけの手軽に確実に資金を増やせる商品を作ってください
男性	40代	ハイリスク、ハイリターンではなくローリスク、ローリターンでもいいので安心して投資出来る様にして欲しい
●広報活動の推進（14.0%）		
男性	30代	仕組みなどを分かりやすく宣伝すれば良いと思う。
女性	30代	初心者に親しみやすいよう、勉強会や広告等を工夫していただくといいのかもしれません。
男性	20代以下	まずいろんな人に興味を持ってもらうために宣伝の幅を大きくしたほうがいいと思う
男性	30代	証券会社というと敷居が高いように思えるので、もっと身近な存在であることと、初心者でも身近に参加できる場を作って欲しい。
男性	40代	テレビ等でわかりやすく、バラエティ形式で宣伝すればいいと思う

4） 証券市場の発展のために取り組むべきこと （自由回答）

Q：証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

●投資未経験者（無関心層）・抜粋

性別	年代	自由回答
●市場の活性化（14.3%）		
女性	60代以上	企業が健全（利益を株主だけではなく、従業員や開発に回し、発展すること）にならなくては、証券市場も発展しない。
女性	30代	景気が良くなることが第一だと思います。今は多くの人が手を出したくないと思っているのでは。
男性	30代	ベンチャー企業が上場しやすいシステムを作ってほしい
男性	20代以下	短期的な利ざやを稼ぐ投資を難しくし、株式投資の本来の目的である長期的な成長を促す市場にしてほしい
女性	50代	アメリカのように401Kを全面的に導入して国民性を変える
●証券会社等のサービス等向上（12.2%）		
女性	50代	手数料をもっと安くする。
男性	40代	顧客に親切・丁寧、誤解が生じないよう充分に素人にも分かるような説明・対応
女性	30代	もっと身近にわかりやすく誰でも参加できるような雰囲気作りと知識のないものへの冷たいイメージの排除。
女性	20代以下	仕組みや利点、リスクを素人向けに開示してほしい。素人にもわかりやすく、間口を広く、敷居を低くする工夫をしてほしい。
女性	30代	個人がリスクに直面した時に、今どういう回避手段があるのかを、すぐに実行できるように、常に把握できるシステムの構築。
●証券会社等の営業姿勢改善（14.3%）		
男性	50代	誠実な社員の育成。社員はエリート意識を捨てるべし。
男性	30代	証券会社に対する信頼度の向上
女性	40代	顧客への説明の徹底や勧誘方法の検討
男性	40代	証券会社は己の利益だけを追求する姿勢を改めるべき。
男性	60代以上	基本的に一般大衆の支持というか信用を銀行並みに獲得していないと思われるので、その辺を克服することがまず求められると思う。
●不公正取引の排除（12.2%）		
男性	50代	悪質業者や強引な勧誘などを排除でき、さばけるような法律の基準を的確に設定すること。
男性	60代以上	インサイダー取引などの厳重な規制
女性	40代	安心して投資ができるよう取り扱い機関への厳しい管理
女性	20代以下	安心して利用できることが一番だと思うから悪徳なことや詐欺などの不正を徹底的に排除していく。
女性	30代	安心して投資できるように、システムの管理をしっかりとやって、公平な市場にしてほしい。
●証券税制の改正等（1.2%）		
女性	30代	投資による利益に対する税率が高すぎる
男性	30代	企業で税金が引かれた後の配当金から更に税金を取る二重課税を絶対に止めること。
男性	30代	税制を含め、分かりやすい制度と、公正性
男性	20代以下	税金で証券取引が縮小しないよう、税制を改めるべき
男性	40代	国が税制を含めた抜本的な改革を行うこと
●証券教育の推進（13.9%）		
女性	60代以上	証券や株についての知識がない人が多いので勉強する機会を増やす工夫をして欲しい。例えば市町村単位の講習会など。
女性	30代	学校で経済学の授業を学び、その中に入れる。やったことの無い人に対して、難しいイメージ、詐欺のイメージ、身近でないイメージを払拭させる。
女性	60代以上	初めての人にもわかりやすく安心して参加出来るような誠意のある勉強会を行う
女性	40代	子どもの頃から経済の仕組みとリスクを学ぶ機会があり、株価の見方などにも親しむと、長い目で見ると顧客も増えるし、判断力も養われるのでは。
女性	30代	初心者にも分かりやすい講座などを増やす。
●透明性の確保（10.1%）		
女性	30代	市場が平等に悪用されないように監視を定期的にして安心して利用できるようにしてほしい。
男性	40代	悪い評判が世間に全く聞こえてこないように、関係者全員が心がけることではないか。
男性	40代	情報の透明性をもっと進めて欲しい。
男性	30代	証券業界の方向性の明確化と透明性
女性	30代	透明性。誰かがいち早く情報をつかんだり、勝手に証券の内容を変えたり、現実が異なっていたりすることがなくなればいいと思う。
●わかりやすさの向上（24.3%）		
女性	50代	わかりにくいイメージがあり、一般的ではない感じなので、広くわかってもらえるようにすること
女性	40代	証券市場の事をわかり易く教えて欲しいと思います。
女性	40代	もっと簡単に分かりやすい本等を出すべき
女性	40代	難しい言葉を優しい言い回しに換えて、企業に投資することの意味についてみながまず興味を持てること。
女性	30代	専門用語がネックになっているので、初心者でも理解しやすい言葉におきかえて説明をしてくれる機会が増えればいいと思います。
●ニーズにあった商品の提供（14.1%）		
女性	30代	少額からでも購入できるようなシステムだと購入しやすい。
女性	50代	リスクの少ない商品を多くし、強引な進め方をしないで欲しい。リスクの説明をきちんとして欲しい。
女性	30代	内容がよくわからないのでなんともいえませんが、初心者向けのローリスクからやりたい人向けのハイリスクハイリターンなど種類が豊富で自分で選択の余地があること
女性	40代	少額で、リスクも少なく、不向きであれば簡単に止めることが出来て、宝くじのような気軽なものになれば、やってみようかなと思う方もいるかもしれません。
女性	50代	大切なお金なので、なるべく、リスクの少ない運用をしたいというのが本音です。自分に知識が無く、人の意見を鵜呑みにすること程、怖いことは有りません。
●広報活動の推進（14.9%）		
女性	50代	何となく難しくリスクが多いイメージを改善し、親しみ感をアピールすることを期待します。
女性	30代	信頼できる体制をきちんと作り、もっと身近にわかりやすくアピールしてほしい
女性	30代	とっつきやすいように、わかりやすく解説してくれる番組、本など、簡単に情報を得られる環境
男性	40代	難しい・怖いイメージがあるので、CMなどで親しみを感じさせるタレントさんを使って、イメージを変える。株式は敷居が高いイメージなので。
男性	30代	とにかくわからないから怖い、証券会社だけが得をするというイメージがあるので、もっと広く認識を広めるのが大事だと思います。

II

平成22年「投資の日」イベントアンケート調査結果より

目次

調査概要 ・・・

調査概要

【調査目的】

証券投資に対する信頼性を向上させ、証券市場のさらなる発展を目指すため、現状における利用者等（投資家、投資経験者及び一般消費者）からの満足度、意見等を把握し、今後の施策の検討に際しての基礎資料とする。

【調査対象】

全国の証券会社等の利用者及び未利用者

【有効サンプル数】

5,849サンプル

【調査方法】

・書面によるアンケート調査

本協会が主催する「投資の日」記念イベント（全国9地区29会場）会場への来場者に対しアンケート用紙を配布

【調査期間】

平成22年9月26日（日）～10月30日（土）

調査結果

特記事項

①集計対象は、無回答者を除いた回答者ベースとした。

②回答割合（円グラフ・横棒グラフ）は、少数第2位を四捨五入している。
このため、単数回答の調査項目であっても、内訳の合計が100％ちょうどにならない場合がある。

③タイトルの「回答総数」は、複数回答可の設問における総回答件数

④数表内の網掛けについて

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア

スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

1. 結果概要

《全体への質問回答》

●回答者の性別は、男性が68.8%、女性が31.2%であった。

●年齢層は、「60代以上」が56.4%、次いで「50代」が14.9%であった。「20代以下」の若年層は5.6%に留まる。

●職業は、「無職」が38.7%で最も多く、次いで「会社員」が28.1%であった。

●証券投資を現在行っている人は、75.8%、過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない人は6.1%、未経験者は18.1%であった。 60代以上の人の88.1%が、証券投資を現在行っている。

●「証券・金融商品あっせん相談センター」について知っている人は17.9%であった。
認知者における認知経路は、33.4%が「日本証券業協会のHP」、次いで「新聞広告」が28.3%であった。

●証券業界への意見要望（自由回答）は、「証券教育の推進」が30.0%、次いで「証券会社等のサービス等向上」28.2%、「証券会社等の営業姿勢改善」27.7%であった。「証券教育の推進」は20代以下で53.8%、投資未経験者で44.3%、女性で40.5%と高い。

●証券投資の理解を深める方法として、79.0%が「講座やセミナーへの参加」を挙げた。

●証券会社や金融機関に期待することとして、64.0%が「迅速・的確な情報提供」を挙げた。

《現在、証券投資を行っている人のみの質問回答》

●投資の経験年数は、30.4%が「20年以上」であった。
年代が上がるにつれ経験年数は長くなり、60代以上の「20年以上」は39.1%であった。

●投資の判断は、58.2%が「自分で調べる」であった。その割合は、女性より男性の方が高い。

●投資の対象は、85.6%が「株式」、次いで「投資信託」が61.6%であった。

●証券会社や金融機関を選択する基準は、53.0%が「情報の質及び量」、次いで39.3%が「手数料の安さ」であった。40代以下では「手数料の安さ」が6割前後であった。

●今関心のある金融商品は、73.8%が「株式」、次いで43.2%が「投資信託」であった。

●今関心のある金融商品や、その他証券会社等が提供するサービスに対しさらに求める事は、「よりわかりやすく、十分な情報(手数料の額や徴収方法を含む)の開示や説明」が59.6%、次いで「投資家（既存株主等）へのさらなる利益（配当等）の還元」が45.8%であった。

●安心して証券投資を行ううえで、証券投資の諸制度（金融商品取引法、日本証券業協会の自主ルール、証券税制など）において必要なことは、69.8%が「簡素で誰にでもわかりやすい制度」であった。

●幅広い層の方々が安心して証券投資できるための認知している制度や商品は、74.5%が「証券会社等が預かる顧客の資産は、証券会社自身の資産とは別に、安全・確実に管理されている。」であった。

《現在、証券投資を行っていない人のみの質問回答》

●証券投資を現在行っていない人（未経験者を含む）の61.8%が、証券投資を現在行っていない理由として「よくわからない（知識がない）」を挙げた。また、「投資にまわす資金がない」との回答が35.4%であった。

2. 回答者属性

●回答者の地域別回収状況は、下表のとおりであった。

●性別：男性が全体の68.8%を占め、女性は31.2%であった。

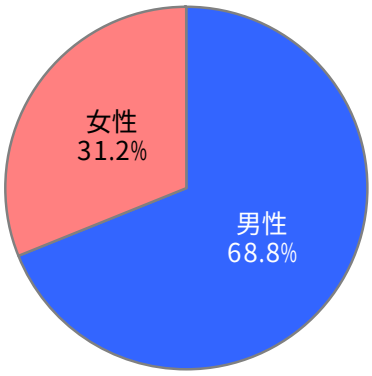
●年代別：「60代以上」が56.4%で最も多く、次いで「50代」が14.9%であった。「20代以下」の若年層は5.6%に留まる。

●職業別：「無職」が38.7%で最も多く、次いで「会社員」が28.1%であった。

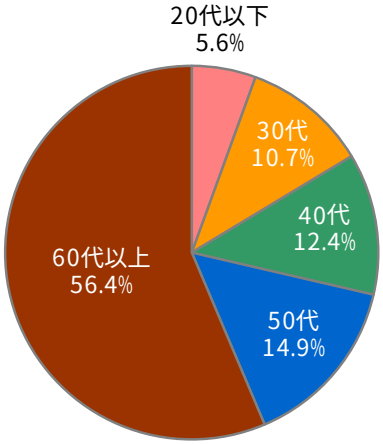
地域別（回答者数：5,849名）

東京（4会場）	大阪（6会場）	名古屋（4会場）	北海道（2会場）	東北（1会場）	北陸（1会場）	中国（7会場）	四国（1会場）	九州（3会場）	合　計
1,671	1,389	868	261	341	165	738	81	335	5,849

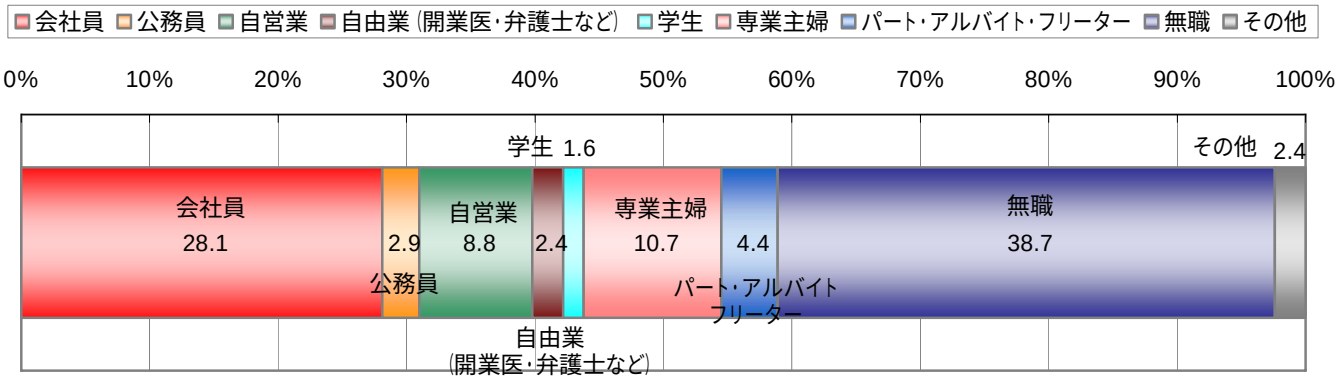
性別（回答者数：5,791名）



年代別（回答者数：5,774名）



職業別（回答者数：5,719名）



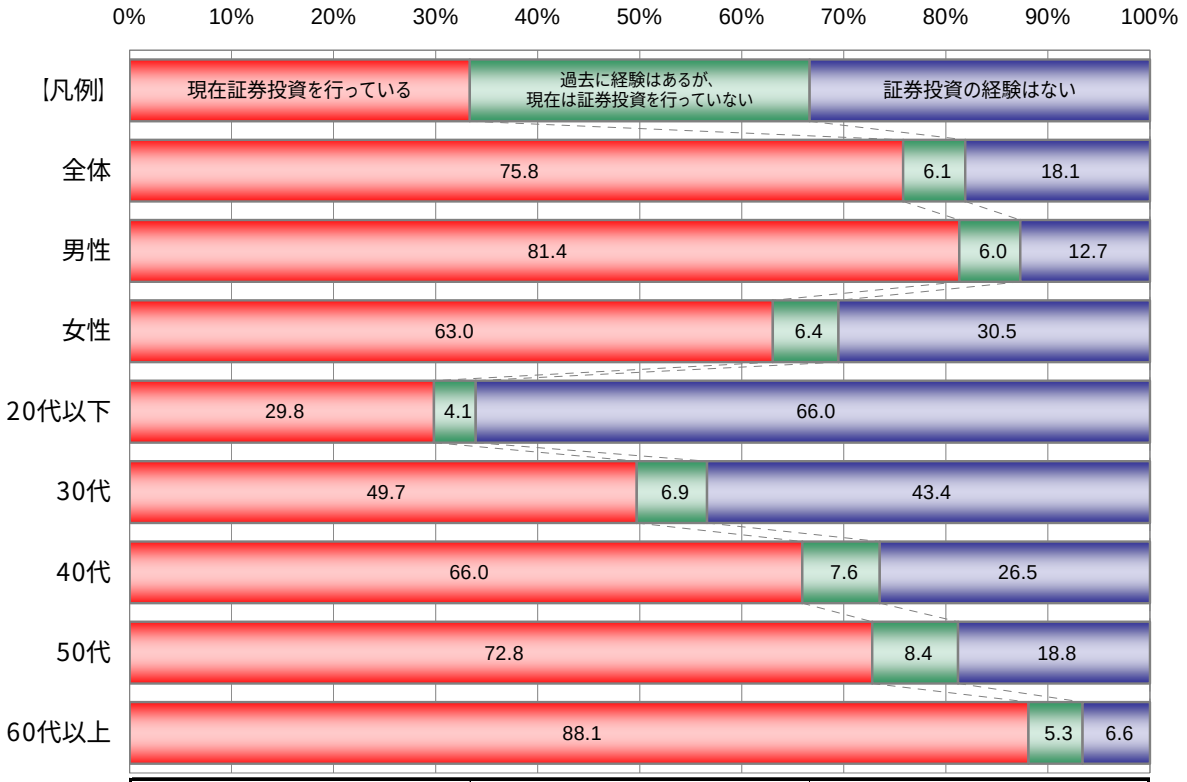
3．証券投資について

Q：証券投資の経験についてお答えください。（①～③のいずれかに○印を付けてください）

●全体では、「現在証券投資を行っている」が75.8%、「過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない」が6.1%、「証券投資の経験はない」が18.1%であった。

●性別でみると、「現在証券投資を行っている」では、男性81.4%に対し女性が63.0%で、男性の方が18.4ポイント高い。

●年代別でみると、「現在証券投資を行っている」では、60代以上が88.1%で最も高い。
次いで、50代（72.8%）、40代（66.0%）、30代（49.7%）で、年代が下がるにつれ減少しており、
20代以下は29.8%に留まっている。



		(n=)	現在証券投資を行っている	過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない	証券投資の経験はない
全体		5,756	75.8	6.1	18.1
性別	男性	3,941	81.4	6.0	12.7
	女性	1,758	63.0	6.4	30.5
年代別	20代以下	315	29.8	4.1	66.0
	30代	610	49.7	6.9	43.4
	40代	699	66.0	7.6	26.5
	50代	846	72.8	8.4	18.8
	60代以上	3,214	88.1	5.3	6.6
証券投資経験別	投資家	4,361	100.0	-	-
	投資経験者	351	-	100.0	-
	投資未経験者	1,044	-	-	100.0

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

4．証券投資の経験年数

Q：投資の経験年数は？

●投資家全体では、「20年以上」が30.4%で最も多い。次いで「5年以上10年未満」が23.2%。「5年未満」が27.4%であった。

●性別でみると、「20年以上」では、男性33.6%に対し女性が20.9%で、男性の方が12.7ポイント高い。
「5年未満」では、男性24.6%に対し女性が35.8%で、女性の方が11.2ポイント上回っている。

●年代別でみると、「20年以上」では、60代以上が39.1%で最も高い。次いで50代が23.0%であった。
20代以下の「5年未満」が88.1%で他年代を大きく上回っている。
年代が上がるにつれ、証券投資の経験年数は長くなる傾向がうかがえる。

		(n=)	2年未満	2年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	(%)
全体		4,323	9.5	17.9	23.2	18.9	30.4	
性別	男性	3,189	8.3	16.3	22.3	19.6	33.6	
	女性	1,089	13.5	22.3	26.2	17.1	20.9	
年代別	20代以下	92	52.2	35.9	10.9	-	1.1	
	30代	298	23.8	35.2	30.9	9.4	0.7	
	40代	459	14.8	23.5	28.8	21.1	11.8	
	50代	614	9.6	21.5	24.9	21.0	23.0	
	60代以上	2,806	5.8	13.8	21.6	19.7	39.1	
証券投資経験別	投資家	4,323	9.5	17.9	23.2	18.9	30.4	
	投資経験者	-	-	-	-	-	-	
	投資未経験者	-	-	-	-	-	-	

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

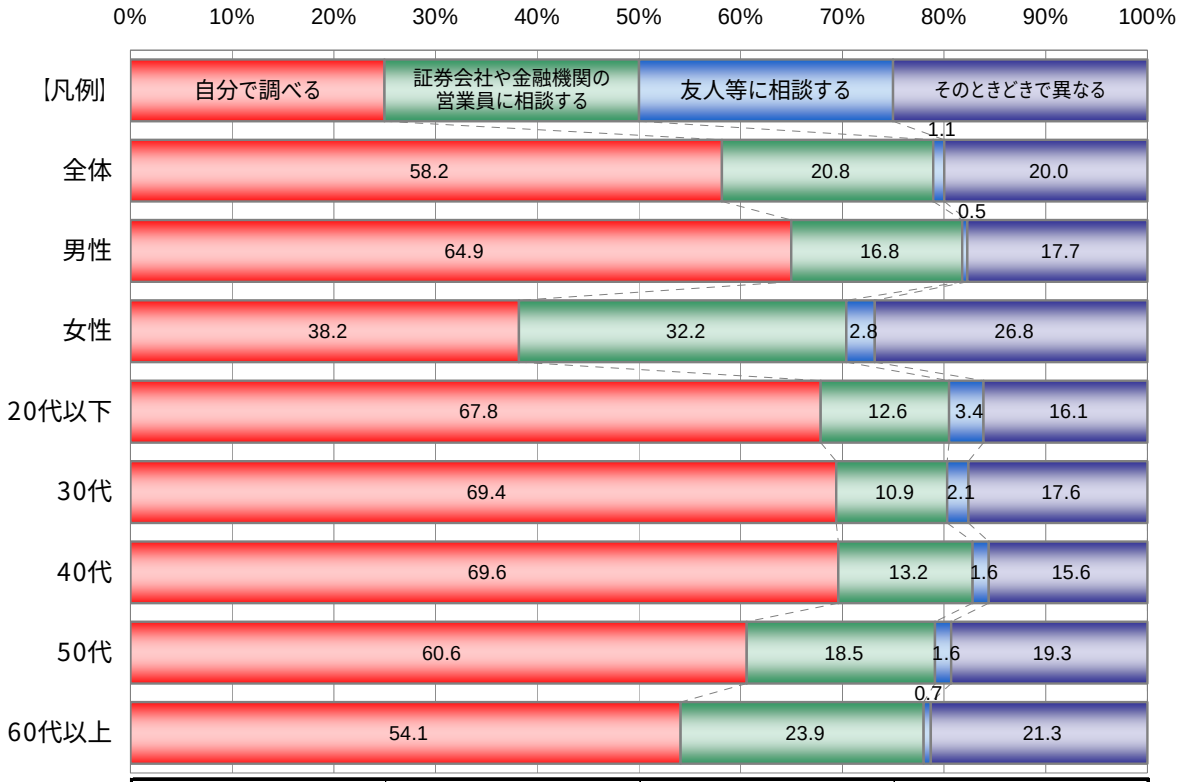
5．投資判断

Q：投資判断については？

●投資家全体では、「自分で調べる」が58.2%、次いで「証券会社や金融機関の営業員に相談する」が20.8%であった。

●性別でみると、「自分で調べる」では、男性64.9%に対し女性が38.2%で、男性の方が26.7ポイント高い。
一方、「証券会社や金融機関の営業員に相談する」では、男性16.8%に対し女性が32.2%で、
女性の方が15.4ポイント上回っている。

●年代別でみると、「自分で調べる」では、40代が69.6%で最も高い。次いで30代が69.4%であった。
「証券会社や金融機関の営業員に相談する」では、60代以上が23.9%で最も高い。



		(n=)	自分で調べる	証券会社や金融機関の営業員に相談する	友人等に相談する	そのときどきで異なる
全体		4,041	58.2	20.8	1.1	20.0
性別	男性	2,993	64.9	16.8	0.5	17.7
	女性	1,008	38.2	32.2	2.8	26.8
年代別	20代以下	87	67.8	12.6	3.4	16.1
	30代	284	69.4	10.9	2.1	17.6
	40代	441	69.6	13.2	1.6	15.6
	50代	574	60.6	18.5	1.6	19.3
	60代以上	2,606	54.1	23.9	0.7	21.3
証券投資経験別	投資家	4,041	58.2	20.8	1.1	20.0
	投資経験者	-	-	-	-	-
	投資未経験者	-	-	-	-	-

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

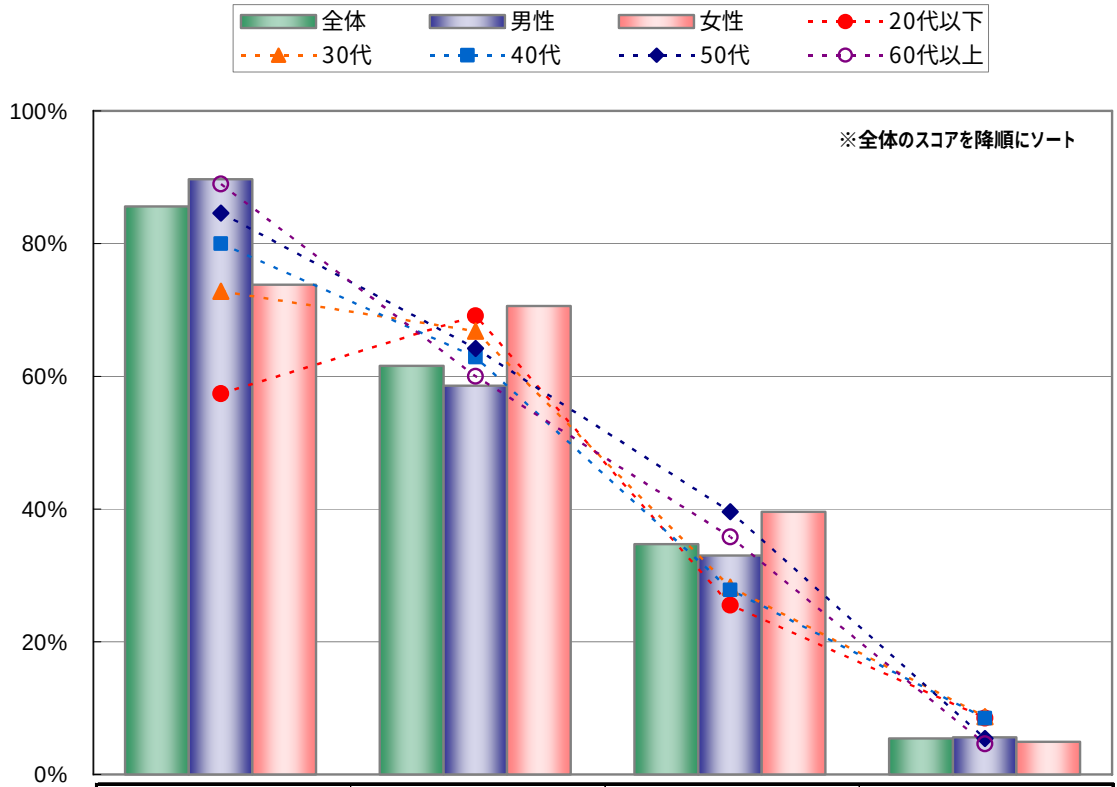
6．投資対象

Q：投資対象は？（複数回答可）

●投資家全体では、「株式」が85.6%で最も多い。次いで「投資信託」が61.6%であった。

●性別でみると、「株式」では、男性89.7%に対し女性が73.8%で、男性の方が15.9ポイント高い。
「投資信託」では、男性58.6%に対し女性が70.6%で、女性の方が12.0ポイント上回っている。

●年代別でみると、「株式」では、60代以上が89.0%で最も高い。次いで50代が84.6%であった。
「投資信託」では、20代以下が69.1%で最も高い。次いで30代が66.8%であった。



		(n=)	株式	投資信託	債券	その他
全体		4,320	85.6	61.6	34.7	5.4
性別	男性	3,190	89.7	58.6	33.0	5.6
	女性	1,084	73.8	70.6	39.6	4.9
年代別	20代以下	94	57.4	69.1	25.5	8.5
	30代	298	72.8	66.8	28.2	8.7
	40代	461	80.0	62.9	27.8	8.5
	50代	611	84.6	64.2	39.6	5.4
	60代以上	2,802	89.0	60.0	35.8	4.6
証券投資経験別	投資家	4,320	85.6	61.6	34.7	5.4
	投資経験者	-	-	-	-	-
	投資未経験者	-	-	-	-	-

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

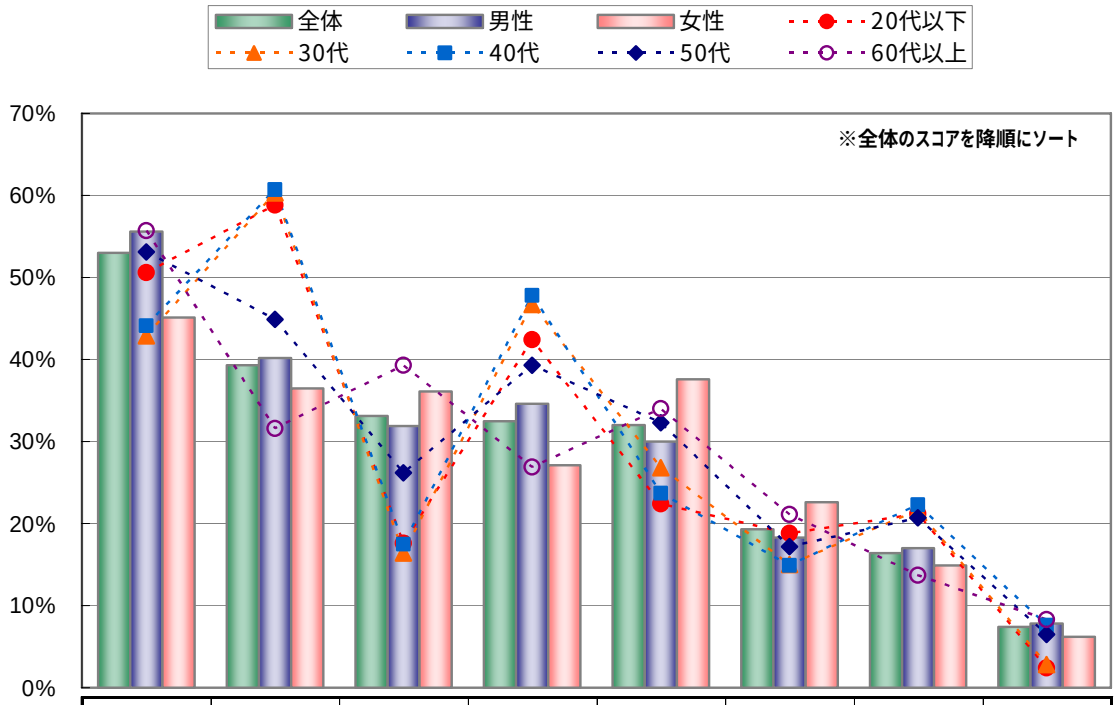
7．証券会社や金融機関を選択する基準

Q：証券会社や金融機関を選択する基準は？（複数回答3つまで可）

●投資家全体では、「情報の質及び量」が53.0%で最も多い。次いで「手数料の安さ」が39.3%であった。

●性別でみると、「情報の質及び量」では、男性55.6%に対し女性が45.1%で、男性の方が10.5ポイント高い。
一方、「安定した経営」では、男性30.0%に対し女性が37.6%で、女性の方が7.6ポイント上回っている。

●年代別でみると、「情報の質及び量」では、60代以上が55.7%で最も高い。次いで50代が53.1%であった。
「手数料の安さ」では、40代が60.7%で最も高い。次いで30代が60.3%であった。
「インターネット取引の使い勝手の良さ」では、40代が47.8%で最も高い。次いで30代が46.7%であった。



		(n=)	情報の質及び量	手数料の安さ	担当者の資質	インターネット取引の使い勝手の良さ	安定した経営	アフターケア	品揃えとサービス	店舗網の充実
全体		4,084	53.0	39.3	33.1	32.5	32.0	19.3	16.4	7.4
性別	男性	3,036	55.6	40.2	31.9	34.6	30.0	18.3	17.0	7.8
	女性	1,006	45.1	36.5	36.1	27.1	37.6	22.6	14.9	6.2
年代別	20代以下	85	50.6	58.8	17.6	42.4	22.4	18.8	21.2	2.4
	30代	287	42.9	60.3	16.4	46.7	26.8	15.0	21.6	2.8
	40代	435	44.1	60.7	17.5	47.8	23.7	14.9	22.3	7.6
	50代	588	53.1	44.9	26.2	39.3	32.3	17.2	20.7	6.5
	60代以上	2,639	55.7	31.6	39.3	26.9	34.0	21.1	13.7	8.3
証券投資経験別	投資家	4,084	53.0	39.3	33.1	32.5	32.0	19.3	16.4	7.4
	投資経験者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資未経験者	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

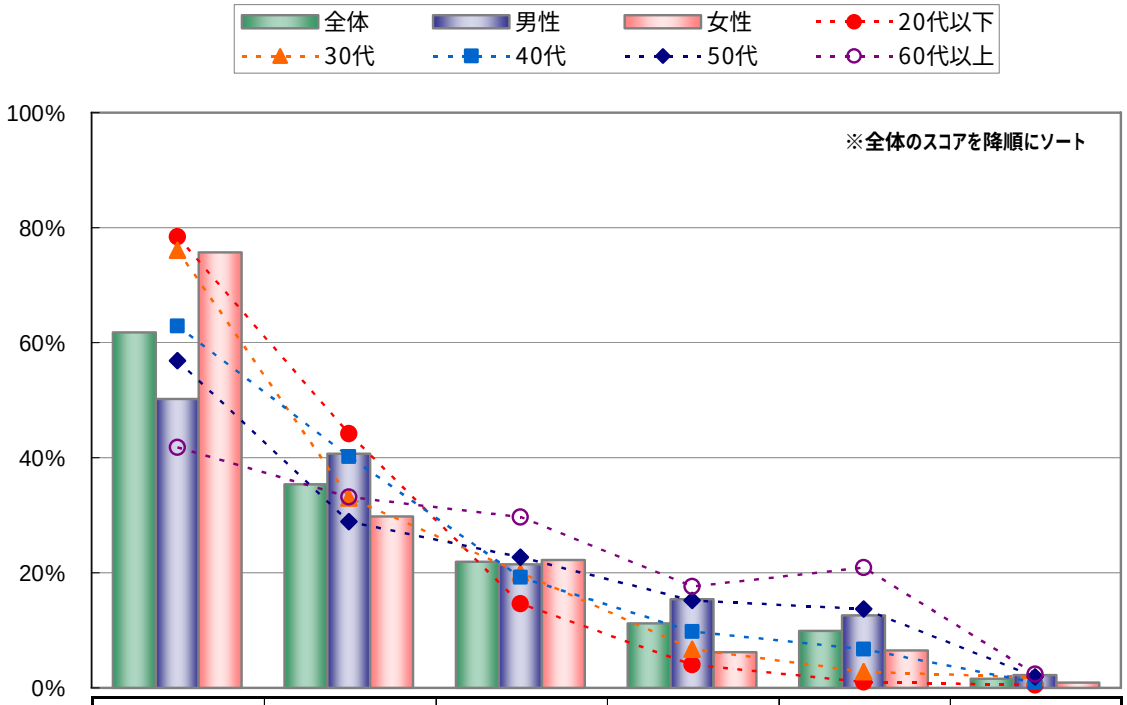
8．証券投資を行っていない理由

Q：現在、証券投資を行っていない理由（または証券投資の経験がない理由）をお聞かせください。（複数回答2つまで可）

●投資経験者(過去に経験有り)・投資未経験者全体では、
「よくわからない（知識がない）」が61.8%で最も多い。次いで「投資にまわす資金がない」が35.4%であった。

●性別でみると、「よくわからない（知識がない）」では、男性50.2%に対し女性が75.7%で、女性の方が25.5ポイント高い。

●年代別でみると、「よくわからない（知識がない）」では、20代以下が78.4%で最も高い。次いで30代が76.1%であった。
年代が上がるにつれ、「よくわからない（知識がない）」は少なくなる傾向となった。



		(n=)	よくわからない（知識がない）	投資にまわす資金がない	リスクが高い	投資するタイミングでない	以前、投資をして損失を出したことがある	証券会社や金融機関と取引したくない
全体		1,273	61.8	35.4	21.9	11.2	9.9	1.6
性別	男性	683	50.2	40.7	21.5	15.4	12.6	2.2
	女性	581	75.7	29.8	22.2	6.2	6.5	0.9
年代別	20代以下	199	78.4	44.2	14.6	4.0	1.0	0.5
	30代	285	76.1	33.0	20.0	6.7	2.8	1.8
	40代	224	62.9	40.2	19.2	9.8	6.7	0.9
	50代	211	56.9	28.9	22.7	15.2	13.7	1.9
	60代以上	340	41.8	33.2	29.7	17.6	20.9	2.4
証券投資経験別	投資家	-	-	-	-	-	-	-
	投資経験者	328	20.1	36.0	22.9	23.2	35.4	2.4
	投資未経験者	945	76.3	35.2	21.6	7.0	1.1	1.3

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

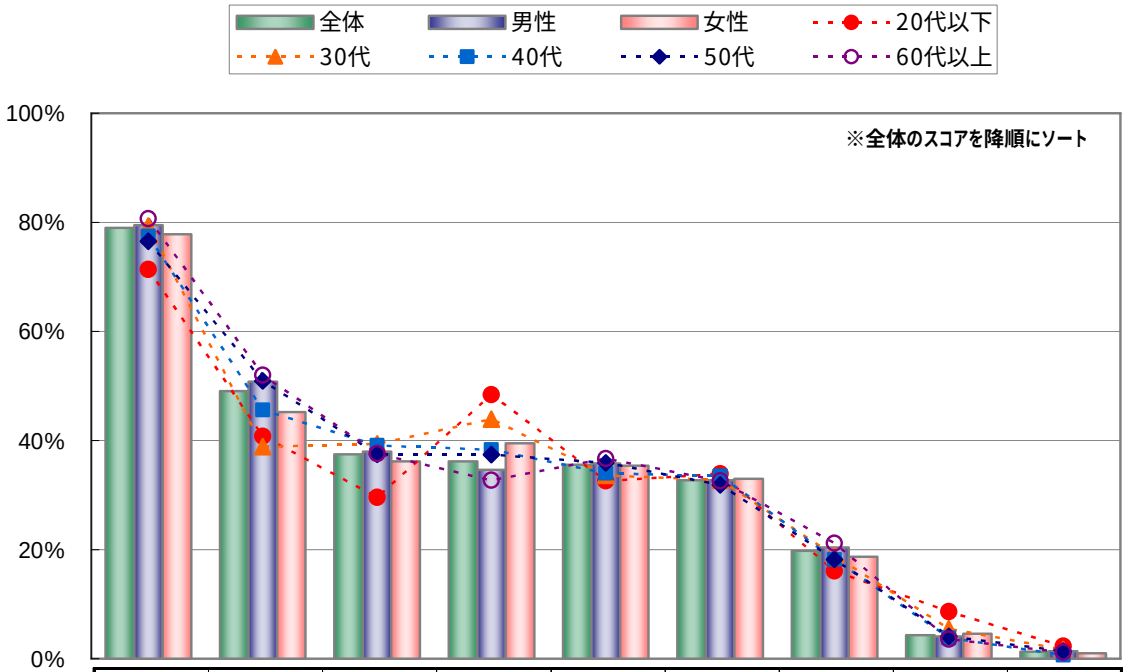
9．証券投資の理解を深める方法

Q：証券投資について理解・知識を深めるために有効な方法（複数回答4つまで可）

●全体では、「講座やセミナーへの参加」が79.0%、次いで「新聞やテレビ、ラジオからの情報」が49.1%であった。

●性別でみると、「新聞やテレビ、ラジオからの情報」では、男性50.8%に対し女性が45.2%で、男性の方が5.6ポイント高い。
「専門家からのアドバイス」では、男性34.6%に対し女性が39.5%で、女性の方が4.9ポイント高い。

●年代別でみると、「講座やセミナーへの参加」では、60代以上が80.7%で最も高い、次いで30代が79.3%であった。
「専門家からのアドバイス」では、20代以下が48.4%で最も高く、全体を10ポイント以上上回っている。



		(n=)	講座やセミナーへの参加	新聞やテレビ、ラジオからの情報	インターネットからの情報	専門家からのアドバイス	証券会社や金融機関の担当者からの説明	金融専門誌や書籍からの情報	証券会社や金融機関の冊子やパンフレットからの情報	投資クラブなどで勉強する	その他
全体		5,543	79.0	49.1	37.5	36.2	35.6	32.7	19.8	4.3	1.3
性別	男性	3,788	79.5	50.8	38.0	34.6	35.8	32.7	20.4	4.1	1.4
	女性	1,701	77.8	45.2	36.2	39.5	35.4	33.0	18.7	4.6	1.0
年代別	20代以下	304	71.4	40.8	29.6	48.4	32.6	33.9	16.1	8.6	2.3
	30代	581	79.3	38.9	39.4	43.9	33.6	32.7	18.9	5.5	1.7
	40代	677	77.5	45.6	39.1	38.3	34.0	33.5	18.2	3.8	0.7
	50代	813	76.5	50.9	37.5	37.4	35.9	31.9	18.2	4.1	1.4
	60代以上	3,098	80.7	52.0	37.6	32.7	36.7	32.6	21.2	3.6	1.2
証券投資経験別	投資家	4,134	79.8	51.9	38.6	33.6	36.2	33.0	20.3	3.8	1.3
	投資経験者	326	81.0	43.9	39.6	39.3	34.7	35.9	23.3	5.5	1.2
	投資未経験者	993	75.5	39.9	33.5	45.7	32.4	31.0	16.5	5.9	1.1

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

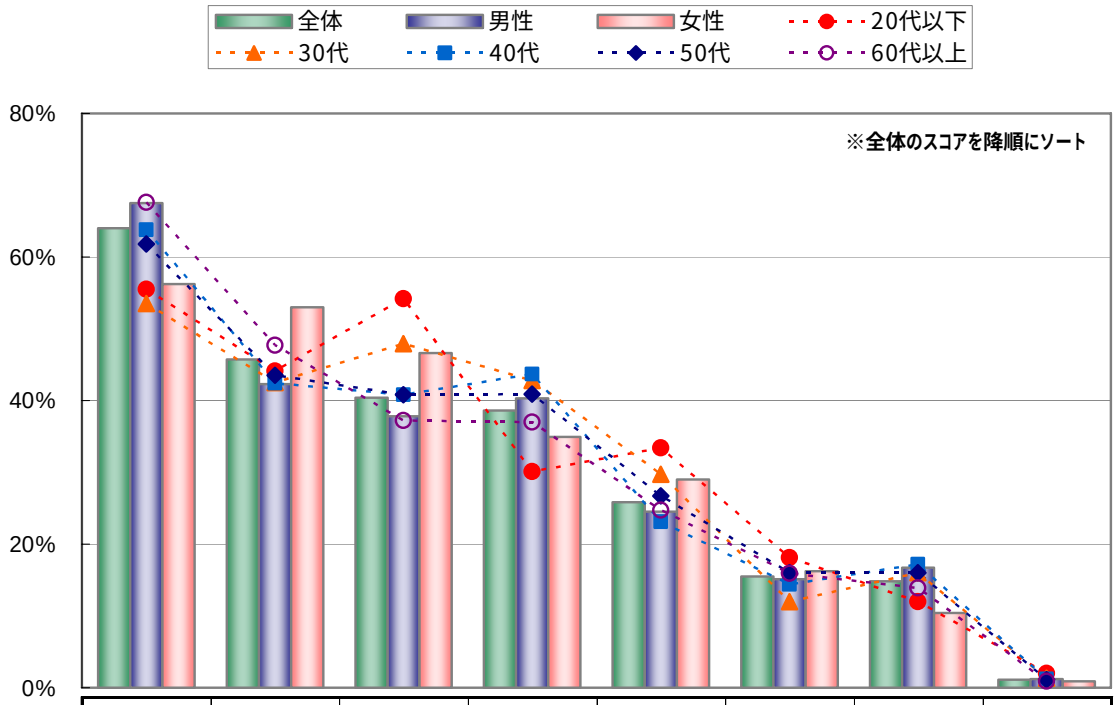
10. 証券会社や金融機関に期待すること

Q：証券会社や金融機関に期待すること（複数回答3つまで可）

●全体では、「迅速・的確な情報提供」が64.0%で最も多い。次いで「預けた資産の安全な管理」が45.7%であった。

●性別でみると、「迅速・的確な情報提供」では、男性67.5%に対し女性が56.2%で、男性の方が11.3ポイント高い。「預けた資産の安全な管理」では、男性42.3%に対し女性が53.0%で、女性の方が10.7ポイント高い。

●年代別でみると、「迅速・的確な情報提供」では、60代以上が67.6%で最も高い。次いで40代が63.8%であった。「商品・サービスの丁寧な説明」では、20代以下が54.2%で最も高く、全体を10ポイント以上上回っている。



		(n=)	迅速・的確な情報提供	預けた資産の安全な管理	商品・サービスの丁寧な説明	手数料等の取引コストの軽減	資産の運用・管理の相談相手	顧客の希望を優先した勧誘	法令遵守	その他
全体		5,447	64.0	45.7	40.4	38.6	25.8	15.5	14.8	1.1
性別	男性	3,750	67.5	42.3	37.8	40.3	24.5	15.1	16.7	1.2
	女性	1,644	56.2	53.0	46.6	34.9	29.0	16.2	10.4	0.9
年代別	20代以下	299	55.5	44.1	54.2	30.1	33.4	18.1	12.0	2.0
	30代	593	53.5	42.5	47.9	42.8	29.7	12.0	16.0	1.3
	40代	679	63.8	42.4	40.8	43.7	23.1	14.4	17.2	1.2
	50代	804	61.8	43.5	40.8	40.9	26.7	16.0	16.0	1.1
	60代以上	3,006	67.6	47.7	37.2	37.0	24.7	15.9	13.9	0.9
証券投資経験別	投資家	4,112	67.4	46.2	36.2	41.7	25.1	14.8	14.6	1.0
	投資経験者	323	57.6	41.2	41.5	35.6	21.7	18.6	19.2	4.0
	投資未経験者	971	52.4	45.2	56.6	26.8	30.9	17.2	14.2	0.5

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

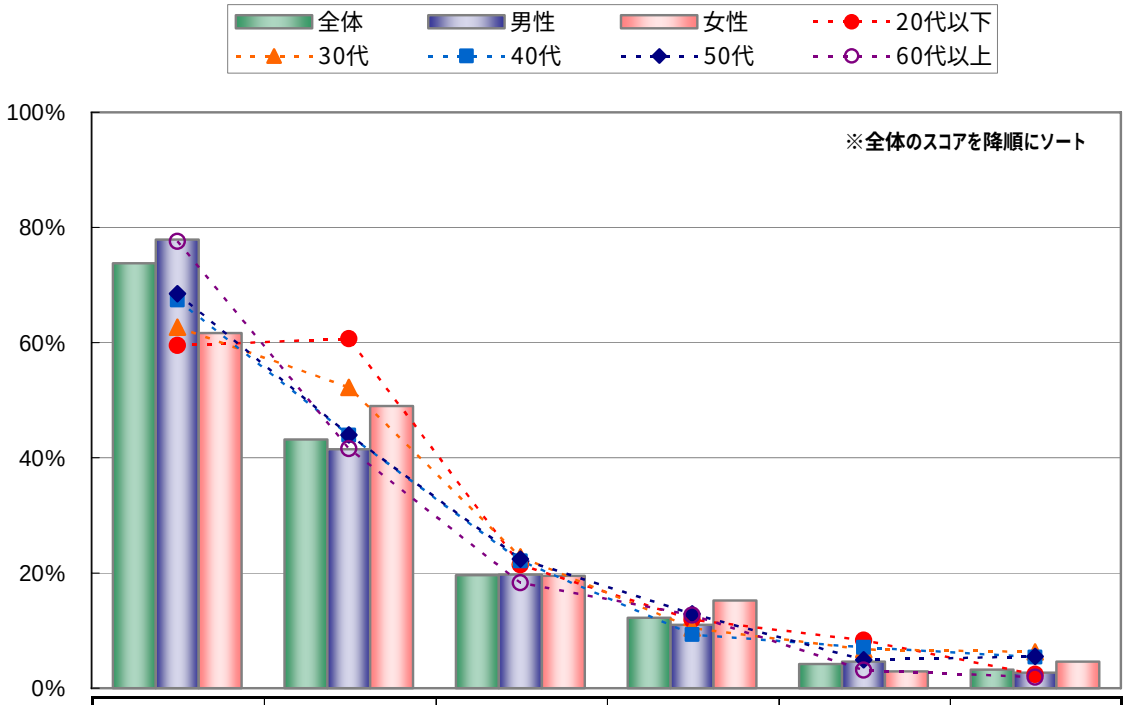
11. 今、関心のある金融商品

Q：あなたが今、関心のある金融商品は？（複数回答2つまで可）

●投資家全体では、「株式」が73.8%で最も多い。次いで「投資信託」が43.2%であった。

●性別でみると、「株式」では、男性77.9%に対し女性が61.7%で、男性の方が16.2ポイント高い。
「投資信託」では、男性41.5%に対し女性が49.0%で、女性の方が7.5ポイント高い。

●年代別でみると、「株式」では、60代以上が77.6%で最も高い。次いで50代が68.5%であった。
「投資信託」では、20代以下が60.7%で最も高く、全体を10ポイント以上上回っている。



		(n=)	株式	投資信託	外国証券	公社債	デリバティブ商品	その他
全体		3,825	73.8	43.2	19.6	12.2	4.2	3.2
性別	男性	2,839	77.9	41.5	19.7	11.0	4.6	2.7
	女性	947	61.7	49.0	19.5	15.2	2.9	4.6
年代別	20代以下	84	59.5	60.7	21.4	11.9	8.3	2.4
	30代	268	62.7	52.2	22.8	10.4	6.7	6.3
	40代	408	67.4	43.9	22.1	9.3	7.1	5.4
	50代	550	68.5	44.0	22.4	12.9	4.9	5.5
	60代以上	2,468	77.6	41.6	18.3	12.7	3.1	1.9
証券投資経験別	投資家	3,825	73.8	43.2	19.6	12.2	4.2	3.2
	投資経験者	-	-	-	-	-	-	-
	投資未経験者	-	-	-	-	-	-	-

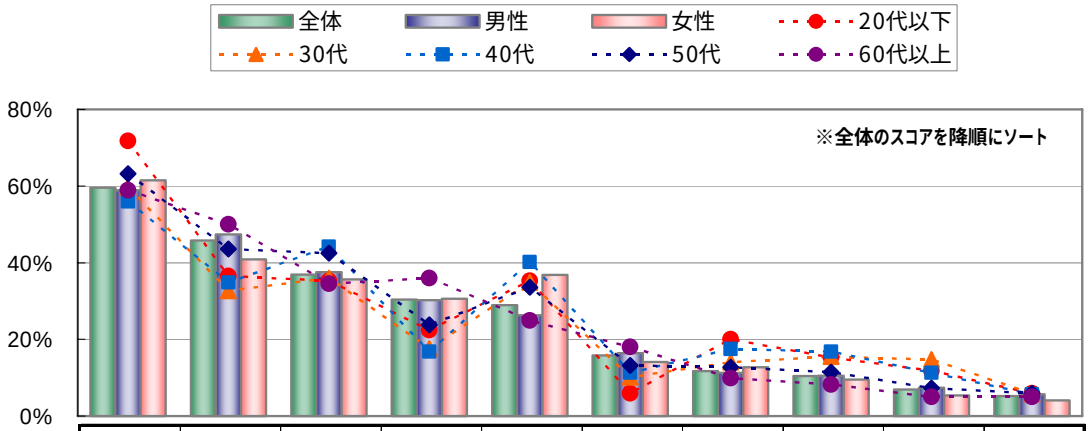
(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

12. 証券会社等が提供するサービスに対し、さらに求めるもの

Q：前問でお答えになった金融商品や、その他証券会社等が提供するサービスに対し、皆様がさらに求めることは？
（複数回答可）

- 投資家全体では、「よりわかりやすく、十分な情報(手数料の額や徴収方法を含む)の開示や説明」が59.6%で最も多い。次いで「投資家（既存株主等）へのさらなる利益（配当等）の還元」が45.8%であった。
- 性別でみると、「投資家（既存株主等）へのさらなる利益（配当等）の還元」では、男性47.4%に対し女性が40.9%で、男性の方が6.5ポイント高い。「シンプルでわかりやすい商品やサービスの提供」では、男性26.3%に対し女性が36.8%で、女性の方が10.5ポイント上回っている。
- 年代別でみると、「よりわかりやすく、十分な情報(手数料の額や徴収方法を含む)の開示や説明」では、20代以下が71.8%で最も高く、全体を10ポイント以上上回っている。
- 関心金融商品でみると、「よりわかりやすく、十分な情報(手数料の額や徴収方法を含む)の開示や説明」では、外国証券が64.1%で最も高い。次いで、投資信託が63.9%であった。



		(n=)	よりわかりやすく、十分な情報（手数料の額や徴収方法を含む）の開示や説明	投資家（既存株主等）へのさらなる利益（配当等）の還元	取引や商品にかかるコストの見直し	保有している商品の価格情報の充実	シンプルでわかりやすい商品やサービスの提供	投資家（既存株主等）の権利の保護	口座開設や購入等の際の手続きの簡素化	商品・サービスの品揃えの拡充	取引機会（取引できる場所や方法等）の拡大	最先端の金融技術を駆使した商品やサービスの提供
全体		3,831	59.6	45.8	36.9	30.4	28.9	15.8	11.7	10.4	6.9	5.2
性別	男性	2,866	58.9	47.4	37.5	30.2	26.3	16.4	11.3	10.5	7.4	5.7
	女性	931	61.5	40.9	35.7	30.6	36.8	14.1	12.7	9.5	5.4	4.1
年代別	20代以下	85	71.8	36.5	35.3	22.4	35.3	5.9	20.0	15.3	11.8	5.9
	30代	278	59.7	32.7	36.0	17.6	34.9	10.1	14.0	15.5	14.7	5.8
	40代	423	56.0	34.8	44.2	16.8	40.2	11.3	17.5	16.8	11.3	5.7
	50代	560	63.2	43.6	42.5	23.8	33.6	13.2	12.7	11.4	7.3	5.9
	60代以上	2,438	58.9	50.0	34.5	36.0	24.9	18.0	9.9	8.2	5.0	5.0
証券投資経験別	投資家	3,831	59.6	45.8	36.9	30.4	28.9	15.8	11.7	10.4	6.9	5.2
	投資経験者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資未経験者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
関心金融商品	株式	2,657	58.0	49.0	36.3	30.1	25.1	16.8	11.7	9.0	7.0	5.2
	投資信託	1,582	63.9	46.0	38.5	33.9	32.4	13.2	11.7	10.2	4.6	4.8
	公社債	449	62.6	46.1	36.1	33.6	32.5	15.8	10.5	10.5	6.7	6.7
	外国証券	724	64.1	39.5	41.4	29.7	36.3	16.2	12.4	14.5	9.7	6.6
	デリバティブ商品	155	58.7	35.5	43.9	21.9	35.5	12.9	12.3	14.8	14.8	12.3
	その他	114	56.1	41.2	46.5	20.2	38.6	21.9	14.9	17.5	11.4	6.1

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

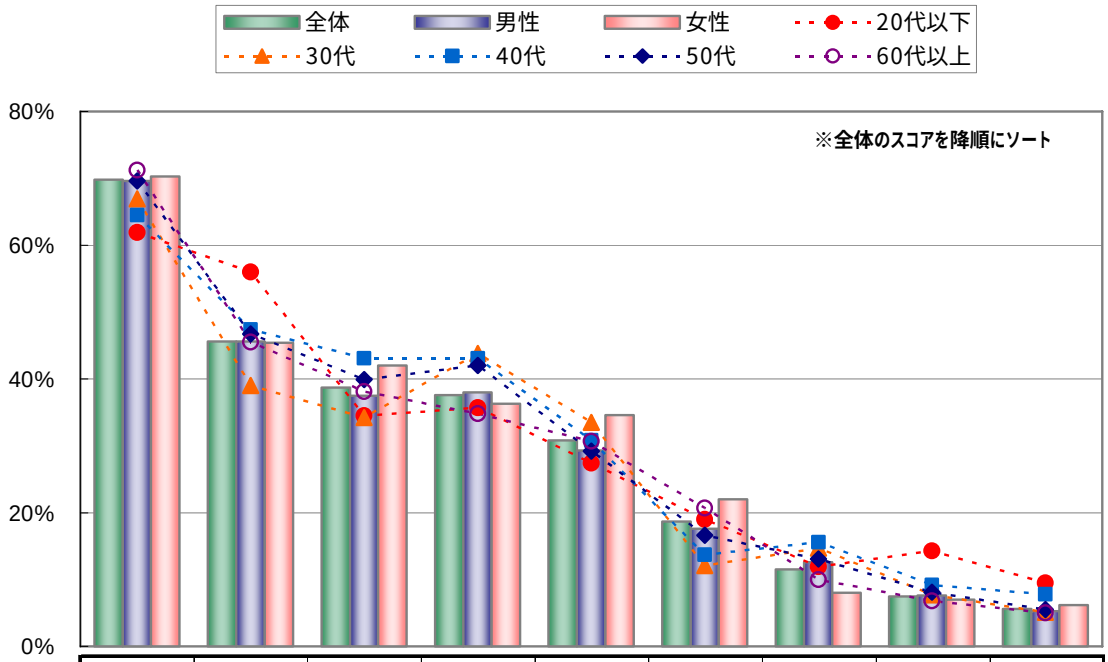
13. 証券投資の諸制度において必要なこと

Q：皆様が安心して証券投資を行ううえで、証券投資の諸制度（金融商品取引法、日本証券業協会の自主ルール、証券税制など）において必要なことは？（複数回答可）

●投資家全体では、「簡素で誰にでもわかりやすい制度」が69.8%で最も多い。次いで「問題の発生を未然に防ぐための仕組みや取組み」が45.6%であった。

●性別でみると、「問題が発生したときの迅速な対応」では、男性37.5%に対し女性が42.0%で、女性の方が4.5ポイント高い。

●年代別でみると、「簡素で誰にでもわかりやすい制度」では60代以上が71.2%、次いで50代が69.6%であった。「問題の発生を未然に防ぐための仕組みや取組み」では、20代以下が56.0%で最も高く、全体を10ポイント以上上回っている。



		(n=)	簡素で誰にでもわかりやすい制度	問題の発生を未然に防ぐための仕組みや取組み	問題が発生したときの迅速な対応	不公正な取引、悪質な業者・営業員の排除	教育や老後などに備えた財産形成のための投資制度の拡充	高齢者などへの適切な勧誘ルールの検討	諸外国とのバランス等を考慮した、過剰な規制の緩和	外国の規制当局等との緊密な連携	証券会社等を登録する際の基準等の引上げ
全体		3,801	69.8	45.6	38.7	37.6	30.8	18.7	11.5	7.5	5.6
性別	男性	2,847	69.6	45.6	37.5	38.0	29.3	17.6	12.6	7.6	5.3
	女性	918	70.3	45.4	42.0	36.3	34.6	22.0	8.0	7.0	6.2
年代別	20代以下	84	61.9	56.0	34.5	35.7	27.4	19.0	11.9	14.3	9.5
	30代	272	66.9	39.0	34.2	43.8	33.5	12.1	14.7	7.7	5.1
	40代	422	64.5	47.4	43.1	43.1	30.8	13.7	15.6	9.2	7.8
	50代	559	69.6	46.7	39.9	42.0	29.2	16.6	13.1	8.1	5.5
	60代以上	2,420	71.2	45.5	38.1	34.8	30.7	20.7	10.0	6.8	5.0
証券投資経験別	投資家	3,801	69.8	45.6	38.7	37.6	30.8	18.7	11.5	7.5	5.6
	投資経験者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資未経験者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

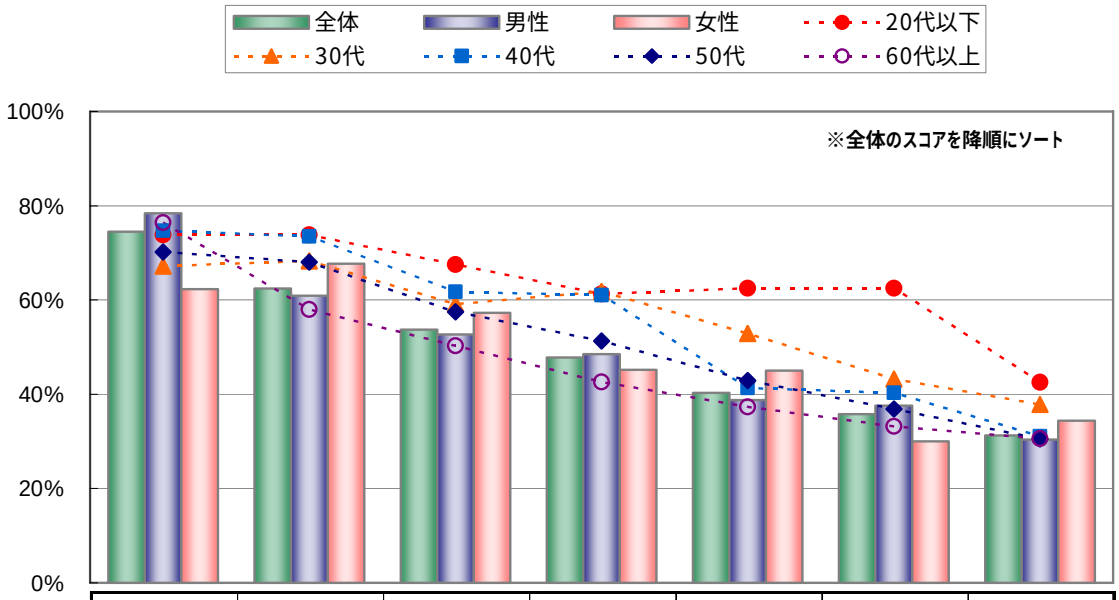
14. 安心して証券投資ができるための商品や制度の認知状況

Q：幅広い層の方々が安心して証券投資できるよう、以下のような制度や商品などが整備されています。
このうちご存知のものをお聞かせください。（複数回答可）

●投資家全体では、「証券会社等が預かる顧客の資産は、証券会社自身の資産とは別に、安全・確実に管理されている。」が74.5%で最も多い。次いで「証券会社等が取り扱う投資信託の中には、安全性の高い商品(MMFなど)がある。」が62.4%であった。

●性別でみると、「証券会社等が預かる顧客の資産は、証券会社自身の資産とは別に、安全・確実に管理されている。」では、男性78.4%に対し女性が62.3%で、男性の方が16.1ポイント上回っている。

●年代別でみると、全体的に20代以下のスコアが高くなっている。



		(n=)	証券会社等が預かる顧客の資産は、証券会社自身の資産とは別に、安全・確実に管理されている。	証券会社等が取り扱う投資信託の中には、安全性の高い商品(MMFなど)がある。	証券会社等には、少額の資金でも証券投資ができる商品(株式累積投資など)がある。	証券取引所には、株式だけでなく分散投資するための様々な商品(REITや株式インデックス、コモディティ等を対象とした ETFなど)が上場されている。	証券会社の万が一の破綻時の事故に備え、投資者保護基金による一人 1,000万円までの補償制度がある。	日本証券業協会や証券取引所では、投資者保護のための様々なルールを定めている。	証券会社等は業として株式を販売することが認められているが、未公開株の勧誘は原則として禁止されている。
全体		3,592	74.5	62.4	53.7	47.8	40.3	35.8	31.3
性別	男性	2,709	78.4	60.9	52.7	48.5	38.8	37.6	30.4
	女性	851	62.3	67.7	57.3	45.2	45.0	30.0	34.4
年代別	20代以下	80	73.8	73.8	67.5	61.3	62.5	62.5	42.5
	30代	259	67.2	68.3	59.1	61.8	52.9	43.2	37.8
	40代	392	74.7	73.5	61.7	61.0	41.3	40.3	31.1
	50代	534	70.2	68.0	57.5	51.3	42.9	36.9	30.5
	60代以上	2,286	76.4	58.0	50.3	42.6	37.3	33.2	30.6
証券投資経験別	投資家	3,592	74.5	62.4	53.7	47.8	40.3	35.8	31.3
	投資経験者	-	-	-	-	-	-	-	-
	投資未経験者	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

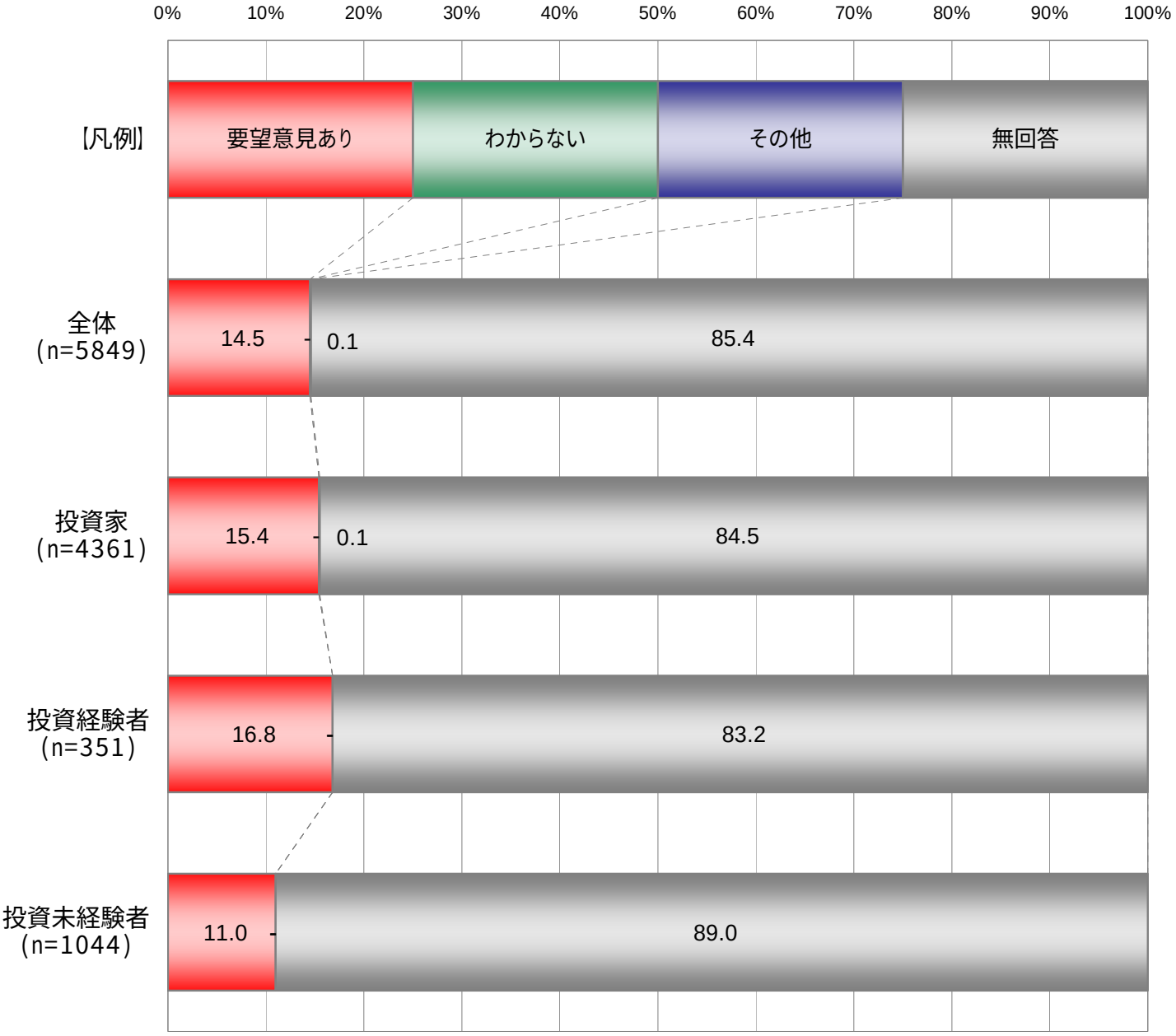
15. 証券業界への意見・要望（自由回答）

Q：一般消費者の方々が証券投資を身近に感じ、興味を持っていただくため、また、証券市場の信頼性向上のため業界全体としてどう取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

回答者全体を、何らかの具体的意見を書かれた「要望意見あり」と、「わからない（知識がない等含む）」「興味がない」「無回答（なし含む）」の4つに単数回答扱いで分類した。

●全体での「要望意見あり」は14.5%。「無回答」は85.4%に達する。

●各層別の「要望意見あり」は、
投資家：15.4%
投資経験者：16.8%
投資未経験者：11.0%



※全体および各層の「わからない」は0.1%以下

15. 証券業界への意見・要望（自由回答）

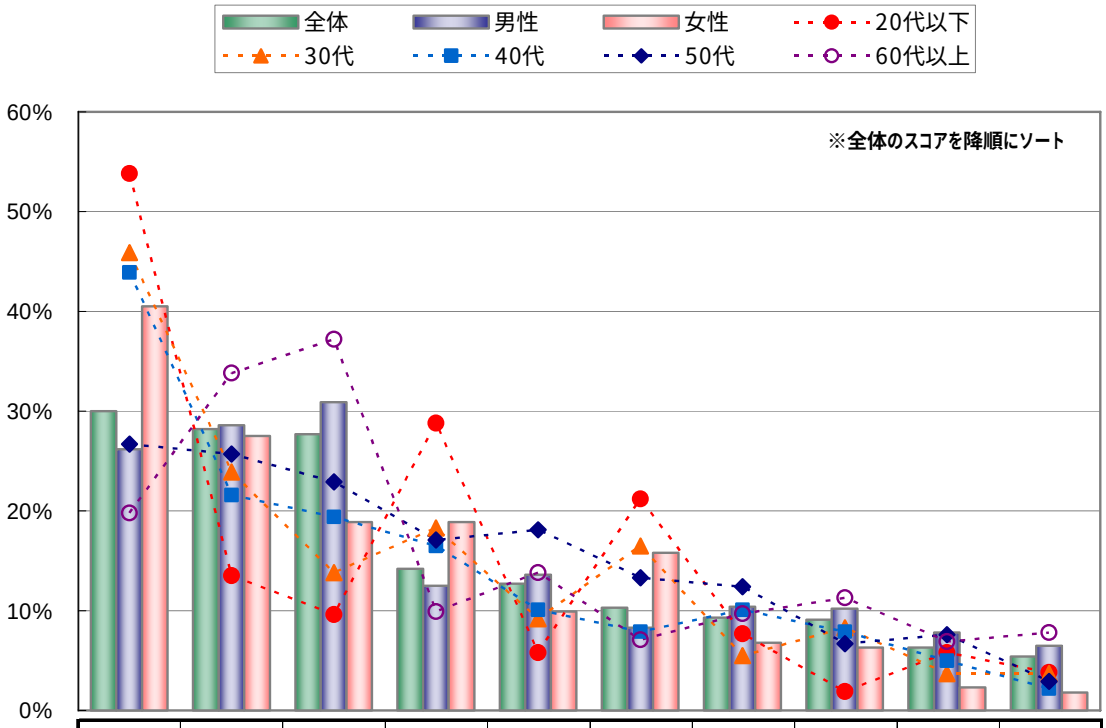
Q：一般消費者の方々が証券投資を身近に感じ、興味を持っていただくため、また、証券市場の信頼性向上のため業界全体としてどう取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

「要望意見あり」の方について、記入意見を複数回答扱いで分類分けした。

●全体では、「証券教育の推進」が30.0%で最も多い。次いで「証券会社等のサービス等向上」が28.2%であった。

●性別でみると、「証券教育の推進」では、男性26.2%に対し女性が40.5%で、女性の方が14.3ポイント上回っている。「証券会社等の営業姿勢改善」では、男性30.9%に対し女性が18.9%で、男性の方が12.0ポイント高い。

●年代別でみると、「証券教育の推進」では20代以下が53.8%で最も高い。次いで30代が45.9%であった。「証券会社等の営業姿勢改善」では、60代以上が37.2%で最も高い。次いで50代が22.9%であった。「広報活動の推進」や「わかりやすさの向上」では、20代以下のスコアが他年代より高い。



		(n=)	証券教育の推進	証券会社等のサービス等向上	証券会社等の営業姿勢改善	広報活動の推進	透明性の確保	わかりやすさの向上	市場の活性化	ニーズにあった商品の提供	不公正取引の排除	証券税制の改正等
全体		848	30.0	28.2	27.7	14.2	12.7	10.3	9.3	9.1	6.3	5.4
性別	男性	618	26.2	28.6	30.9	12.5	13.6	8.3	10.4	10.2	7.8	6.5
	女性	222	40.5	27.5	18.9	18.9	9.9	15.8	6.8	6.3	2.3	1.8
年代別	20代以下	52	53.8	13.5	9.6	28.8	5.8	21.2	7.7	1.9	5.8	3.8
	30代	109	45.9	23.9	13.8	18.3	9.2	16.5	5.5	8.3	3.7	3.7
	40代	139	43.9	21.6	19.4	16.5	10.1	7.9	10.1	7.9	5.0	2.2
	50代	105	26.7	25.7	22.9	17.1	18.1	13.3	12.4	6.7	7.6	2.9
	60代以上	435	19.8	33.8	37.2	9.9	13.8	7.1	9.7	11.3	6.9	7.8
証券投資経験別	投資家	672	27.1	29.9	29.6	11.9	12.1	8.6	10.0	9.8	6.7	6.3
	投資経験者	59	32.2	32.2	28.8	11.9	20.3	10.2	11.9	6.8	6.8	3.4
	投資未経験者	115	44.3	15.7	15.7	28.7	13.0	20.0	4.3	6.1	3.5	1.7

(%)

スコア：全体より10ポイント以上高いスコア　　スコア：全体より10ポイント以上低いスコア

15. 証券業界への意見・要望（自由回答）

Q：一般消費者の方々が証券投資を身近に感じ、興味を持っていただくため、また、証券市場の信頼性向上のため業界全体としてどう取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。（自由回答）

「要望意見あり」の方について、主な意見を抜粋した。

●証券教育の推進
・講演会やセミナーを活用した積極的な啓蒙活動　（男性・60代以上・投資家）
・無料セミナーを多数いろんな場所で実施してくれる事で、気軽に参加でき知識も増え、本やネットで1人で勉強するより投資へのカベがのりこえやすいと思います。　（女性・30代・投資未経験者）
・子どもの頃からそういった知識を誰もが享受できる環境づくり。中・高などでの取組みがあればいいなと思う。（女性・30代・投資家）

●証券会社等のサービス等向上
・丁寧な説明。顧客のニーズに合った商品の販売（ニーズをよく聞くこと）。販売後のフォローアップ（投信の運用状況等の適時の説明等）　（男性・60代以上・投資家）
・販売した商品の動向を的確にアドバイスして頂ければ、リスクも少なくてすむと思います。（女性・60代以上・投資家）
・現在の投資環境の説明だけでなく、過去の投資した案件の今後の動向についても分析して紹介してほしい。（男性・60代・投資家）

●証券会社等の営業姿勢改善
・投資先企業の信頼性評価を十分に行っていただき、安心して投資のできる体制を整備して欲しい。（男性・60代・投資家）
・数多くの小リスク小リターン情報の提供。　（男性・50代・投資経験者）
・コンプライアンスの厳守、わかりやすい投資の場の提供、簡素化の拡大。　（男性・60代以上・投資家）

●広報活動の推進
・安心して購入できると広報すること。敷居がそんなに高くないと知ってもらうこと。　（女性・30代・投資家）
・投資についてゼロからわかるようなTV番組、新聞記事を。トラブルなど実際にあった問題も、どんなものがあって、どんな解決方法があるのかを積極的に広報するべき。　（女性・30代・投資未経験者）
・今回の様な講演会を行ったり、TVやラジオで様々なプログラムを組む。　（女性・20代・投資未経験者）

●透明性の確保
・会社経営の情報開示、どういう金融分野に取り組んでいるかを業界として会社別に公表。（男性・60代以上・投資家）
・株価に大きく影響するため、企業の増資の情報をもっと充実させてもらいたい。　（男性・60代以上・投資家）
・業界全体の透明性と信頼性の向上。　（男性・60代以上・投資家）

●わかりやすさの向上
・若年層や女性の取り組み。投資を分かりやすく伝える。　（男性・20代以下・投資未経験者）
・仕組み（制度、商品など）をとにかくシンプルにする方向で考えていってほしい。　（男性・60代以上・投資家）
・解かり易い言葉で説明して欲しいと思います。　（女性・60代以上・投資家）

●市場の活性化
・土曜日の営業、昼休みの廃止。　（男性・40代・投資家）
・株式市場の活性化と成長企業の育成。　（男性・60代以上・投資家）

●ニーズにあった商品の提供
・安心して投資できる商品の提供、購入しやすい商品の提供。　（男性・30代・投資経験者）
・目先の動きのみではない、中長期的な投資提案を期待する。　（男性・60代以上・投資家）

●不公正取引の排除
・悪徳業者の勧誘排除へ更なる体制・仕組みの強化を期待します。　（男性・60代以上・投資家）
・インサイダーの厳重取締り。公平への取組み。　（男性・60代以上・投資家）

●証券税制の改正等
・証券税制の簡素化と緩和。　（男性・60代以上・投資家）
・税金を解かりやすくしてほしい。　（男性・30代・投資家）

付

調査票

1.「証券投資についてのアンケート」調査票

●調査票 (1/4)

1. 性別をお選びください。
① 男性 ② 女性

2. 年代をお選びください。
① 20 歳未満 ② 20 代 ③ 30 代 ④ 40 代 ⑤ 50 代 ⑥ 60 代 ⑦ 70 歳以上

3. 職業をお選びください。
① 会社員 ② 公務員 ③ 自営業 ④ 自由業(開業医・弁護士など) ⑤ 学生
⑥ 専業主婦 ⑦ パート・アルバイト・フリーター ⑧ 無職 ⑨ その他

4. あなたの証券投資の経験についてお聞かせください。
① 現在、証券投資を行っている
② 過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない ⇒ 問 10 へ
③ 証券投資の経験はないが、興味はある ⇒ 問 12 へ
④ 証券投資の経験も、興味もない ⇒ 問 14 へ

4-2. 現在、主にどちらのタイプの証券会社等とお取引をされていますか。
① 対面取引(電話や店頭での取引)
② インターネット取引

5. あなたの証券投資に対するお考えをお聞かせください。
【高い安全性】① 強く意識する ② それほど意識しない ③ 意識しない
【リスクはあっても高いリターン】① 強く意識する ② それほど意識しない ③ 意識しない
【バランスのよさ】① 強く意識する ② それほど意識しない ③ 意識しない
【外国証券】①積極的に利用したい ② 適度に利用したい ③ 利用したくない
【デリバティブ取引(先物オプション取引など)】①積極的に利用したい ② 適度に利用したい ③ 利用したくない

6. 以下の項目について、あなたがお取引をしている証券会社等(証券会社や投資信託を販売している金融機関)に対する満足度をお聞かせください。

＜問4－2で①(対面取引)を選択した場合＞

【店舗網の充実】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【手数料の水準】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【営業員の誠実さ】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【説明のわかりやすさ】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【情報の量及び質】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【十分なアフターケア(購入後の情報提供などの対応)】5(高い)4 3 2 1(低い)
【苦情相談などへの真摯な対応】5(高い)4 3 2 1(低い)
【安定した経営】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【高い企業倫理】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【社会貢献や環境問題への取組み】5(高い)4 3 2 1(低い)

●調査票 (2/4)

＜問4－2で②(インターネット取引)を選択した場合＞

【取引画面の使い勝手】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【手数料の水準】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【システムの安定性】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【説明のわかりやすさ】5(高い)4 3 2 1(低い)
【情報の量及び質】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【十分なアフターケア(購入後の情報提供などの対応)】5(高い)4 3 2 1(低い)
【苦情相談などへの真摯な対応】5(高い)4 3 2 1(低い)
【安定した経営】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【高い企業倫理】 5(高い)4 3 2 1(低い)
【社会貢献や環境問題への取組み】5(高い)4 3 2 1(低い)

＜問4で①(現在、証券投資を行っている。)を選択した場合＞

7. 前問(問6)の各項目のうち、あなたが特に重視するものをお選びください。(3つまで)

8. あなたが今、関心のある金融商品を選んでください。(2つまで)
① 株式 ② 投資信託 ③ 公社債 ④ 外国証券(株式、投資信託、公社債) ⑤ デリバティブ商品(FX取引、証券CFD取引、先物オプション取引など) ⑥ その他

9. 前問(問8)でお答えになった金融商品や、その他証券会社等が提供するサービスに対し、あなたがさらに求めることは何ですか。
① わかりやすい商品説明 ② 取引や商品にかかるコストの透明化 ③ 保有している商品の価格情報の充実 ④ リターンの向上 ⑤ 口座開設や購入等の際の手続きの簡素化 ⑥ 商品･サービスの品揃えの拡充 ⑦取引機会(取引できる場所や方法等)の拡大

＜問4で②(過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない。)を選択した場合＞

10. あなたが過去、主に取引をしていた金融商品を選んでください。(2つまで)
① 株式 ② 投資信託 ③ 公社債 ④ 外国証券(株式、投資信託、公社債) ⑤ デリバティブ商品(FX取引、証券CFD取引、先物オプション取引など) ⑥ その他

11. あなたが証券投資をやめた理由は何ですか。(複数回答可)
① 商品や取引の仕組みがよくわからなかったから
② 損をした(損をするのが嫌だった)から
③ 勧誘が煩わしかったから
④ 証券会社等が相談にのってくれなかったから
⑤ 株価の動きなどに神経を使うのが嫌になったから
⑥ 取引する時間がなかったから
⑦ 他に資金が必要になったか
⑧ その他

1.「証券投資についてのアンケート」調査票

●調査票 (3/4)

＜問4で③(証券投資の経験はないが、興味はある。)を選択した場合＞

12. あなたが今、関心のある金融商品を選んでください。(2つまで)

① 株式 ② 投資信託 ③ 公社債 ④ 外国証券(株式、投資信託、公社債) ⑤ デリバティブ商品(FX取引、証券CFD取引、先物オプション取引など) ⑥ その他

13. あなたが証券投資を行っていない理由は何ですか。(複数回答可)

① 近くに証券会社等の店舗がないから
② 商品や取引の仕組みがよくわからない(知識がない)から
③ 証券投資はお金持ちがやるものだと思う(証券会社等の敷居が高い)から
④ 損をしそう(リスクが高い)だから
⑤ 勧誘が煩わしそうだから
⑥ 取引する時間がないから
⑦ 投資に回す資金がないから
⑧ その他

＜問4で④(証券投資の経験も、興味もない。を選択した場合＞

14. あなたが証券投資に対して持っているイメージは、どのようなものですか。(複数回答可)

① 難しい
② お金持ちがやるもの
③ なんとなく怖い
④ しつこく勧誘される
⑤ ギャンブルのようなもの
⑥ その他

15. もしあなたが証券投資に対して興味を持つとしたら、何がきっかけになると思いますか。(複数回答可)

① 金融経済や証券投資に関する知識が増えること
② 資金に余裕ができること
③ 株価などが上昇すること
④ テレビ、雑誌、インターネットなど、証券投資の情報に接する機会が増えること
⑤ 相続や企業年金など、株式等を自分自身で保有･運用する機会があること
⑥ その他
⑦ 何があっても証券投資は考えない

＜全員＞

16. あなたがご存知の証券会社等の商品･サービスをお聞かせください。

a MMF、個人向け国債などの安全性の高い商品
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない

b 株式累積投資、積立投資信託などの少額の資金でも始められる商品
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない

●調査票 (4/4)

c REIT、ETF など、株式だけでなく分散投資するための商品
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない
d 社会貢献型ファンドなど、投資を通じて社会貢献に参加できる商品
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない

17. あなたがご存知の制度や機関をお聞かせください。
a 顧客資産の分別管理
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない
b 投資者保護基金
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない
c 証券･金融商品あっせん相談センター (FINMAC)
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない
d 自主規制機関 (日本証券業協会など)
① 知っている ② 名前を知っている程度 ③ 知らない

18. 証券投資をめぐる法律やルールについてお聞かせください。
＜問4で①(現在、証券投資をおこなっている。)を選択した場合＞
a 現行の法律やルールはわかりやすいですか。
① わかりやすい
② わかりにくい
③ どちらとも言えない
b 商品を購入する際に受ける説明や書面について、どう思いますか。
① 適切である
② 過剰に感じる
③ 足りない

＜全員＞
c あなたが安心して証券投資を行ううえで、特に強化すべきことはなんですか。
① 不公正な取引等への厳格な対応
② 高齢者などへの適切な勧誘ルール
③ 悪質な業者･営業員の排除
④ 上場企業に対するチェック機能の強化
d あなたが今後期待することはなんですか。
① 上場株式等の軽減税率の維持
② 財産形成制度の拡充
③ 金融経済･証券投資に関する学校教育等の充実
④ ベンチャー企業(上場予備会社)の育成

19. 証券市場のさらなる発展のため、どのようなことに取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。

2.「投資の日」イベントアンケート調査票

●調査票 (1/3)

平成２２年「投資の日」記念イベント　アンケート用紙

本日は、証券知識普及プロジェクト主催「投資の日」記念イベントにご来場戴き、ありがとうございます。
今後の活動の参考とさせていただくため、下記のアンケートにご回答いただければ幸いです。
各設問に対して、当てはまるものの番号に○印をつけてください。

〔全員にお伺いします〕

問１　性別　①男性　②女性

問２　年齢　①20 歳未満　②20 代　③30 代　④40 代　⑤50 代　⑥60 代　⑦70 代以上

問３　職業等　①会社員　②公務員　③自営業　④自由業（開業医・弁護士など）
⑤学生　⑥専業主婦　⑦パート・アルバイト・フリーター
⑧無職　⑨その他（　　）

問４　証券投資の経験についてお答えください。（①～③のいずれかに○印を付けてください）

①現在、証券投資を行っている
②過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない
③証券投資の経験はない

問５へ

問９にお進みください。

★　上記の問４の設問で、「①現在、証券投資を行っている」とお答えの方

問５　投資の経験年数は？　①２年未満　②２年以上５年未満　③５年以上１０年未満
④１０年以上２０年未満　⑤２０年以上

問６　投資判断については？　①自分で調べる　②証券会社や金融機関の営業員に相談する
③友人等に相談する　④そのときどきで異なる

問７　投資対象は？（複数回答可）
①株式　②投資信託　③債券　④その他（　　）

問８　証券会社や金融機関を選択する基準は？（複数回答３つまで可）
①情報の質及び量　②アフターケア　③品揃えとサービス　④担当者の資質
⑤手数料の安さ　⑥安定した経営　⑦インターネット取引の使い勝手の良さ
⑧店舗網の充実

→問１０にお進みください。

★　問４の設問で、「②過去に経験はあるが、現在は証券投資を行っていない」または「③証券投資の経験はない」とお答えの方

問９　現在、証券投資を行っていない理由（または証券投資の経験がない理由）をお聞かせください。（複数回答２つまで可）
①投資にまわす資金がない　②よくわからない（知識がない）　③リスクが高い
④投資するタイミングでない　⑤証券会社や金融機関と取引したくない
⑥以前、投資をして損失を出したことがある

2.「投資の日」イベントアンケート調査票

●調査票 (2/3)

〔全員にお伺いします〕

問１０　証券投資について理解・知識を深めるために有効な方法（複数回答４つまで可）

①専門家からのアドバイス　②講座やセミナーへの参加　③証券会社や金融機関の担当者からの説明
④証券会社や金融機関の冊子やパンフレットからの情報　⑤金融専門誌や書籍からの情報
⑥インターネットからの情報　⑦新聞やテレビ、ラジオからの情報
⑧投資クラブ*（※）*などで勉強する
⑨その他（　　）

（※）「投資クラブ」とは、仲間どうしで少人数（数名から 20 名程度まで）のクラブをつくり、全員で投資の学習を行うとともに、学習の成果をもとに小口の資金を出し合って共同で投資方針や購入銘柄を決定し、実際に投資経験を積みながら、投資に関して学んでいく方法のことです。

問１１　証券会社や金融機関に期待すること（複数回答３つまで可）

①迅速・的確な情報提供　②商品・サービスの丁寧な説明　③資産の運用・管理の相談相手
④顧客の希望を優先した勧誘　⑤預けた資産の安全な管理　⑥手数料等の取引コストの軽減
⑦法令遵守　⑧その他（　　）

問１２　証券・金融商品トラブルの紛争解決機関として、日本証券業協会や金融先物取引業協会などの５つの団体が連携・協力して、新たに「証券・金融商品あっせん相談センター」を設立したことをご存知ですか？

①はい　②いいえ

〔問１２の設問で「①はい」とお答えの方〕

問１３　「証券・金融商品あっせん相談センター」をどこでお知りになりましたか？

①日本証券業協会のＨＰ　②証券会社の窓口　③消費者センターの窓口
④新聞広告　⑤雑誌　⑥その他（　　）

問１４　一般消費者の方々が証券投資を身近に感じ、興味を持っていただくため、また、証券市場の信頼性向上のため業界全体としてどう取り組むべきか、ご意見があればご記入ください。

●調査票 (3/3)

★ 以下の設問は、問４の設問で、「①現在、証券投資を行っている」とお答えの方のみにお伺いします。

問１５ あなたが今、関心のある金融商品は？（複数回答２つまで可）

① 株式 ② 投資信託 ③ 公社債 ④ 外国証券 ⑤ デリバティブ商品 ⑥ その他

問１６ 問１５でお答えになった金融商品や、その他証券会社等が提供するサービスに対し、皆様がさらに求めることは？（複数回答可）

① よりわかりやすく、十分な情報(手数料の額や徴収方法を含む)の開示や説明
② 取引や商品にかかるコストの見直し
③ 保有している商品の価格情報の充実
④ 投資家（既存株主等）へのさらなる利益（配当等）の還元
⑤ 投資家（既存株主等）の権利の保護
⑥ 口座開設や購入等の際の手続きの簡素化
⑦ 商品・サービスの品揃えの拡充
⑧ シンプルでわかりやすい商品やサービスの提供
⑨ 最先端の金融技術を駆使した商品やサービスの提供
⑩ 取引機会（取引できる場所や方法等）の拡大

問１７ 皆様が安心して証券投資を行ううえで、証券投資の諸制度（金融商品取引法、日本証券業協会の自主ルール、証券税制など）において必要なことは？（複数回答可）

① 簡素で誰にでもわかりやすい制度
② 問題の発生を未然に防ぐための仕組みや取組み
③ 問題が発生したときの迅速な対応
④ 外国の規制当局等との緊密な連携
⑤ 高齢者などへの適切な勧誘ルールの検討
⑥ 不公正な取引、悪質な業者・営業員の排除
⑦ 証券会社等を登録する際の基準等の引上げ
⑧ 諸外国とのバランス等を考慮した、過剰な規制の緩和
⑨ 教育や老後などに備えた財産形成のための投資制度の拡充

問１８ 幅広い層の方々が安心して証券投資できるよう、以下のような制度や商品などが整備されています。このうちご存知のものをお聞かせください。（複数回答可）

① 証券会社等が預かる顧客の資産は、証券会社自身の資産とは別に、安全・確実に管理されている。
② 証券会社の万が一の破綻時の事故に備え、投資者保護基金による一人 1,000 万円までの補償制度がある。
③ 証券会社等が取り扱う投資信託の中には、安全性の高い商品(MMF など)がある。
④ 証券会社等には、少額の資金でも証券投資ができる商品(株式累積投資など)がある。
⑤ 証券取引所には、株式だけでなく分散投資するための様々な商品(REIT や株式インデックス、コモディティ等を対象とした ETF など)が上場されている。
⑥ 日本証券業協会や証券取引所では、投資者保護のための様々なルールを定めている。
⑦ 証券会社等は業として株式を販売することが認められているが、未公開株の勧誘は原則として禁止されている。

日本証券業協会
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
http://www.jsda.or.jp/